

# 元気な人づくり行動計画（案）



平成27年12月

鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課

## **「元気な人づくり行動計画」の策定に当たって**

鳥取県は、健康づくりを文化として捉え「鳥取県健康づくり文化創造プラン」を5年間の中期的計画として策定し取組んできたところですが、健康づくりをそれぞれの地域の文化として作り上げていくためにも、より具体的な行動を作り上げていく必要があります。この度、単年度計画として「元気な人づくり行動計画」を策定しました。

この行動計画では、各地域で、効果が上がってきた項目やより努力が必要な分野がすぐわかるよう市町村ごとのデータを「見える化」し、これを基に地域ごとの取組みや様々なアイデアを出す参考にしていただければと考えています。なお、市町村別データの中には、健康寿命等、人口規模によりデータの精度が低くなるものもありますが、参考として公表することにしました。

この計画が、県民の皆様や各市町村の皆様の一助となることを願っています。

## **目 次**

### **1. 本県における健康づくりの目標及び主な施策**

(1) 健康づくり文化創造プランの目標

(2) 県の主な施策の現状

### **2. 個別目標及び取り組み状況**

### **3. 市町村の特徴ある取り組み**

### **4. 市町村別健康データ**

# 1. 本県における健康づくりの目標及び主な施策

## (1) 健康づくり文化創造プランの目標

- 健康づくりの取組が文化として日常生活に根付く
  - ・各分野の指標で評価
- 健康寿命の延伸
  - ・健康寿命の増>平均寿命の増
  - ・健康寿命と平均寿命の全国順位の上昇（全国平均以上へ）
- 県内各圏域の健康格差の是正

健康寿命を伸ばすために、具体的な行動として以下項目で改善を進める。

- I 日常生活における生活習慣病の発生予防
  - ① 適正体重を維持してバランスの良い食生活
  - ② 日常的な身体活動・運動により、生活習慣病予防・社会生活機能の維持及び向上
  - ③ 休養・心の健康
  - ④ 禁煙の推進
  - ⑤ 適度な飲酒
  - ⑥ 歯の健康
- II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防
  - ① 糖尿病対策の推進
  - ② 心疾患・脳卒中などの減少対策
  - ③ がんによる死亡者の減少
- III 社会環境の整備
  - 市町村の特徴ある取組

## (2) 県の主な施策の現状（平成 27 年度）

### I 日常生活における生活習慣病の発生予防

#### 【推進体制】

#### ■健康づくり文化創造推進県民会議の運営

「鳥取県健康づくり文化創造プラン(第二次)」の目標達成状況の評価や、健康づくりに関する各種施策を検討するため、県民会議を設置する。

#### (新) ■「健康寿命アップ」フォーラム事業

生活習慣の改善、生活習慣病の早期発見・早期治療を図ることの重要性を認識し、地域活動の充実や関係者の連携強化を図るきっかけづくりとして、平均寿命日本一の長野県：塚田課長を迎えてフォーラムを開催。(H27.9.3 倉吉)

#### 【食生活改善】

#### ■栄養改善指導事業

栄養管理に関する研修会を開催するなど、従事者に対する技術的支援を行う。

■「食の応援団」支援事業

栄養・食生活の改善及び食育の推進を目的とした活動の支援を行う。

■食育地域ネットワーク強化事業

食育活動の地域への定着と食育実践者同士のネットワークの強化を図る。

【運動習慣の定着】

■ウォーキング立県とっとり事業

ウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、ウォーキング大会の完歩者にポイントを付与する。(H24～27「とりっぽ(歩)」実施→H28は「とりっぽ(歩)」に替わる事業を検討)

■ウォーキング立県推進事業補助金

ウォーキングを全市町村に普及させていくため、ウォーキング大会を積極的に開催する団体等に開催経費等を助成。

■高齢者の健康づくり事業（長寿社会課）

高齢者等に楽しみながら運動機能の維持・向上を図るご当地体操等の取組の普及を図る。(H27.10.9「とっとり ご当地体操交流会 2015」開催(倉吉))

【休養・こころの健康】

■みんなで支え合う地域づくり事業

自死を防ぐための相談体制の整備、人材養成等により、自死対策支援及び体制の充実を図り、自死の防止及び自死遺族に対する対策の充実を図る。

自死予防県民運動として、ゲートキーパーの養成や「眠れていますか？睡眠キャンペーン」を実施

■ひきこもり対策推進事業

ひきこもり状態にある者及びその家族に対する相談支援等やひきこもり支援に携わる関係者に対する研修を行うなど、ひきこもり者が社会参加できる環境を整える。

【喫煙対策】

■禁煙治療費の助成

禁煙治療で保険適用の対象とならない、禁煙期間の短い若年層等を対象に治療費の助成を行う。(ブリンクマン指数 200 以下の者の禁煙治療を助成)

※ブリンクマン指数:健康と喫煙の関係を示す指数で、「1日の喫煙本数×喫煙年数」で表される

■鳥取県健康づくり応援施設（禁煙）等への参加呼びかけ

県内の施設、事業所に対して「鳥取県健康づくり応援施設(禁煙)」や「がん検診推進パートナー企業」への参加を呼びかける。

【飲酒】

■アルコール依存症支援対策事業（障がい福祉課）

アルコールに係る専門的相談を行う体制の充実及びアルコールによる健康被害の正しい普及啓発、相談先などのPR。

■アルコール健康障がい対策事業（障がい福祉課）

県民等を対象にアルコール健康障害の普及啓発を図るとともに、アルコール依存症者等に対して適切な治療に繋がられるよう医療従事者向けの研修を行う。

## 【歯・口腔の健康】

### ■8020 運動推進事業

県民一人ひとりが生涯自分の歯でおいしく食べ、豊かな生活を送ることができるよう歯科保健対策の推進を図る。

### ■むし歯予防フッ化物洗口推進事業

子どものむし歯予防に効果的なフッ化物洗口を県内全域に導入普及させる。

### ■歯と口腔の健康づくり推進事業

デンタルプロフェッショナル派遣や職域・地域における歯周病疾患検診促進を推進することで、むし歯や歯周病等歯科疾患有病率の一層の低下を図り、県民の生涯にわたる健康の保持増進を図る。

## II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防

### 【糖尿病】

#### ■糖尿病予防対策連携強化事業

かかりつけ医療機関で糖尿病の初期治療が受けられる体制の構築を図るため、鳥取県・糖尿病医療連携登録医制度の安定した継続を図る。

#### ■慢性腎臓病（CKD）予防対策事業

CKDを早期に発見し受診・治療につなげるための検査の必要性、要指導対象者への効果的な生活指導等、地域での予防の取り組み体制を整えていく。

#### ■歯周病と糖尿病を予防する！歯科・医科連携推進事業

歯周病と糖尿病の因果関係に着目し、両疾患を同時に治療することが効率的で早期回復につながることから、歯科医科連携の体制を構築する。

### 【循環器病】

#### ■特定健康診査・特定保健指導推進事業

市町村（国民健康保険）などの医療保険者に義務化された内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査・特定保健指導を円滑に実施するため、特定健康診査・特定保健指導に係る経費の一部助成や従事者研修を行う。

#### (新) ■検診受診率アップ・健康寿命アップ事業

生活習慣の改善、生活習慣病の早期発見・早期治療を図ることの重要性の認識を深めるとともに、地域活動の充実や関係者の連携を強化していくきっかけづくりとして地域に根ざした健康づくり事業への助成を行う。

### 【がん】

#### ■がん医療提供体制整備事業

がん診療連携拠点病院が機能強化を図るための事業に支援を行うほか、がん医療従事者の人材育成支援などによる医療水準の向上を図る。

#### ■がん検診受診促進事業

出張がん予防教室やがん検診推進企業アクション、大腸がん検診キット受診者送付など、がんの正しい知識の普及啓発や、休日がん検診支援により受診しやすい体制整備を行う。

#### ■がん検診等受診勧奨強化事業

がん検診等の受診率向上を目的とした未受診者に対する個別受診勧奨等を行う市町村に対し助成を行う。

#### ■肝臓がん（肝炎）対策事業

保健所及び医療機関における肝炎ウイルス検査の無料実施、肝臓がん検診従事者研修会等の開催など、肝炎ウイルスの早期発見、早期治療の促進に向けた対策を実施する。

#### ■肝炎治療特別促進事業

B型・C型肝炎患者に対し、肝硬変・肝がんへの進行を未然に防ぐことを目的に肝炎治療に係る医療費助成を行う。

### III 社会環境の整備

#### 【地域・職域での取組】

##### ■鳥取県健康マイレージ支援事業

###### (1) 健康経営マイレージ事業

健康経営に取り組む事業所に対してもポイントを付与し、ポイントを多く集めたり優れた取組を行った事業所を広報・表彰する事業を協会けんぽと連携して実施する。

###### (2) 健康マイレージ支援事業補助金

健康づくりの取組（健康教室、特定健診・がん検診の実施など）を促進する健康マイレージ事業を行う市町村を支援する。

##### (新) ■鳥取県民健康になろうプロジェクト2015の実施

新日本海新聞社とタイアップして、県民の健康増進への取組や県内企業の健康経営の取組について、新聞紙面やテレビ、イベント等を通じて、集中的に「健康」について広報展開していく。

#### 【高齢者の健康】

##### (新) ■60歳からの人生充実応援事業～生きがい就労促進事業～（長寿社会課）

○高齢者にあつた持続可能な新たなビジネススタイルを創出するための「ことぶき(プチビジネス)起業支援事業」

○シニアボランティア養成と効果的な活用のしくみをつくるシニアボランティア事業

○人材の掘り起しと活用を行う「いきいきサポートシルバーバンク事業」

##### ■とっとり人づくり介護・認知症予防地域推進事業（長寿社会課）

元気高齢者等が中心となった地域サロンや認知症予防に繋がる取組等を新たに実施する企業、NPO等に対し、人件費を伴う支援を行うことを通じて、地域の人づくりに資する取組を実施する。

### 【健康寿命にかかると目標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	備考
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
平均寿命	男	79.01年	H22	—	(H27)		
	女	86.08年	H22	—	(H27)		
健康寿命① (日常生活に 制限のない 期間の平均 の延伸)	男	70.04年	H22	—	(H28)	健康寿命の増 > 平均寿命の増	
	女	73.24年	H22	—	(H28)		
健康寿命② (日常生活動 作が自立し ている期間 の平均の各 圏域の格差 の縮小)	男	○鳥取県 77.60年 ○東部圏域 77.74年 ○中部圏域 77.94年 ○西部圏域 77.25年 ※圏域格差 0.69年	H22	○鳥取県 77.75年 ○東部圏域 78.19年 ○中部圏域 77.41年 ○西部圏域 77.54年 ※圏域格差 0.78年	H25	各圏域の 格差縮小	
	女	○鳥取県 82.92年 ○東部圏域 82.44年 ○中部圏域 84.09年 ○西部圏域 82.83年 ※圏域格差 1.65年	H22	○鳥取県 83.79年 ○東部圏域 83.77年 ○中部圏域 84.10年 ○西部圏域 83.67年 ※圏域格差 0.43年	H25		

(注) 健康寿命①は、国民生活基礎調査に基づき日常生活に制限のない期間(アンケート調査)から平均を算出

健康寿命②は、介護保険の要介護認定者数(要介護 2~5 の認定者数)に基づき日常生活動作が自立してい  
る期間の平均を算出

出展：平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用  
対効果に関する研究」より

## **2. 個別目標及び取り組み状況**

### **1 日常生活における生活習慣病の発生予防**



# ① 適正体重を維持してバランスのよい食生活

## 目標：塩分控えめ！野菜は多め！

### 〈施策の方向性〉

- 食と健康の関わりについての正しい知識の普及と実践につながる支援
- 地域で食に関する活動をする団体等と連携し、野菜や果物の摂取量を増やすこと、減塩食生活の実践についての啓発・普及を実施
- 栽培・料理・共食など食の体験活動の充実のための支援

### 〈県の主な施策〉

- 栄養改善指導事業  
 栄養管理に関する研修会を開催するなど、従事者に対する技術的支援を行う。
- 「食の応援団」支援事業  
 栄養・食生活の改善及び食育の推進を目的とした活動の支援を行う。
- 食育地域ネットワーク強化事業  
 食育活動の地域への定着と食育実践者同士のネットワークの強化を図る。

### 〈課題〉

- 食塩摂取量が多く、野菜摂取量が減少している。

## 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
1日の食塩摂取量(県民健康栄養調査)	男	11.3 g	H22	10.7 g	H24	10 g 未満	△
	女	10.1 g	H22	9.2 g	H24	8 g 未満	△
1日の野菜摂取量の平均値(県民健康栄養調査)	—	282.5 g	H22	289.5 g	H24	350 g 以上	×

【主な指標の評価欄の記号】 [以下同様]

- ◎：目標を達成
- ：目標達成に向け順調に改善（50～99%改善）
- △：策定時より改善（1～49%改善）
- ×：横ばいもしくは悪化

## ② 日常的な身体活動・運動により、 生活習慣病予防・社会生活機能の維持及び向上

**目標：見直そう日々の運動習慣。自分の生活スタイルの中で、意識して歩く時間を作ろう。**

### 〈施策の方向性〉

- 日常的なウォーキングの定着
- 日常生活で意識的に多めに歩く者の増加

### 〈県の主な施策〉

#### ■ ウォーキング立県とっとり事業

ウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、ウォーキング大会の完歩者にポイントを付与する。(H24～27「とりっぽ(歩)」実施→H28は「とりっぽ(歩)」に替わる事業を検討)

#### ■ ウォーキング立県推進事業補助金

ウォーキングを全市町村に普及させていくため、ウォーキング大会を積極的に開催する団体等に開催経費等を助成。

### 〈課題〉

- ウォーキングを中心とした誰でも手軽にできる運動の普及・定着。
- 運動・身体活動の重要性は理解していても、行動に移せない県民の方へのウォーキングの推進。
- ウォーキング大会への参加によるウォーキングの推進。

### 【主な指標】

指標		H24		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
日常生活に おける1日 の歩数の増 加	男	6627歩	H22	6337歩	H24	8000歩以上	×
	女	5473歩	H22	5963歩	H24	7000歩以上	△
運動習慣者 (意識的に 運動する者) の割合	男	26.6%	H22	30.8%	H24	30%以上	◎
	女	29.4%	H22	27.6%	H24		×

## ③ 休養・こころの健康

### 目標：十分な睡眠と休養

#### 〈施策の方向性〉

- 十分な睡眠と休養をとり、ストレスを感じる者の減少
- 働き盛り世代のうつ病・自死の減少
- こころの相談窓口やうつ病の相談・受診先

#### 〈県の主な施策〉

- みんなで支え合う地域づくり事業

自死を防ぐための相談体制の整備、人材養成等により、自死対策支援及び体制の充実を図り、自死の防止及び自死遺族に対する対策の充実を図る。

自死予防県民運動として、ゲートキーパーの養成や「眠れていますか？睡眠キャンペーン」を実施

#### 〈課題〉

- 県全体では自死者数が減少傾向にあるが、若年層や働き盛り世代（30歳～60歳代）が全体の約6割を占めているため、特にその世代にストレス対策やうつ病対策を行う。
- 睡眠による休養が十分にとれていない者の割合が改善していないため、よい睡眠をとる方法について普及啓発を行う。

### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
自死者の減少(人口動態統計)	—	145人	H22	121人	H25	減らす	○

※目標は達成されているが、未だ121人の自死者数があるため、「評価」は「○（目標達成に向け順調に改善）」とした。

## ④ 禁煙の推進

**目標：吸わない、吸わせない。禁煙支援と受動喫煙防止の徹底。**

### 〈施策の方向性〉

- 喫煙、受動喫煙がもたらす健康被害など、喫煙に関する知識の更なる普及
- 多数の者が利用する公共の場等での全面禁煙の促進
- 健康づくり応援施設（団）（禁煙分野）の増加

### 〈県の主な施策〉

#### ■禁煙治療費の助成

禁煙治療で保険適用の対象とならない、禁煙期間の短い若年層等を対象に治療費の助成を行う。（ブリンクマン指数 200 以下の者の禁煙治療を助成）

※ブリンクマン指数：健康と喫煙の関係を示す指数で、「1日の喫煙本数×喫煙年数」で表される

#### ■鳥取県健康づくり応援施設（禁煙）等への参加呼びかけ

県内の施設、事業所に対して「鳥取県健康づくり応援施設（禁煙）」や「がん検診推進パートナー企業」への参加を呼びかける。

### 〈課題〉

- 禁煙指導を受ける者は増加していない。
- 未成年者の喫煙率や、成人男性、妊産婦の喫煙率は低下しているが、成人男性喫煙率は、全国的には上位にある。

### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
喫煙する者の 割合(国民生 活基礎調査)	男	30.2%	H22	33.2%	H25	24%	×
	女	6.6%	H22	6.9%	H25	4%	×
分煙・禁煙認 定施設を増や す(健康政 策課調べ)	—	107 店舗	H23	153 店舗	H26	200 店舗	△
敷地内禁煙認 定施設を増や す(健康政 策課調べ)	—	273 施設	H23	478 施設	H26	500 店舗	○

## ⑤ 適度な飲酒

**目標：必ず設けよう休肝日、節度ある適度な飲酒に努めよう。**

### 〈施策の方向性〉

■適正飲酒（※）の定着。多量飲酒する者の減少

※適正飲酒（節度ある適度な飲酒）とは

通常のアルコール代謝機能を有する日本人においては、節度ある適度な飲酒は、1日平均純アルコールで20g程度とされている。これは、大体、ビール中瓶1本、日本酒1合、酎ハイ(7%)350ml缶1本、ウイスキーダブル1杯などに相当する。

■未成年者の飲酒率のゼロ

### 〈県の主な施策〉

■アルコール依存症支援対策事業

アルコールに係る専門的相談を行う体制の充実及びアルコールによる健康被害の正しい普及啓発、相談先などのPR。

■アルコール健康障がい対策事業

県民等を対象にアルコール健康障害の普及啓発を図るとともに、アルコール依存症者等に対して適切な治療に繋がられるよう医療従事者向けの研修を行う。

### 〈課題〉

■男性の飲酒習慣者の割合は、全国的には上位にある。

■未成年者の飲酒率が改善していない。

### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
多量に飲酒 する人を減ら す（県民健 康栄養調査）	男	4.3%	H22	4.2%	H24	3%	△
	女	0.7%	H22	1.1%	H24	0.5%	×

**目標：80歳になっても20歯以上の歯を保ち（8020運動）、**

**生涯自分の歯でおいしく食べよう。**

〈施策の方向性〉

- 乳幼児期及び学齢期のむし歯の更なる減少と学齢期からの歯肉炎予防
- 歯科健診（検診）受診率向上による歯周病予防の強化と罹患者の減少

〈県の主な施策〉

■8020運動推進事業

県民一人ひとりが生涯自分の歯でおいしく食べ、豊かな生活を送ることができるよう歯科保健対策の推進を図る。

■むし歯予防フッ化物洗口推進事業

子どものむし歯予防に効果的なフッ化物洗口を県内全域に導入普及させる。

■歯と口腔の健康づくり推進事業

デンタルプロフェッショナル派遣や職域・地域における歯周病疾患検診促進を推進することで、むし歯や歯周病等歯科疾患有病率の一層の低下を図り、県民の生涯にわたる健康の保持増進を図る。

〈課題〉

- 幼児期のむし歯罹患率は減少傾向にあるものの、目標値には達成していない。
- 40、50歳代における進行した歯周炎に罹患している者の割合が悪化している。
- 30、40、50歳代における歯間清掃用器具を使用している者の割合はまだ低い。

【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
フッ化物洗口 に取り組む施設 数の増加(4 歳～14歳ま で)(健康政 策課調べ)	—	70 施設	H22	126 施設	H26	100 店舗	◎

## II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防

## ⑦ 糖尿病対策の推進

**目標：毎年受けます特定健診。**

**1 にメタボ予防、2 に糖尿病発症防止、3 に重症化防止**

### 〈施策の方向性〉

- 一次予防によるメタボリックシンドローム改善、糖尿病の予備群、有病者の減少
- 特定健診による早期の異常発見、早期の生活習慣の改善
- 糖尿病の適切な初期治療と治療の継続による重症化の予防

### 〈県の主な施策〉

#### ■糖尿病予防対策連携強化事業

かかりつけ医療機関で糖尿病の初期治療が受けられる体制の構築を図るため、鳥取県・糖尿病医療連携登録医制度の安定した継続を図る。

#### ■慢性腎臓病（CKD）予防対策事業

CKDを早期に発見し受診・治療につなげるための検査の必要性、要指導対象者への効果的な生活指導等、地域での予防の取り組み体制を整えていく。

#### ■歯周病と糖尿病を予防する！歯科・医科連携推進事業

歯周病と糖尿病の因果関係に着目し、両疾患を同時に治療することが効率的で早期回復につながることから、歯科医科連携の体制を構築する。

### 〈課題〉

- 一次予防によるメタボリックシンドローム改善、糖尿病予備群、有病者の減少。
- 特定健診による早期の異常発見、早期の生活習慣の改善。
- 糖尿病の適切な初期治療と治療の継続による重症化の予防。

### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
糖尿病予備群の割合(特定健診データ)	40～74歳	9.1% (24,168人)	H22	7.4% (19,369人)	H24	増やさない	◎
糖尿病有病者の割合(特定健診データ)	40～74歳	8.3% (22,043人)	H22	6.7% (17,528人)	H24	増やさない	△
特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(特定健診データ)	特定健康診査の実施率	33.2%	H22	39.5%	H25	70%	△
	特定保健指導の実施率	13.0%	H22	23.9%	H25	45%	△
鳥取県・糖尿病医療連携登録医の増加(健康政策課調べ)	—	115人	H24	147人	H26	170人	○



## ⑧心疾患・脳卒中などの減少対策

### 目標：高血圧や脂質異常をしっかりと管理

#### 〈施策の方向性〉

- 一次予防によるメタボリックシンドローム改善
- 循環器病発症の前段階である糖尿病、脂質異常症、高血圧症の発症防止
- 特定健診による早期の異常発見、早期の生活習慣の改善

#### 〈県の主な施策〉

- 特定健康診査・特定保健指導推進事業

市町村（国民健康保険）などの医療保険者に義務化された内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査・特定保健指導を円滑に実施するため、特定健康診査・特定保健指導に係る経費の一部助成や従事者研修を行う。

#### 〈課題〉

- 高血圧症有病者の推定数が増加。  
(有病者と予備群を合わせた推定数は殆ど改善していない。)
- 脂質異常症有病者の推定数が増加。

#### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価	
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)			
脳血管疾患・ 虚血性心疾 患の年齢調 整死亡率の 減少(10万 人当たり)(人 口動態統計)	脳血管 疾患	男	50.7人	H22	46.5人	H25	45人	○
		女	29.5人	H22	24.7人	H25	20人	○
	虚血性 心疾患	男	41.3人	H22	41.5人	H25	25人	×
		女	14.5人	H22	15.4人	H25	8人	×
高血圧症予 備群の割合 (特定健診デ ータ)	40～74歳	14.4% (38,244人)	H22	14.0% (36,808人)	H24	14% (37,000人)	◎	
高血圧症有 病者の割合 (特定健診デ ータ)	40～74歳	47.5% (126,155 人)	H22	48.7% (128,085 人)	H24	42% (112,000人)	×	
鳥取県・糖尿 病医療連携 登録医の増 加(特定健診 データ)	40～74歳	46.0% (122,171 人)	H22	48.6% (127,790 人)	H24	40% (109,000人)	×	

## ⑨がんによる死亡者の減少

**目標：がん検診、毎年受けて早期発見、早期治療。**

### 〈施策の方向性〉

- がんの予防に有効とされる生活習慣の正しい知識の普及と実践につながる支援
- 「受けやすいがん検診」の体制づくりの推進
- 県民に対するがん検診受診率向上に向けた啓発活動の推進

### 〈県の主な施策〉

#### ■がん医療提供体制整備事業

がん診療連携拠点病院が機能強化を図るための事業に支援を行うほか、がん医療従事者の人材育成支援などによる医療水準の向上を図る。

#### ■がん検診受診促進事業

出張がん予防教室やがん検診推進企業アクション、大腸がん検診キットの受診者送付など、がんの正しい知識の普及啓発や、休日がん検診支援により受診しやすい体制整備を行う。

#### ■がん検診等受診勧奨強化事業

がん検診等の受診率向上を目的とした未受診者に対する個別受診勧奨等を行う市町村に対し助成を行う。

#### ■肝臓がん（肝炎）対策事業

保健所及び医療機関における肝炎ウイルス検査の無料実施、肝臓がん検診従事者研修会等の開催など、肝炎ウイルスの早期発見、早期治療の促進に向けた対策を実施する。

#### ■肝炎治療特別促進事業

B型・C型肝炎患者に対し、肝硬変・肝がんへの進行を未然に防ぐことを目的に肝炎治療に係る医療費助成を行う。

### 〈課題〉

- 75歳未満がん年齢調整死亡率は全国より高く推移している。
- がんの早期発見に有効ながん検診の受診率が目標値50%に達していない。

### 【主な指標】

指標		プラン策定時値		現状値		H29年 目標値	評価
項目	細区分	数値	調査 年(度)	数値	調査 年(度)		
75歳未満のがんの年齢調整死亡率（10万人当たり）の減少（人口動態統計）	—	91.7人	H24	87.5人	H26	77.0人	×
がん検診の受診率向上（国民生活基礎調査）	胃がん（40～69歳）	34.6%	H24	43.5%	H26	50%以上	△
	肺がん（40～69歳）	29.1%	H24	48.7%	H26	50%以上	△
	大腸がん（40～69歳）	28.2%	H24	40.5%	H26	50%以上	△
	子宮がん（20～69歳）	35.3%	H24	41.9%	H26	50%以上	△
	乳がん（40～69歳）	30.9%	H24	42.4%	H26	50%以上	△

※がん対策の詳細については、「鳥取県第2次がん対策推進計画アクションプラン」に掲載している。

### III 社会環境の整備

### 3. 市町村の特徴ある取組

#### 鳥取市

##### ■認知症高齢者ご近所応援団結成支援事業の取り組み

「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会」の実現を目指し、地域の支援体制として「ご近所応援団結成支援事業」に取り組み、認知症について理解する人を増やす。

#### 倉吉市

##### ■まちの保健室の実施

H27年4月に開学した鳥取看護大学等と連携し、だれでも気楽に立ち寄って、自分の健康について振り返ったり、相談できる場所を展開。「まめなかえプロジェクト」では、大学の講義を受けた者に、まちの保健室の運営資格を与え、人材育成に取り組む。

#### 境港市

##### ■がん検診主審率向上の取り組み

住民ががん検診を受診しない理由を探り、自己負担金の軽減など受診しやすい環境づくりに力を入れるとともに、啓発するポイントも「早期発見の必要性」に絞るなど工夫を凝らし、受診率向上のための取り組みを実施した。

#### 岩美町

##### ■健康マイレージ支援事業

H27年度より新たに、特定健診やがん検診、健康教室などへの参加者にポイントを付与し、ポイントに応じて特典が得られる「いわみ健康マイポイント事業」を実施し、健康づくりに対する意識の高揚に取り組んでまいります。

#### 北栄町

##### ■こけないからだ講座

健康な生活を長く続けられるように、介護が必要になってもそれ以上悪化しないようにするための取組み。講座は、週1回のペースで3か月間実施し、要介護認定率が約2%減少した。

#### 日南町

##### ■地域づくりによる介護予防推進支援事業

介護予防の実戦経験のあるアドバイザーが、モデル地区において、住民運営の通いの場を立ち上げ、拡大について具体的な技術支援を行う事業。

#### 江府町

##### ■江尾診療所と鳥大医学部との連携による医福連携事業

鳥取大学医学部の学生によるフィールドワークとして、①住民の生の声を聞く「全戸家庭訪問」、②客観的に統計分析する「留め置きアンケート調査」、③地区診断の結果を集落に還元する「住民報告会」、④住民とともに語り合う「座談会」の活動を通し、集落住民と学生の間をコーディネートし、地域の健康課題の掘り起こしと学生教育を両立させる取り組み。

## ＜市町村の健康づくりに関する計画の策定状況＞

市町村	健康づくり計画	計画期間	策定日
鳥取市	鳥取市健康づくり計画 とっとり市民元気プラン 2011	H23～H27 の 5 年間	H23 年 3 月
岩美町	新しいわみ健康づくり計画	H25～H29 の 5 年間	H25 年 3 月
若桜町	健康若さ 21 (第 2 次) 計画	H25～H29 の 5 年間	H25 年 3 月
智頭町	健康ちづ 21	H25～H29 の 5 年間	H25 年 3 月
八頭町	健康やず 21	H25～H34 の 10 年間	H25 年 3 月
倉吉市	倉吉市いきいき健康・食育推進計画	H25～H34 の 10 年間	H25 年 3 月
三朝町	第 10 次三朝町総合計画	H23～H32 の 10 年間	H23 年 6 月
湯梨浜町	第 2 次健康ゆりはま 21 計画 (H23 年度策定版)	H24～H29 の 6 年間	H24 年
琴浦町	第 2 期健康ことうら計画	H25～H29 の 5 年間	H25 年 3 月
北栄町	健康ほくえい計画	H24～H33 の 10 年間	H24 年 3 月
米子市	第 2 次米子市総合計画 米子いきいきプラン 2011	H23～H32 の 10 年間	H23 年 9 月
境港市	境港市地域福祉計画	H24～H29 の 6 年間	H24 年 7 月
日吉津村	第 6 次日吉津村総合計画	H23～H32 の 10 年間	H23 年 3 月
大山町	大山町総合計画	H23～H27 の 5 年間	H19 年 3 月
南部町	地方創生総合戦略の総合的な計画 なんぶ創生総合戦略	H27～H31 の 5 年間	H27 年 9 月
伯耆町	伯耆町健康づくり計画	H24～H28 の 5 年間	H24 年 4 月
日南町	第 2 期にこにこ健康にちなん 21	H24～H32 の 9 年間	H24 年 3 月
日野町	健康ひの 21 プラン 健康づくり推進ビジョン(第 2 版)	H24～H33 の 10 年間	H24 年 4 月
江府町	第 4 次江府町総合計画	H18～H27 の 10 年間	H18 年

## 4. 市町村別データ

### 各市町村別のデータ

- 1 物的・人的資源等の基盤を評価する指標・・・・・・・・・・ P. 21
  - 65歳以上人口割合
  - 75歳以上人口割合
  - 被保険者数（加入者の構成）
  - 市町村保健師配置状況（本採用のみ）
  - 健康づくり推進員人数
  - 市町村行政管理栄養士・栄養指数（H27時点）
  - 食生活改善推進員数（H26時点）
  
- 2 活動を評価する指標・・・・・・・・・・ P. 27
  - 特定健診実施率・特定保健指導実施率（H22年度；H25年度）
  - がん検診受診率
  - 喫煙／有無別該当率（協会＋国保）
  - 血圧服薬／有無別該当率（協会＋国保）
  - 血糖服薬／有無別該当率（協会＋国保）
  - 脂質服薬／有無別該当率（協会＋国保）
  
- 3 結果としての住民の健康状態等を評価する指標・・・・・・・・ P. 41
  - 市町村別分析結果（協会けんぽ作成）
  - 1人当たり医療費（入院＋入院外）
  - 平均寿命
  - 健康寿命
  - 都道府県別 がん75歳未満年齢調整死亡率の推移
  - 全がん 標準化死亡比
  - 心疾患 標準化死亡比
  - 脳血管疾患 標準化死亡比
  - 肺炎 標準化死亡比

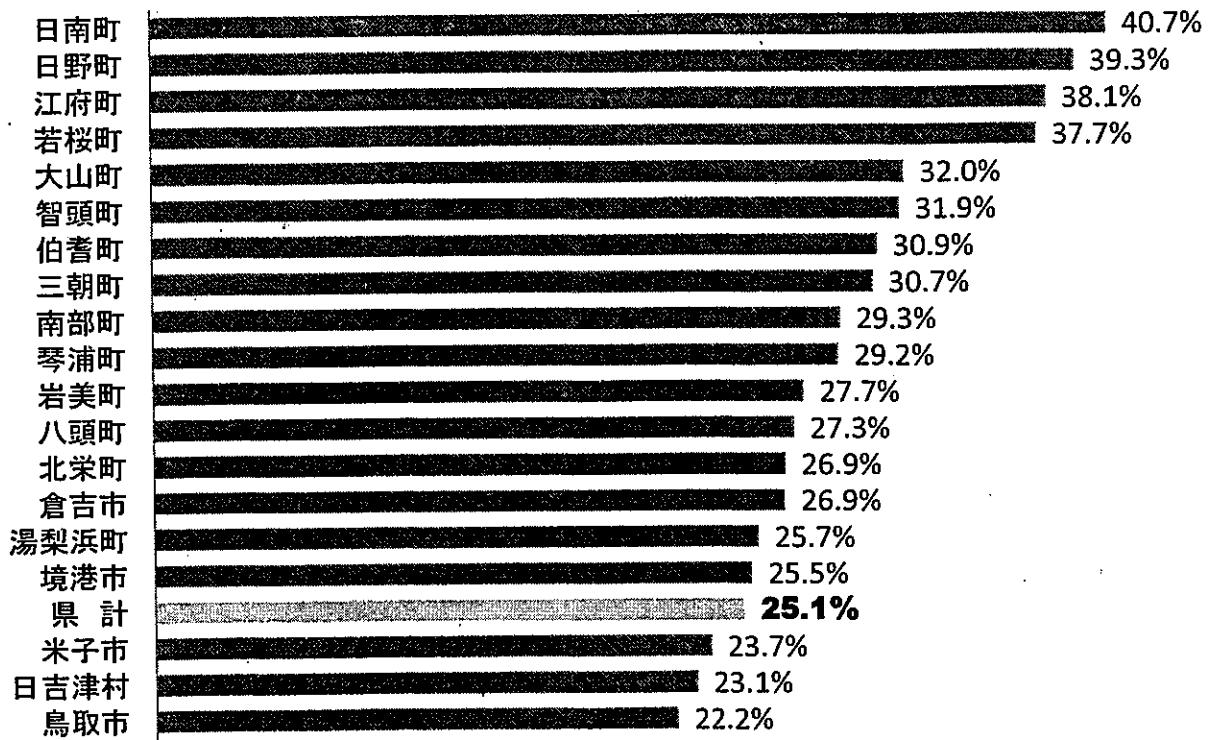
## 1. 物的・人的資源等の基盤を評価する指標

○65歳以上人口割合	P. 22
○75歳以上人口割合	P. 23
○被保険者数(加入者の構成)	P. 24
○市町村保健師配置状況(本採用のみ)	P. 25
○市町村行政管理栄養士・栄養指数	P. 25
○健康づくりに関するボランティア数	P. 26

## 65歳以上人口割合

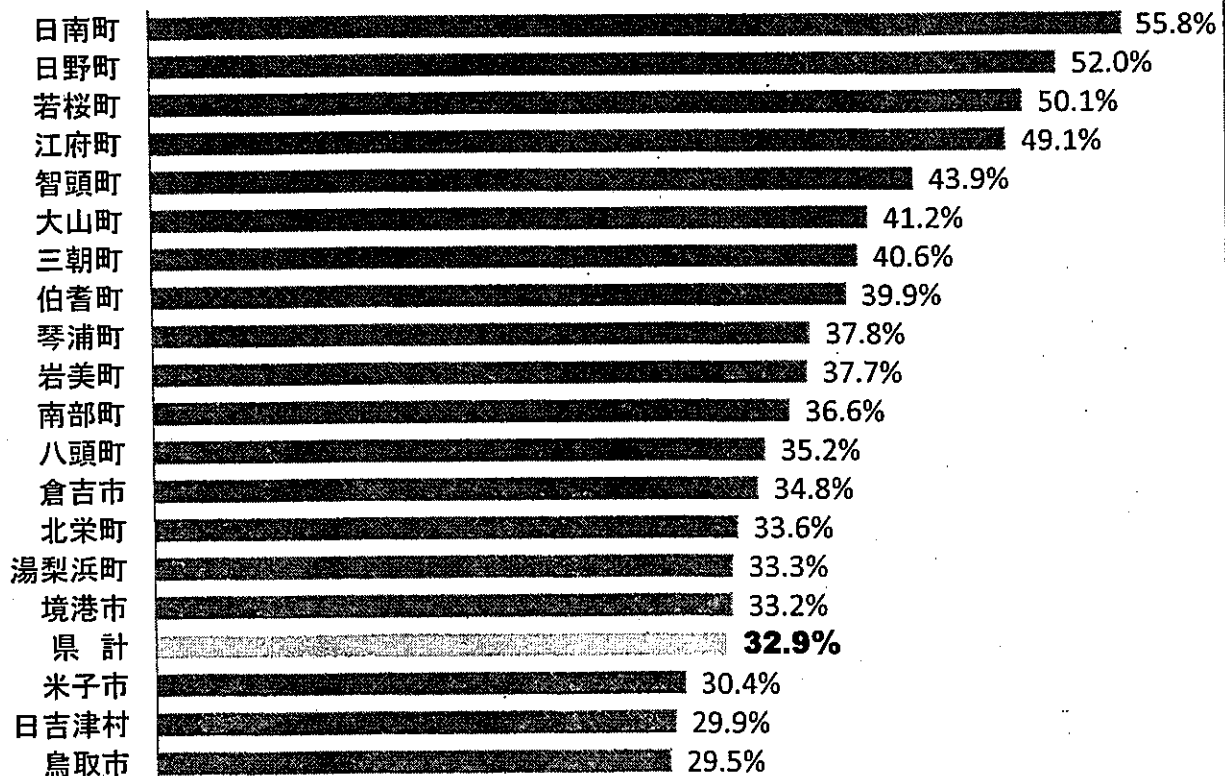
男性は、多くの市町村で1/4を超え、女性では3人に1人という状況になっている。

### 65歳以上人口割合【男性】



(鳥取県年齢別推計人口(平成26年10月1日現在))

### 65歳以上人口割合【女性】



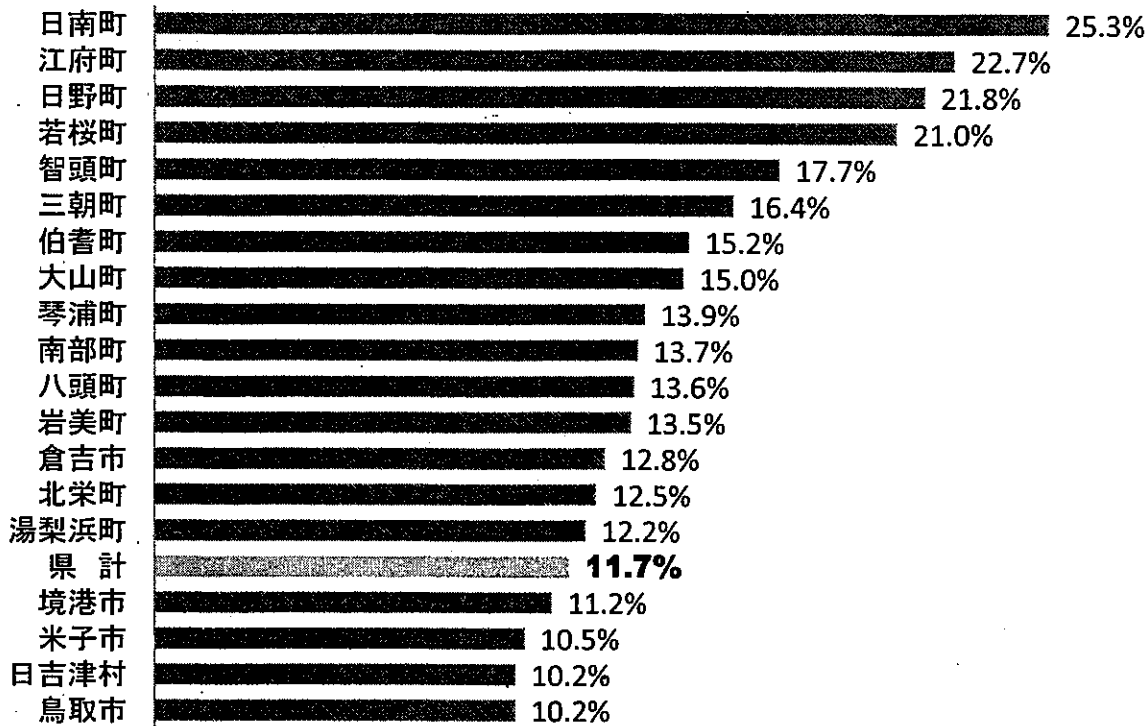
(鳥取県年齢別推計人口(平成26年10月1日現在))



## 75歳以上人口割合

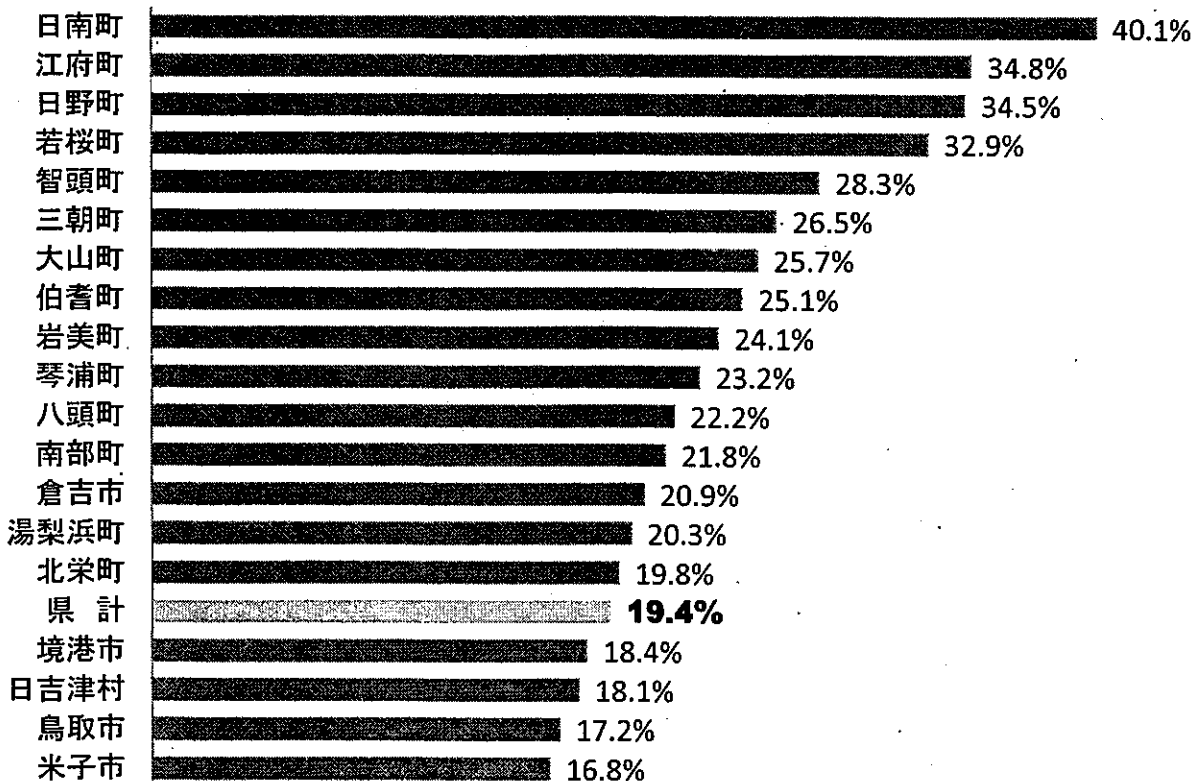
男性は、約1割の市町村がある一方で、中産間地域では4～5人に1人という状況。  
 女性は、2割前後の市町村が多いものの、日野郡3町は、3人に1人以上となっている。

### 75歳以上人口割合【男性】



(鳥取県年齢別推計人口(平成26年10月1日現在))

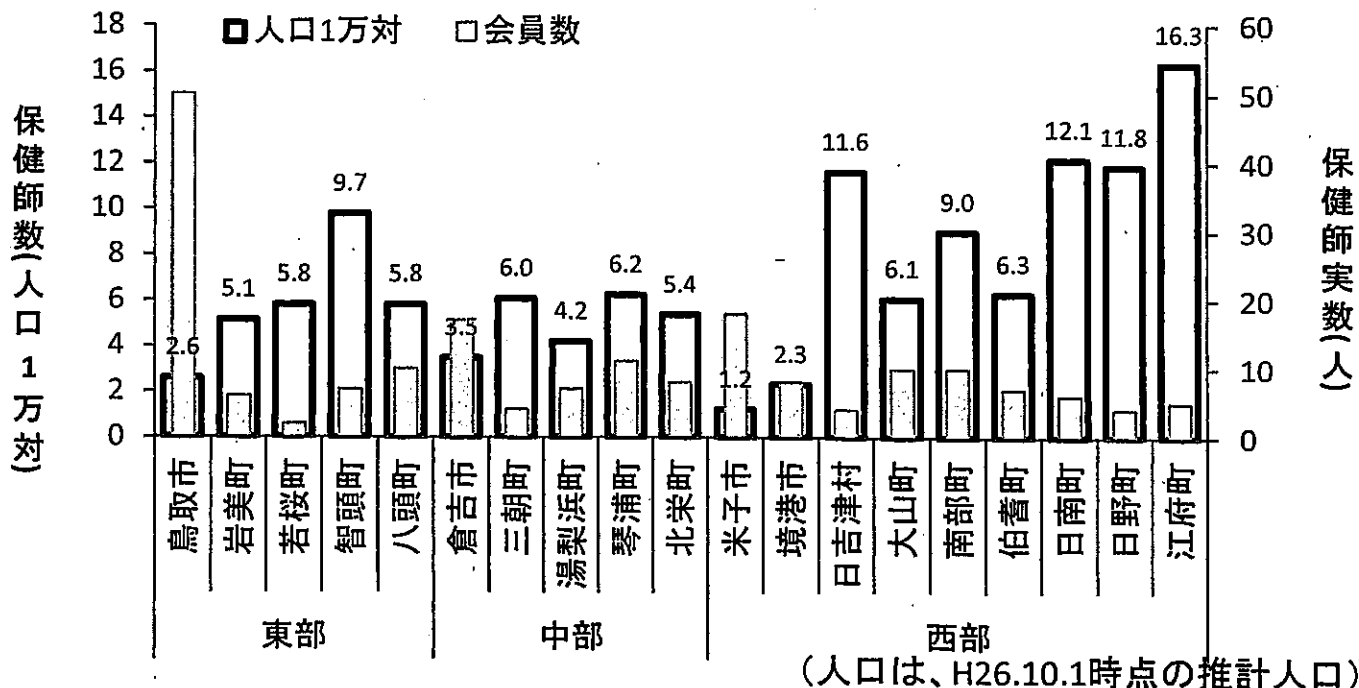
### 75歳以上人口割合【女性】



(鳥取県年齢別推計人口(平成26年10月1日現在))

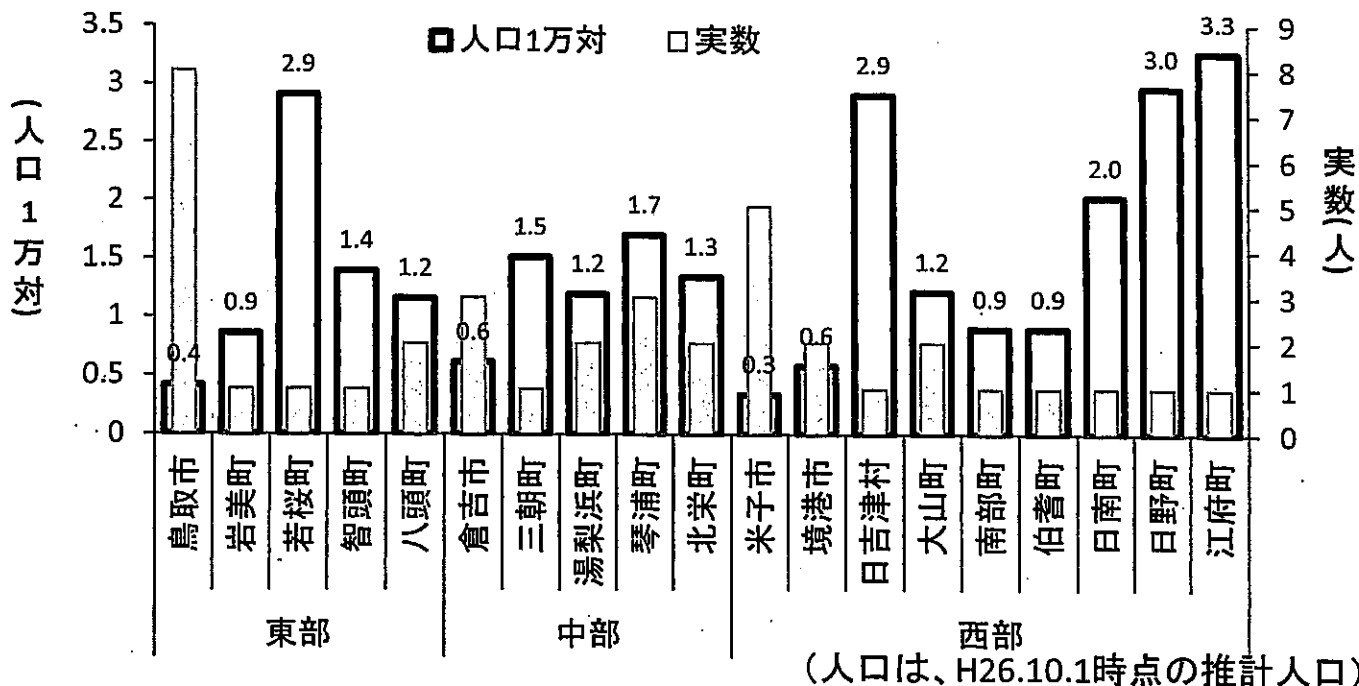


## 市町村保健師配置状況(H27時点)



保健師の配置状況は、若桜町の2人～鳥取市の50人まで、各自治体によってバラツキが大きい  
が、人口1万対でみると西部の町村で比較的高い一方、西部の市部で低い傾向にある。

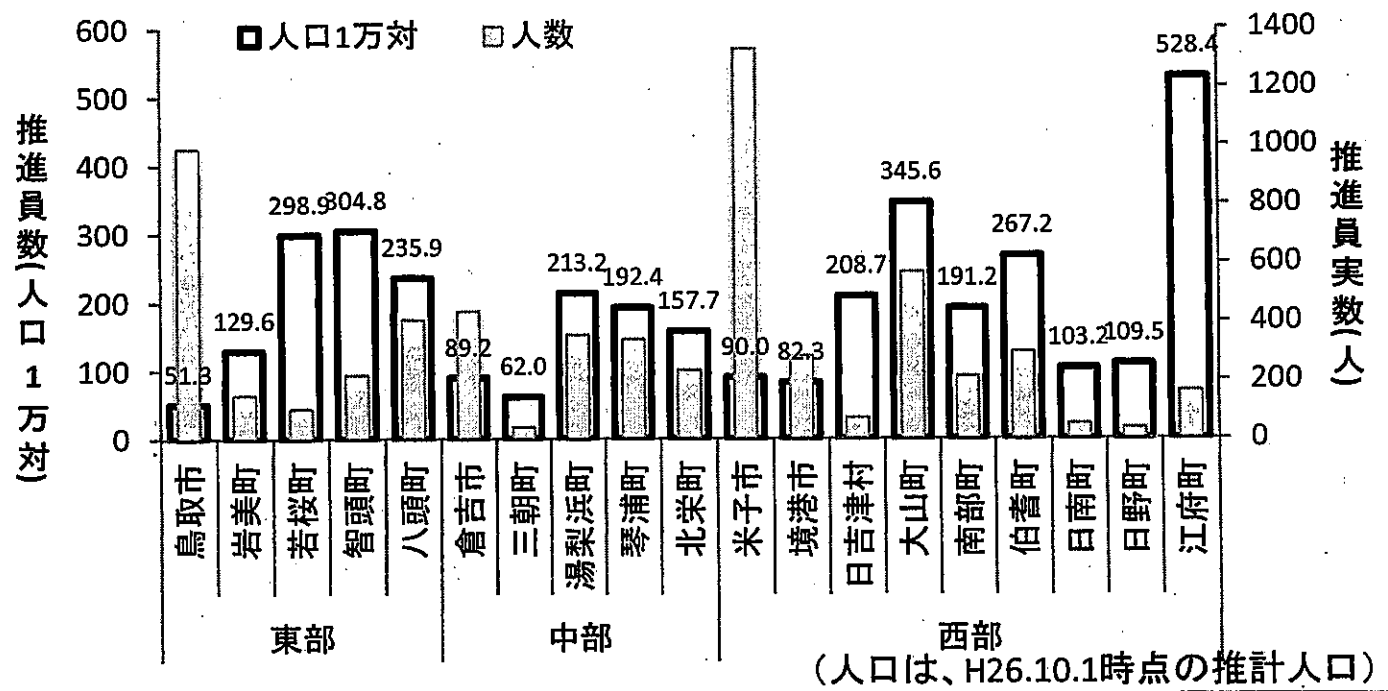
## 市町村行政管理栄養士・栄養士数(H27時点)



管理栄養士又は栄養士は、全市町村に配置されている。

1人配置の町村が多いため人口1万対でみると、人口規模が小さい町村で高くなっているが、中部地区の町では、複数配置の町が多く見られる。

# 健康づくりに関するボランティア数(H26時点)

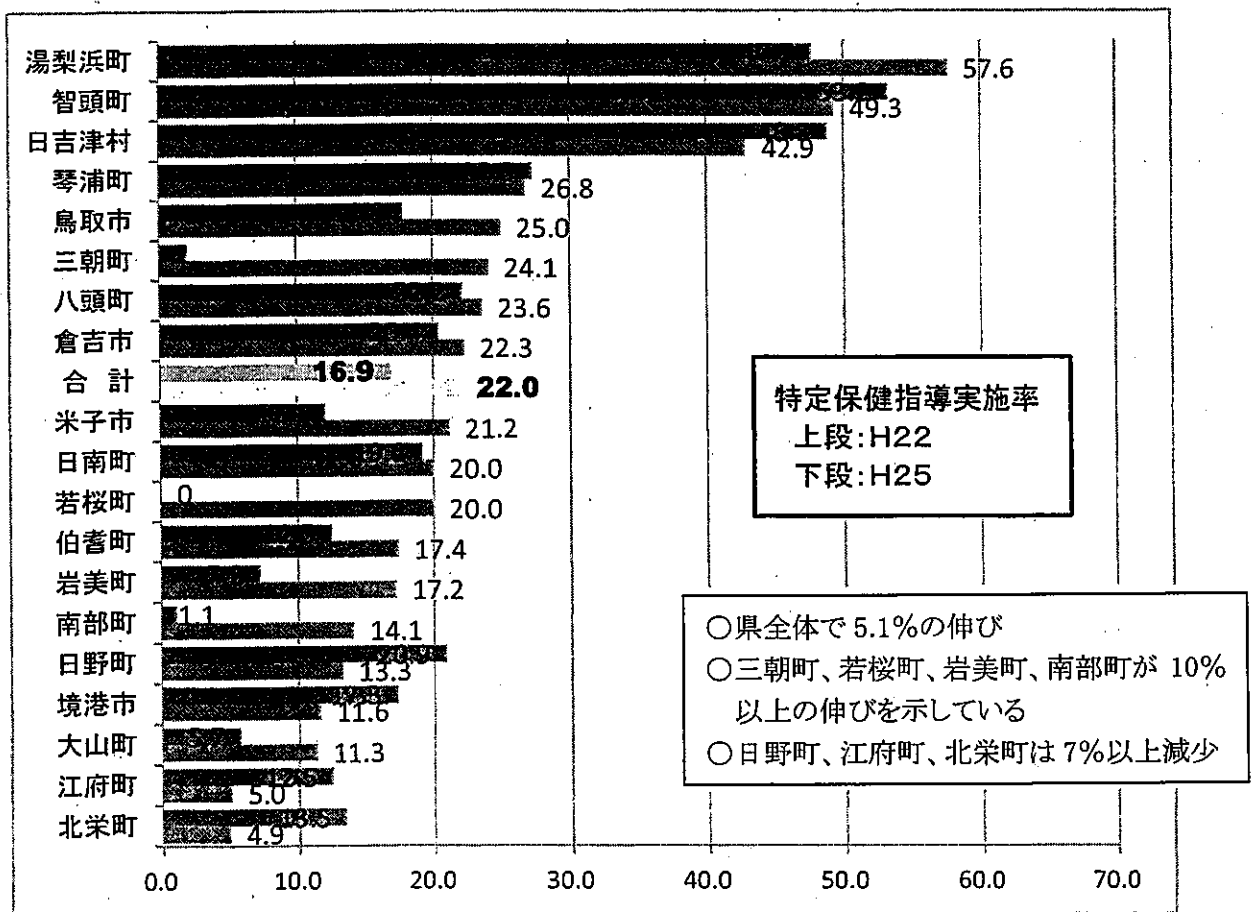
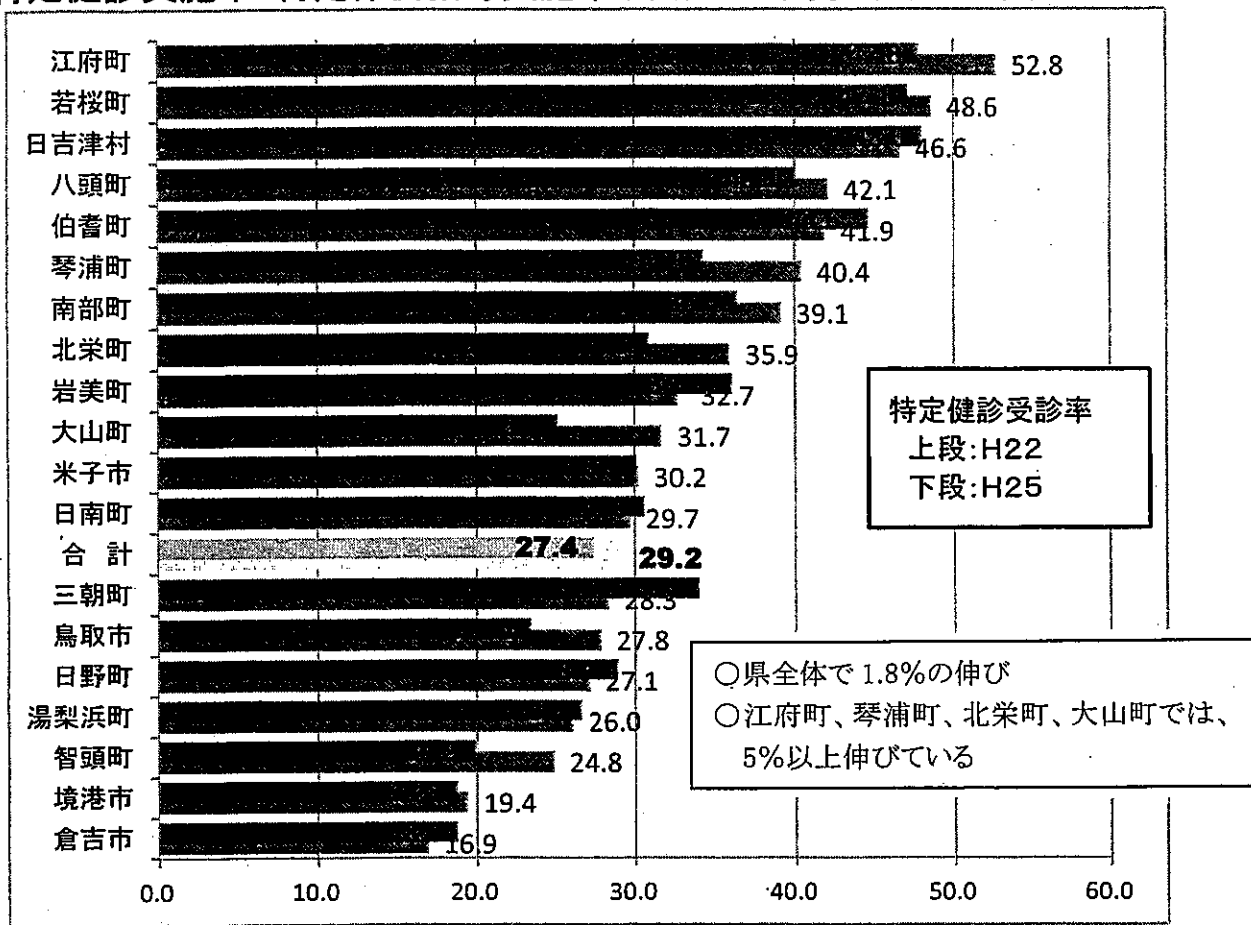


健康づくりに関するボランティアとしては、健康づくり推進員と食生活改善推進員を集計した。人口1万対で見ると、町村で200人以上のところが多い。

## 2. 活動を評価する指標

○特定健診実施率・特定保健指導実施率 (H22年度;H25年度)	P. 28
○がん検診受診率	P. 29
○喫煙／有無別該当率(協会+国保)	P. 33
○血圧服薬／有無別該当率(協会+国保)	P. 35
○血糖服薬／有無別該当率(協会+国保)	P. 37
○脂質服薬／有無別該当率(協会+国保)	P. 39

特定健診実施率・特定保健指導実施率(平成22年度:平成25年度)

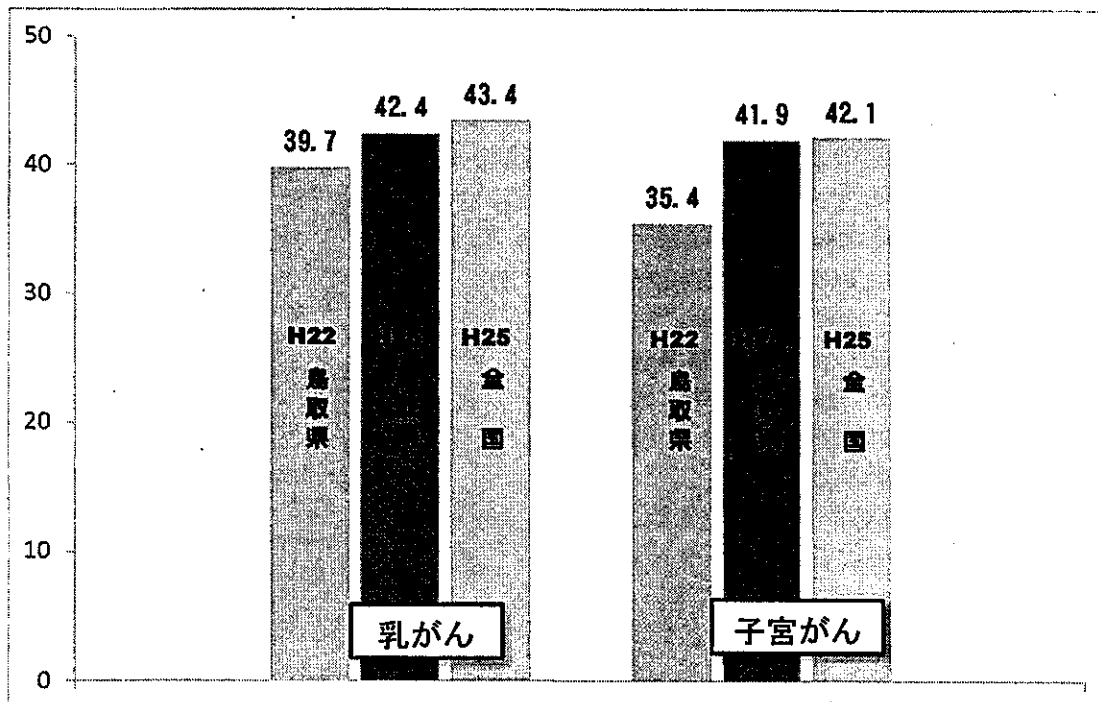
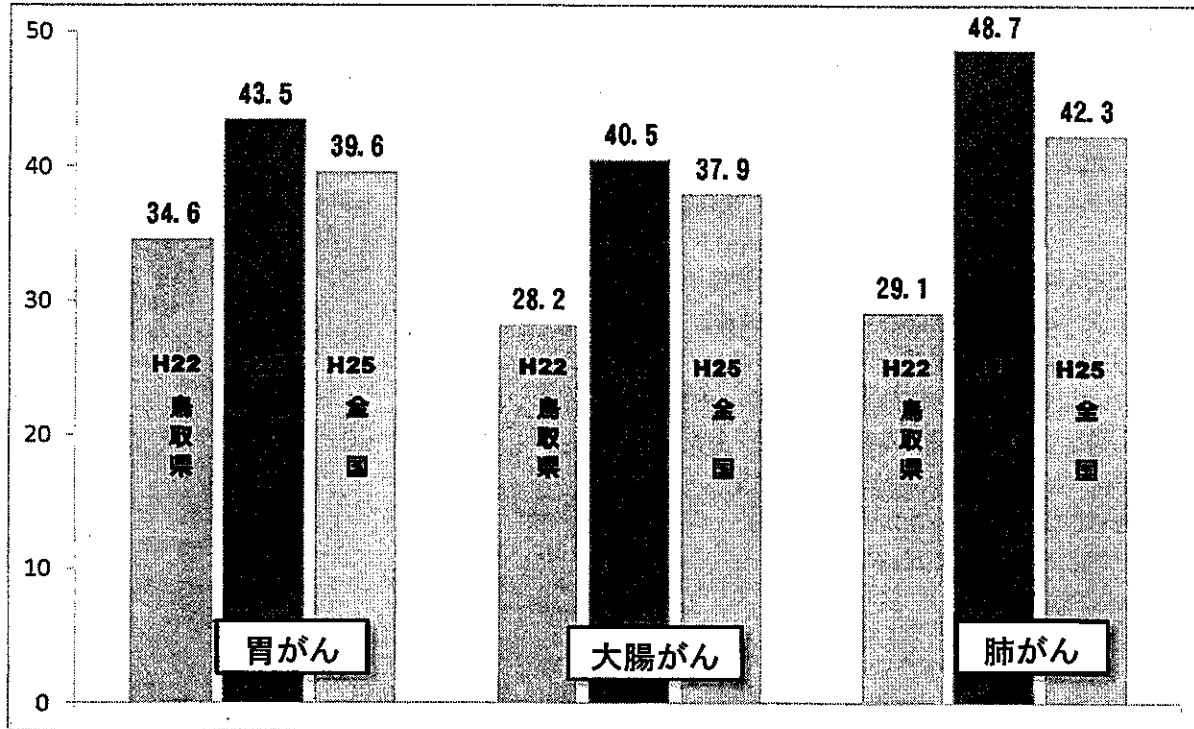


# ■がん検診受診率 [国民生活基礎調査]

(対象年齢:40歳~69歳、ただし、子宮がんは20歳~69歳)

※県の目標は、がん検診受診率50%以上

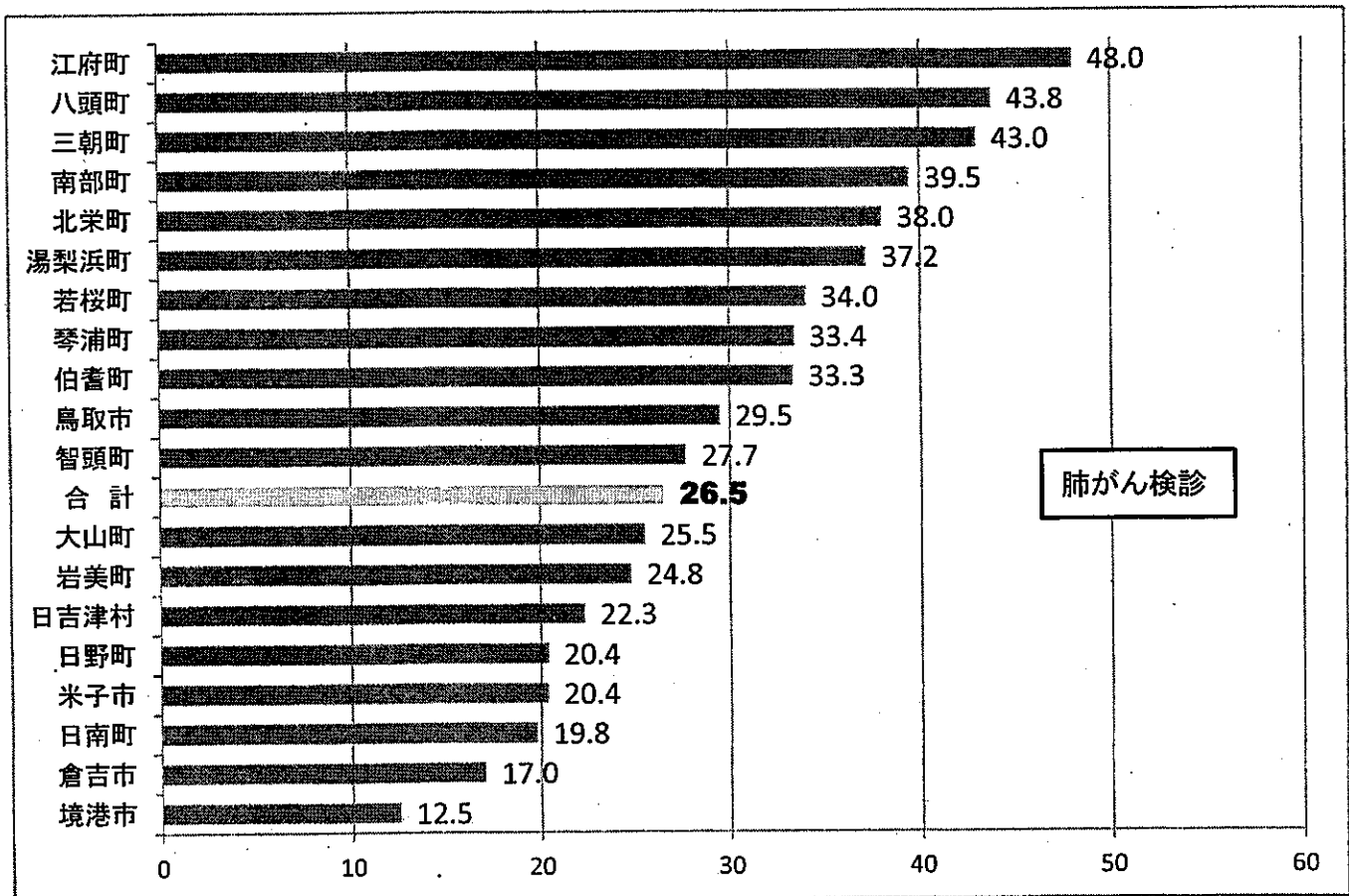
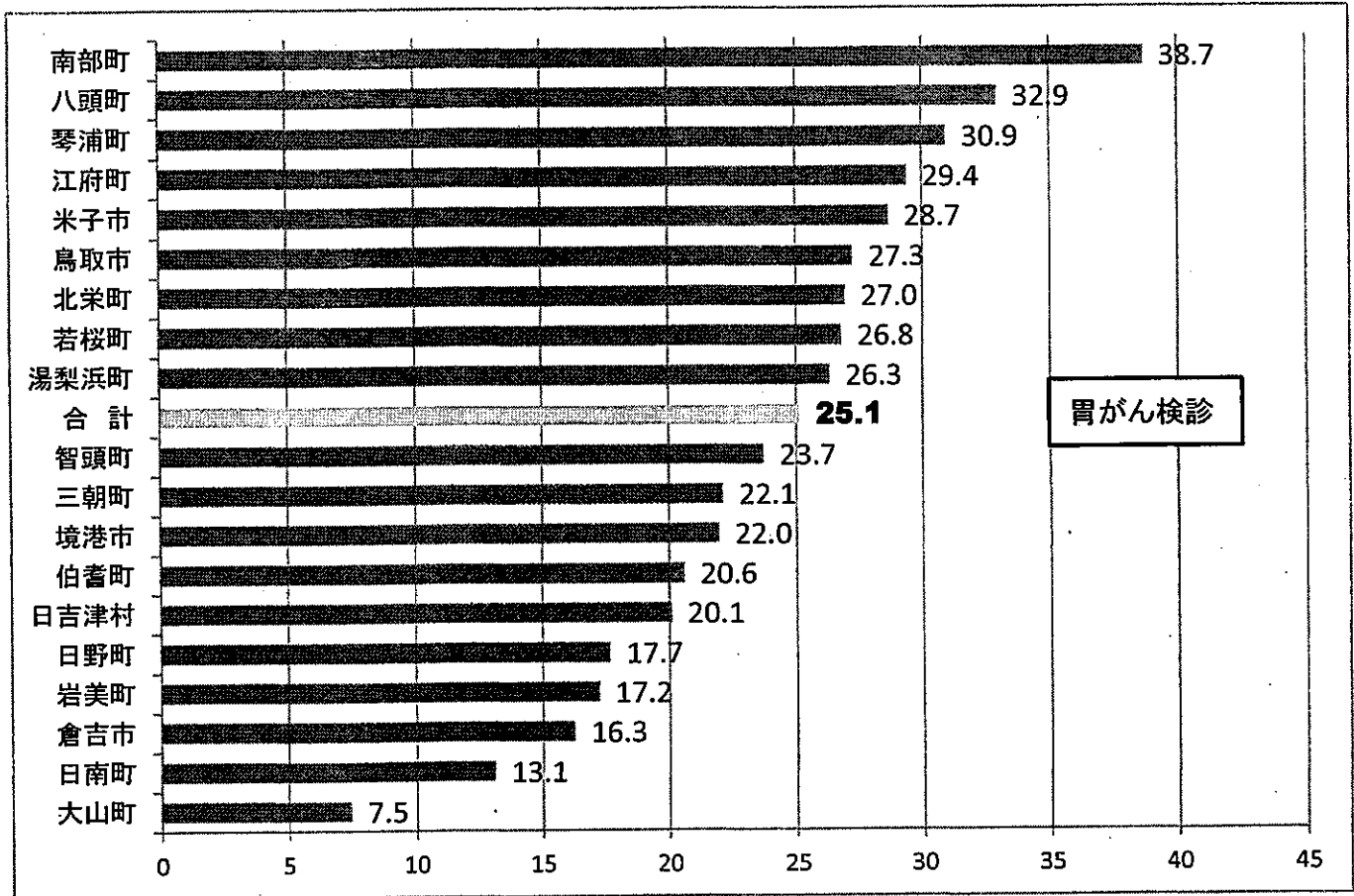
平成25年度は前回(平成22年度)に比べ、いずれのがん検診も受診率は向上しているものの、目標である「50%」には届いていない。



## ※「国民生活基礎調査」について

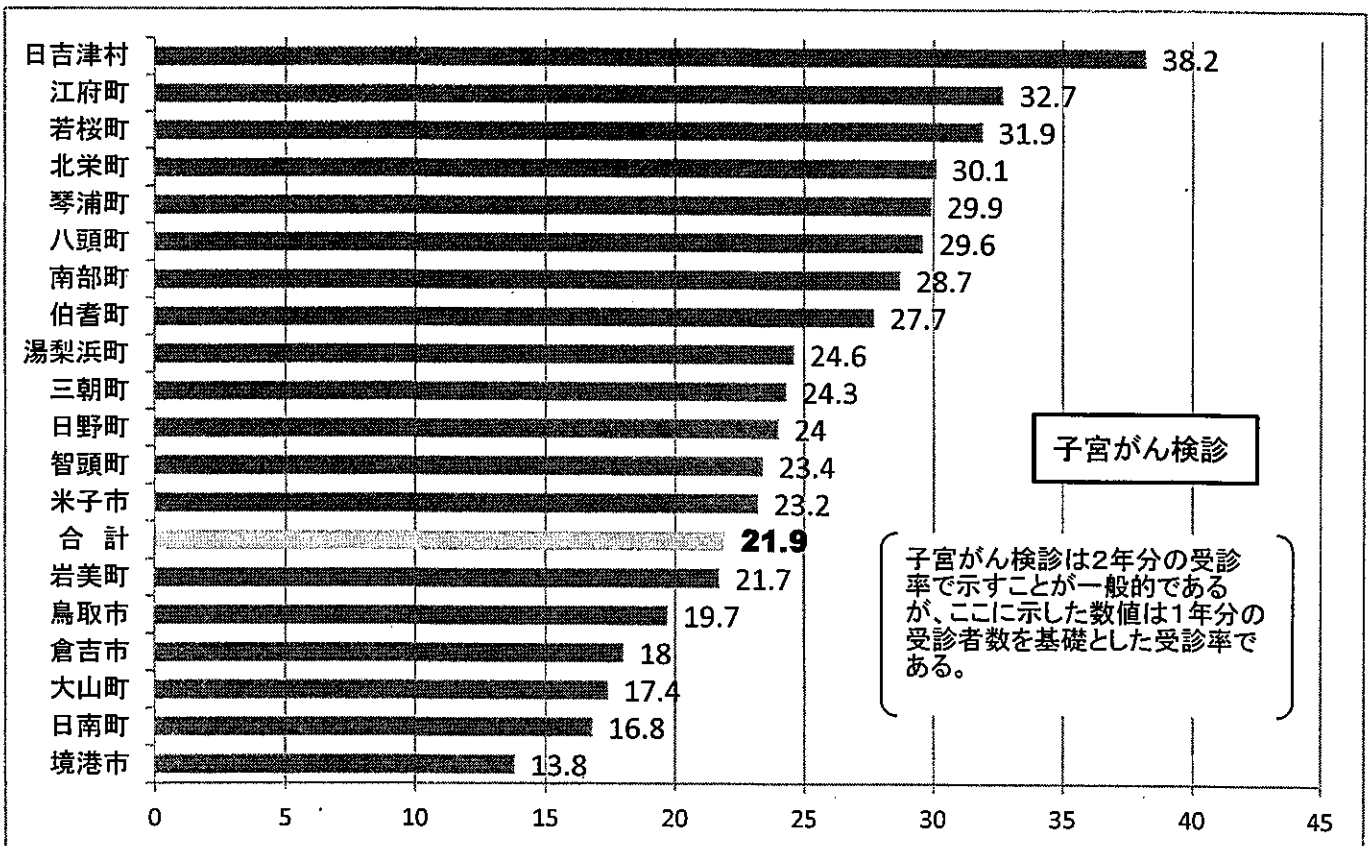
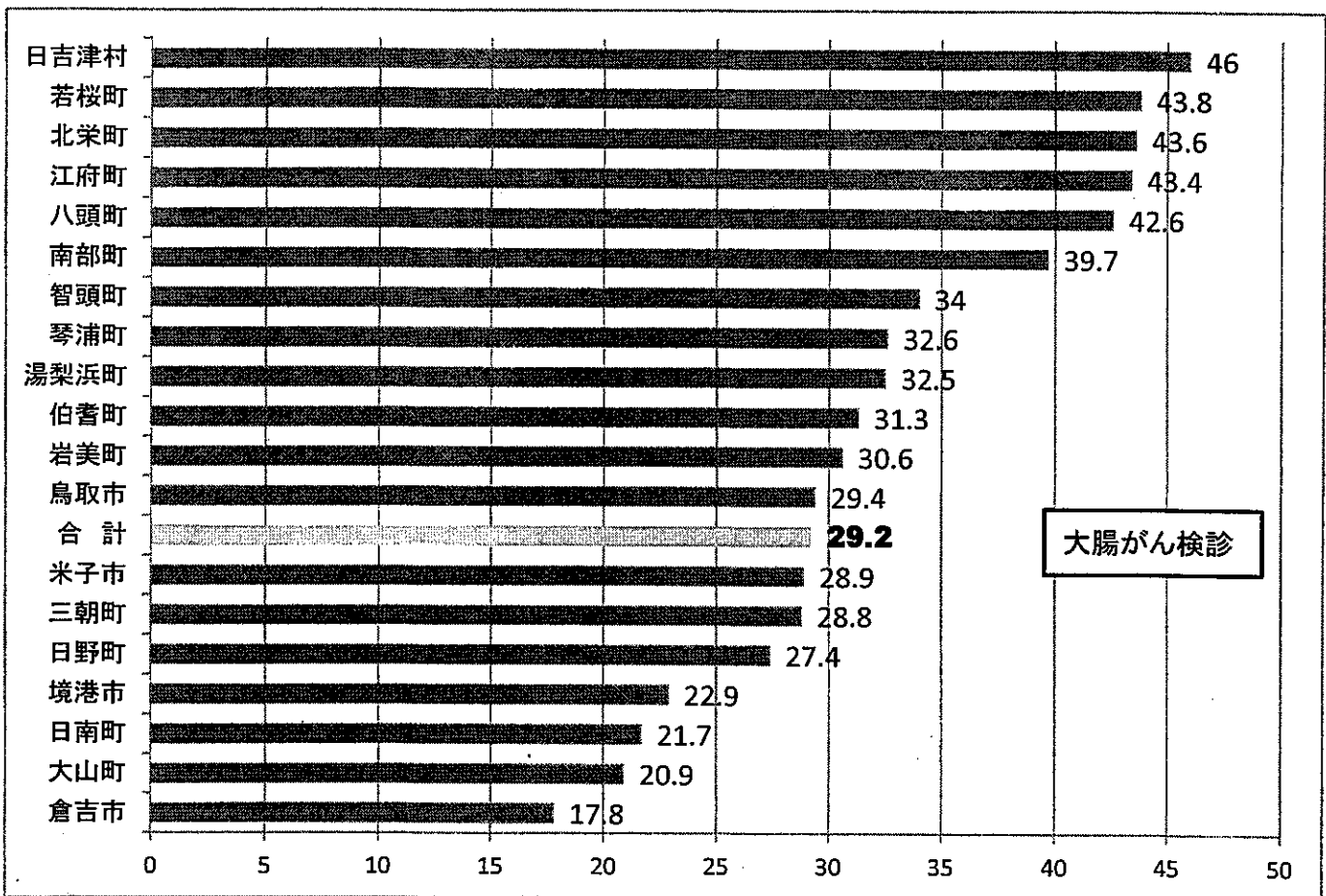
- 保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとなどを目的とした厚生労働省の調査。
- 3年ごとに大規模な調査を実施。中間の各年は小規模で簡易な調査を実施。
- 「がん検診受診率」の調査項目については、3年ごとの大規模調査の際に調査。
- 職域検診を含む全検診受診者を含む受診率であるが、調査方法が本人による自己申告によっているため、正確な受診者数等を集計したものではない。(調査対象者の記憶間違いなどによる誤差も含まれる。)

# ■がん検診受診率 [平成25年度鳥取県健康対策協議会市町村報告]

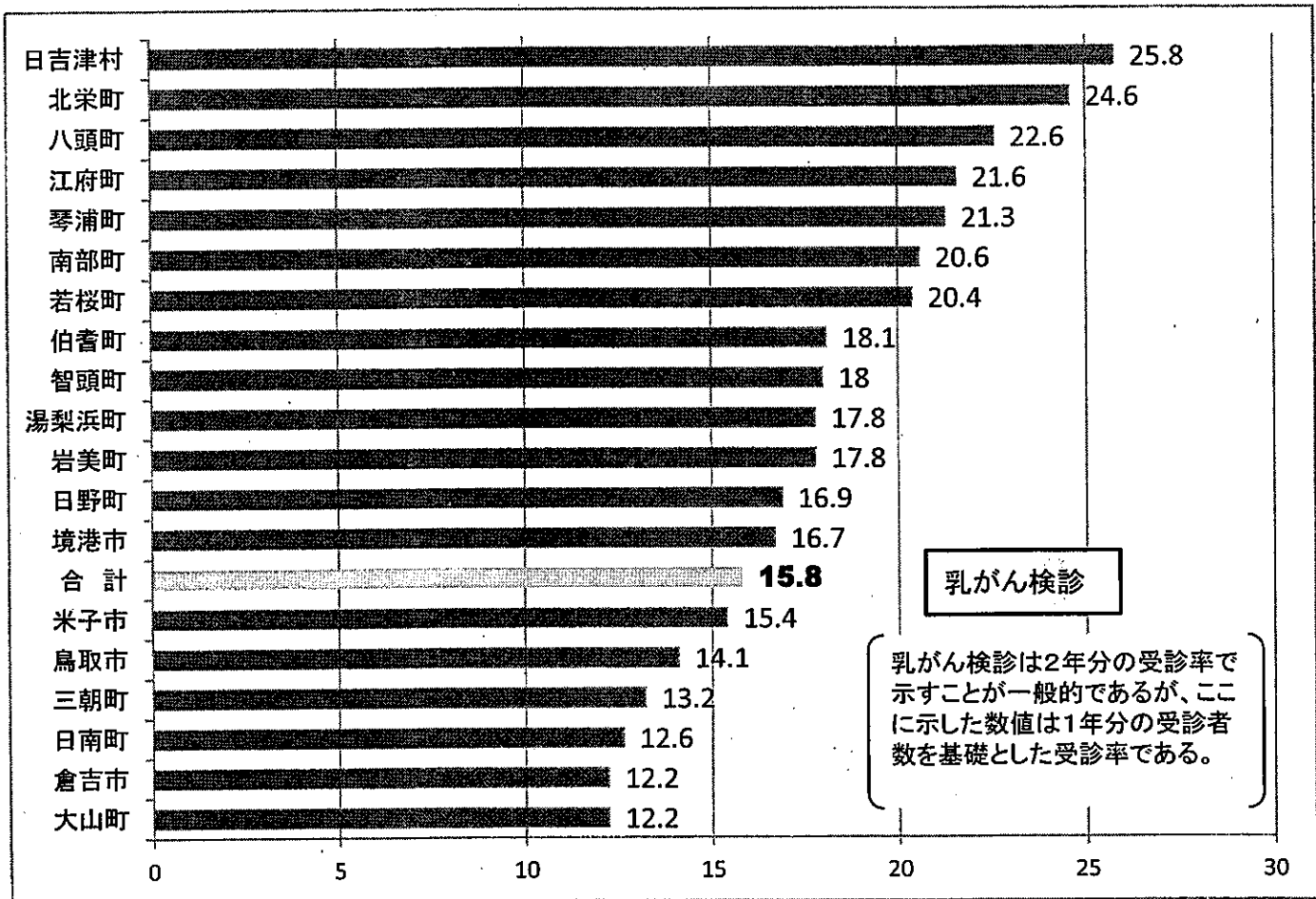




# ■がん検診受診率 [平成25年度鳥取県健康対策協議会市町村報告]



# ■がん検診受診率 [平成25年度鳥取県健康対策協議会市町村報告]



## ※ 「鳥取県健康対策協議会市町村報告」について

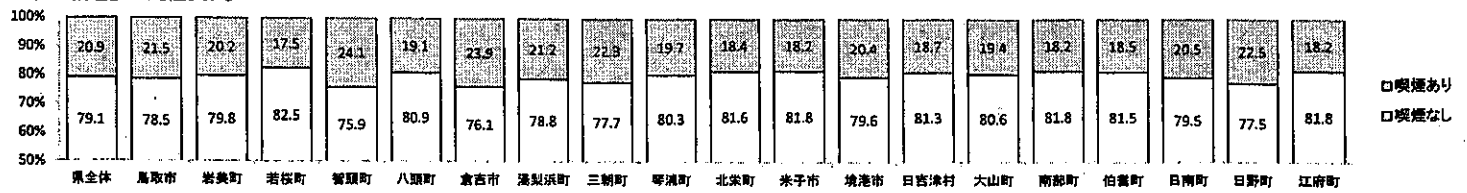
- 市町村が実施する住民を対象とした「がん検診」の受診率。職域でのがん検診受診者数を含まない受診率。
- 市町村が鳥取県健康対策協議会に報告するがん検診受診者を算出きそとしているため、ほぼ正確な数値と言える。

# 喫煙/有無別該当率(協会+国保、男性+女性)

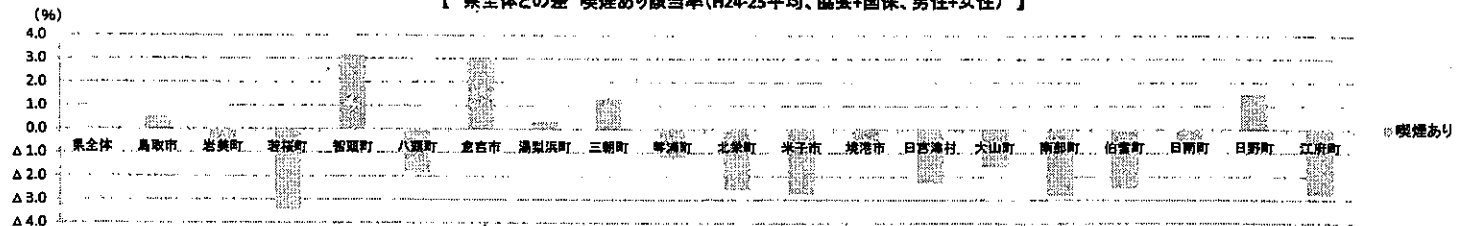
■平成24-25年度

【 喫煙/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している

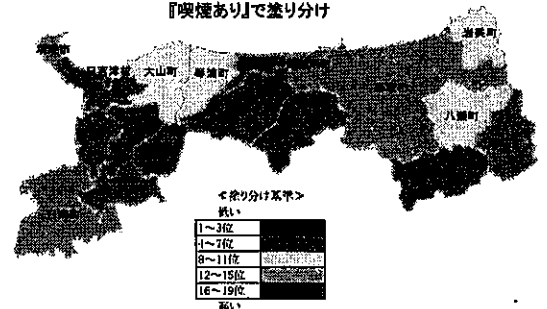


【 県全体との差 喫煙あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】



有無一地域	喫煙/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性)		順位	合計
	喫煙なし	喫煙あり		
県全体	79.1	20.9	-	100.0
鳥取市	78.5	21.5	0.6	100.0
岩美町	79.8	20.2	△0.7	100.0
若桜町	82.5	17.5	△3.4	100.0
智頭町	75.9	24.1	3.2	100.0
八頭町	80.9	19.1	△1.0	100.0
倉吉市	76.1	23.9	3.0	100.0
湯梨浜町	78.8	21.2	0.9	100.0
三朝町	77.7	22.3	1.4	100.0
琴浦町	80.3	19.7	△1.2	100.0
北条町	81.6	18.4	△2.3	100.0
米子市	81.8	18.2	△2.1	100.0
境港市	79.6	20.4	△0.6	100.0
日吉津村	81.3	18.7	△2.2	100.0
大山町	80.6	19.4	△1.0	100.0
南部町	81.8	18.2	△2.8	100.0
伯耆町	81.5	18.5	△2.1	100.0
日南町	79.5	20.5	△0.6	100.0
日野町	77.5	22.5	1.6	100.0
江府町	81.8	18.2	△2.7	100.0

【喫煙あり】で塗り分け

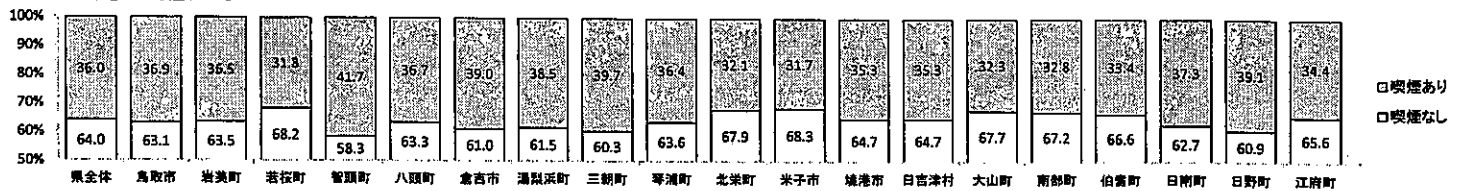


# 喫煙/有無別該当率(協会+国保、男性)

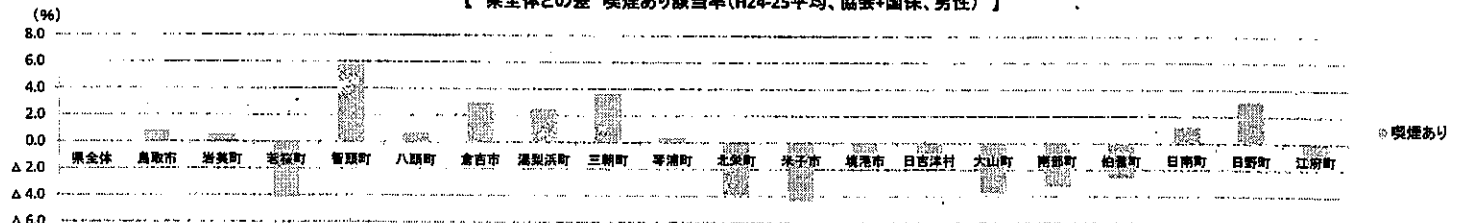
■平成24-25年度

【 喫煙/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している



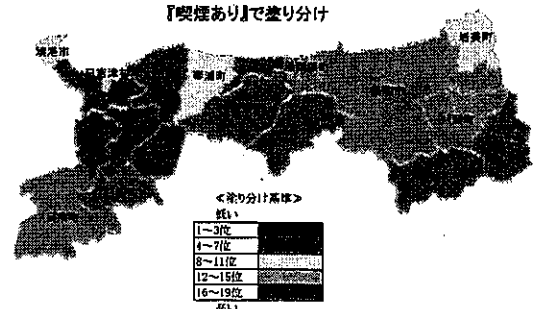
【 県全体との差 喫煙あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性) 】



有無一地域	喫煙/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、男性)		順位	合計
	喫煙なし	喫煙あり		
県全体	64.0	36.0	-	100.0
鳥取市	63.1	36.9	0.9	100.0
岩美町	63.5	36.5	0.5	100.0
若桜町	68.2	31.8	△4.2	100.0
智頭町	58.3	41.7	5.7	100.0
八頭町	63.3	36.7	0.7	100.0
倉吉市	61.0	39.0	3.0	100.0
湯梨浜町	61.5	38.5	2.5	100.0
三朝町	60.3	39.7	3.7	100.0
琴浦町	63.6	36.4	0.4	100.0
北条町	67.9	32.1	△3.9	100.0
米子市	68.3	31.7	△4.3	100.0
境港市	64.7	35.3	△0.7	100.0
日吉津村	64.7	35.3	△0.7	100.0
大山町	67.7	32.3	△3.7	100.0
南部町	67.2	32.8	△3.2	100.0
伯耆町	66.6	33.4	△2.6	100.0
日南町	62.7	37.3	△3.3	100.0
日野町	60.9	39.1	1.1	100.0
江府町	65.6	34.4	△1.6	100.0

○男性の喫煙率(特定健診で把握)は、智頭町、倉吉市、三朝町、日野町などで県平均を上回っている。

【喫煙あり】で塗り分け

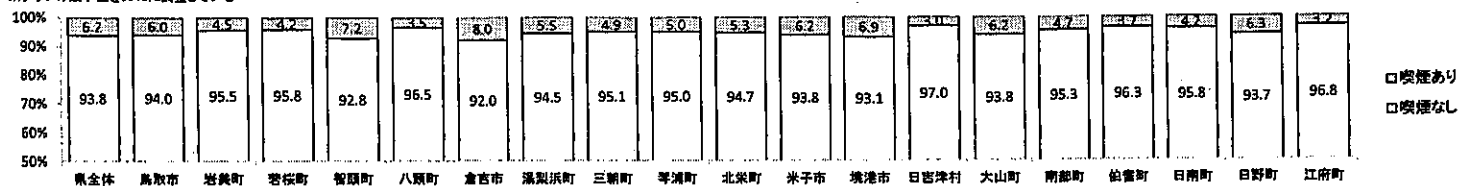


# 喫煙/有無別該当率(協会+国保、女性)

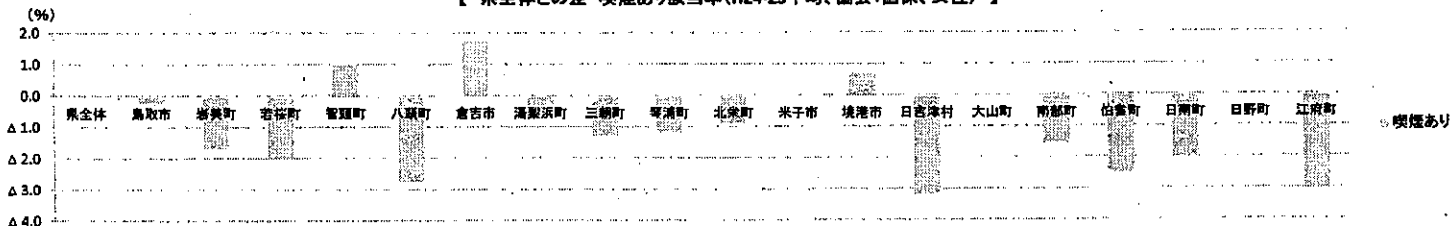
■平成24-25年度

【 喫煙/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、女性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している



【 県全体との差 喫煙あり該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 】

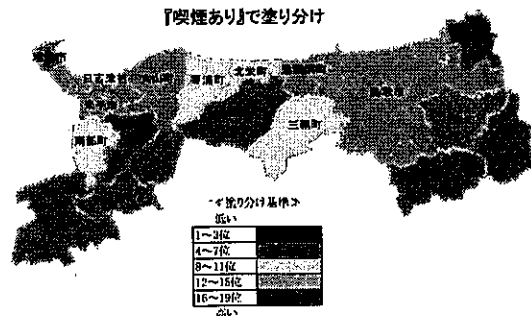


●喫煙/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 単位:%

有無別   自治体	喫煙あり		合計
	該当率	割合(県全体との差)	
県全体	93.8	6.2	100.0
鳥取市	94.0	6.0	100.0
岩美町	95.5	4.5	100.0
若桜町	95.8	4.2	100.0
智頭町	92.8	7.2	100.0
八頭町	96.5	3.5	100.0
倉吉市	92.0	8.0	100.0
湯梨浜町	94.5	5.5	100.0
三朝町	95.1	4.9	100.0
琴浦町	95.0	5.0	100.0
北条町	94.7	5.3	100.0
米子市	93.8	6.2	100.0
境港市	93.1	6.9	100.0
日吉津村	97.0	3.0	100.0
大山町	93.8	6.2	100.0
南郷町	95.3	4.7	100.0
伯耆町	96.3	3.7	100.0
日南町	95.8	4.2	100.0
日野町	93.7	6.3	100.0
江府町	96.8	3.2	100.0

○女性の喫煙率(特定健診で把握)は、倉吉市、智頭町、境港市で県平均を上回っている。

【喫煙あり】で塗り分け

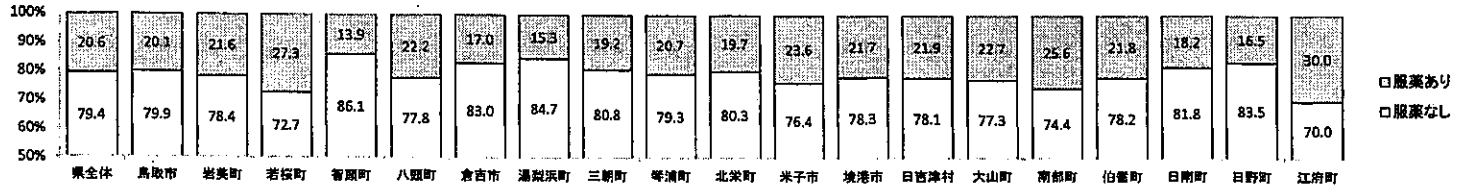


# 血圧服薬/有無別該当率(協会+国保、男性+女性)

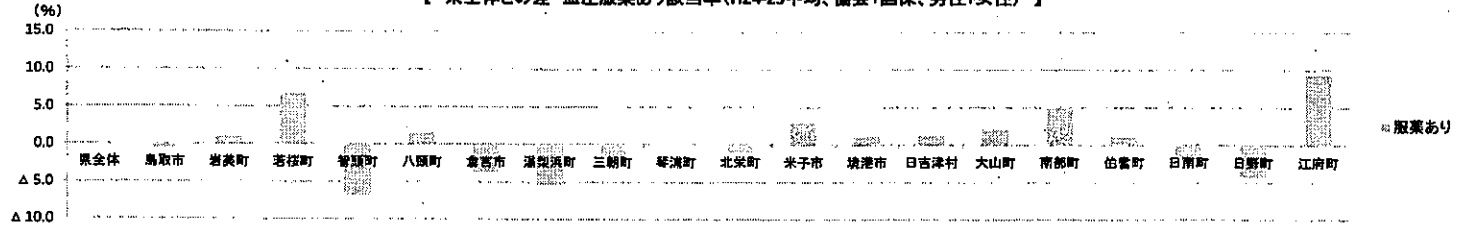
■平成24-25年度

【 血圧服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している

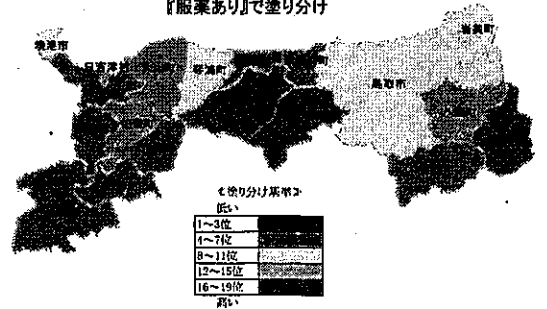


【 県全体との差 血圧服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】



有服薬あり/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性)	単位: %			
有服なし	有服あり	県全体の差	順位	合計
79.4	20.6	-	-	100.0
79.9	20.1	△0.5	8	100.0
78.4	21.6	△1.0	10	100.0
72.7	27.3	△6.7	18	100.0
86.1	13.9	△6.7	3	100.0
77.8	22.2	△1.4	14	100.0
83.0	17.0	△3.6	4	100.0
84.7	15.3	△5.3	2	100.0
80.8	19.2	△1.4	6	100.0
79.3	20.7	0.1	9	100.0
80.3	19.7	△0.9	7	100.0
76.4	23.6	-3.6	16	100.0
78.3	21.7	-1.4	13	100.0
78.1	21.9	-1.4	13	100.0
77.3	22.7	-1.1	15	100.0
74.4	25.6	-5.0	17	100.0
78.2	21.8	-1.2	12	100.0
81.8	18.2	△2.4	5	100.0
83.5	16.5	△4.1	3	100.0
70.0	30.0	-9.4	19	100.0

『服薬あり』で塗り分け

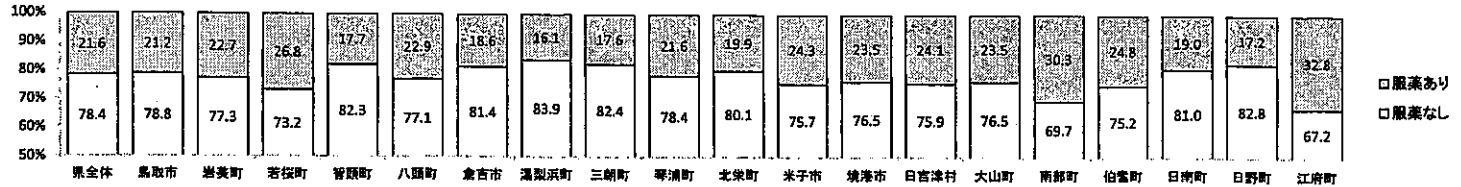


# 血圧服薬/有無別該当率(協会+国保、男性)

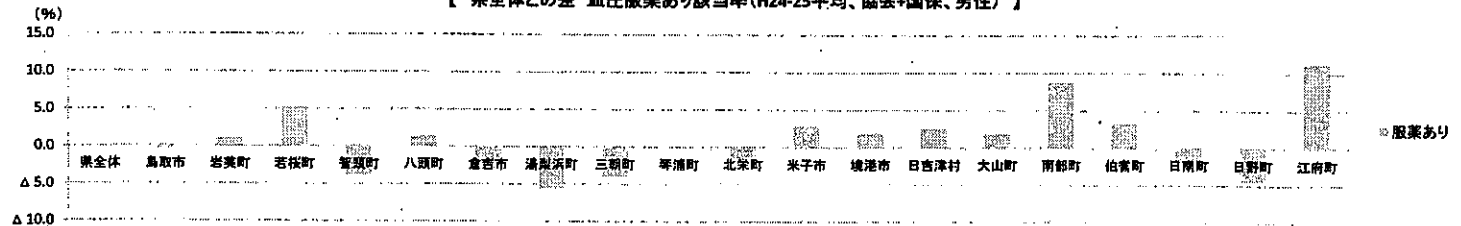
■平成24-25年度

【 血圧服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している

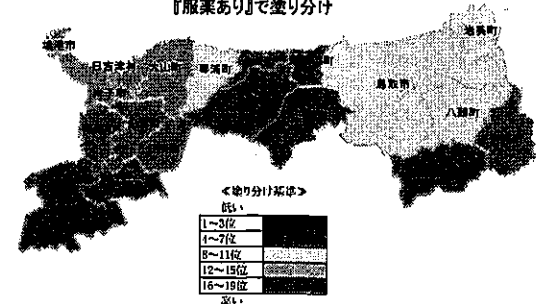


【 県全体との差 血圧服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性) 】



有服薬あり/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、男性)	単位: %			
有服なし	有服あり	県全体の差	順位	合計
78.4	21.6	-	-	100.0
78.8	21.2	△0.4	8	100.0
77.3	22.7	△1.1	10	100.0
73.2	26.8	△5.2	17	100.0
82.3	17.7	△4.9	4	100.0
77.1	22.9	-1.1	11	100.0
81.4	18.6	△3.0	5	100.0
83.9	16.1	△5.5	3	100.0
82.4	17.6	△4.0	3	100.0
78.4	21.6	0.0	9	100.0
80.1	19.9	△1.7	7	100.0
75.7	24.3	-3.0	15	100.0
76.5	23.5	-1.1	13	100.0
75.9	24.1	-1.1	14	100.0
76.5	23.5	-1.1	12	100.0
69.7	30.3	-8.7	18	100.0
75.2	24.8	-3.2	16	100.0
81.0	19.0	△2.6	6	100.0
82.8	17.2	△4.4	2	100.0
67.2	32.8	-11.3	19	100.0

『服薬あり』で塗り分け



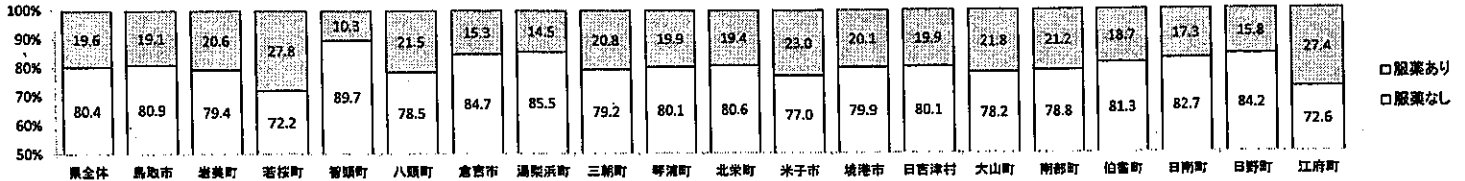
○降圧薬の服薬状況(特定健診で把握)は、男性では江府町、南部町など西部の市町村で、県平均を上回っているところが多く見られます。

# 血圧服薬/有無別該当率(協会+国保、女性)

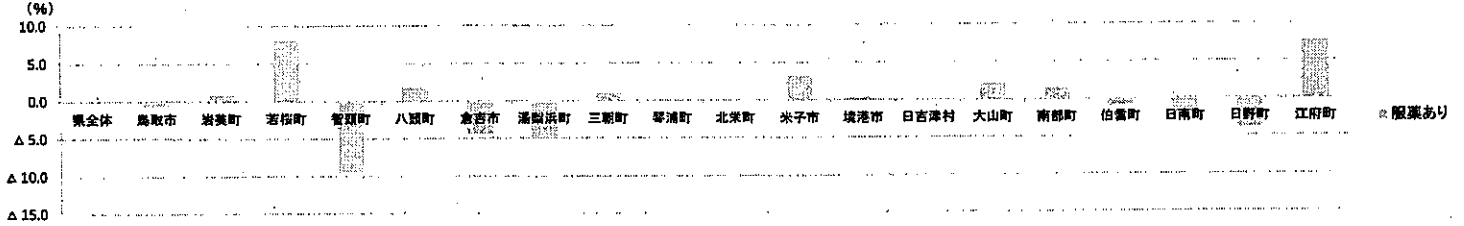
平成24-25年度

【 血圧服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、女性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している



【 県全体との差 血圧服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 】

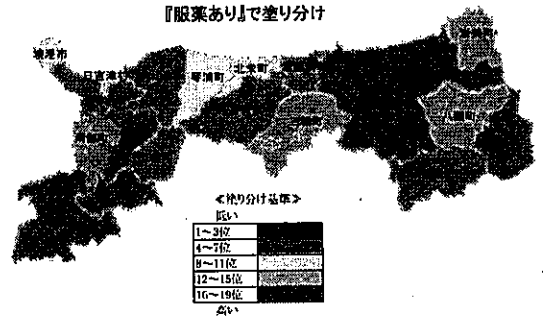


●血圧服薬/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 単位:%

市町村	服薬なし	服薬あり	割合	合計
県全体	80.4	19.6	-	100.0
鳥取市	80.9	19.1	△0.6	100.0
若桜町	72.2	27.8	△8.2	100.0
智頭町	89.7	10.3	△9.4	100.0
八頭町	78.5	21.5	△1.8	100.0
倉吉市	84.7	15.3	△4.4	100.0
湯梨浜町	85.5	14.5	△5.1	100.0
三朝町	79.2	20.8	△1.1	100.0
琴浦町	80.1	19.9	△0.2	100.0
北栄町	80.6	19.4	△0.2	100.0
米子市	77.0	23.0	△3.3	100.0
境港市	79.9	20.1	△0.1	100.0
日吉津村	80.1	19.9	△0.2	100.0
大山町	78.2	21.8	△2.2	100.0
南部町	78.8	21.2	△1.6	100.0
伯耆町	81.3	18.7	△0.9	100.0
日南町	82.7	17.3	△2.3	100.0
日野町	84.2	15.8	△3.0	100.0
江府町	72.6	27.4	△7.8	100.0

○降圧薬の服薬状況(特定健診で把握)は、女性では江府町、若桜町、米子市などで、県平均を上回っています。

『服薬あり』で塗り分け

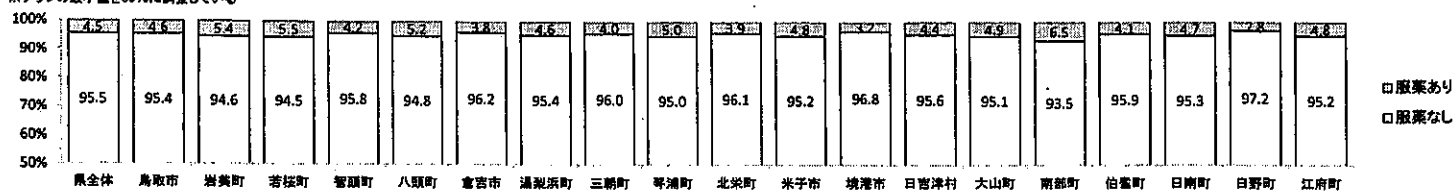


# 血糖服薬/有無別該当率(協会+国保、男性+女性)

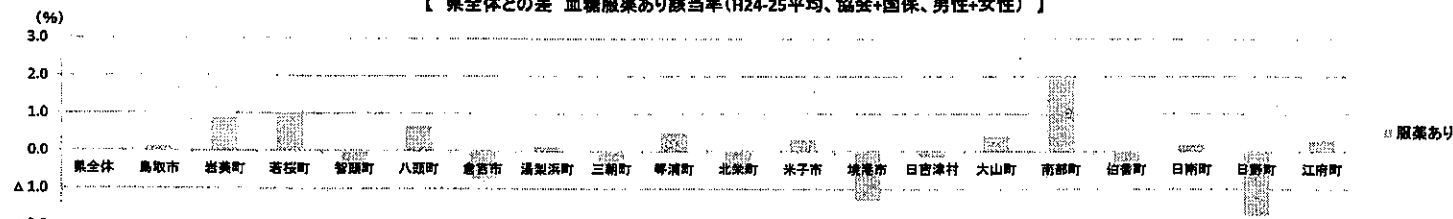
■平成24-25年度

【 血糖服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】

※グラフの最小値を80%に調整している

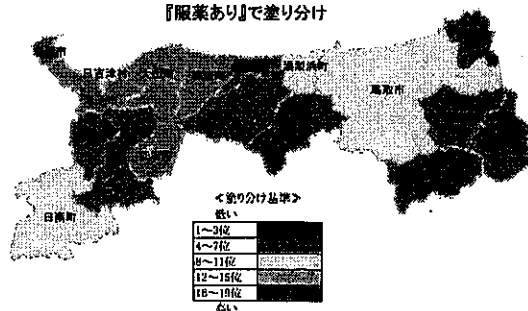


【 県全体との差 血糖服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性) 】



有無別地域	服薬なし	服薬あり	県全体との差(順位)	合計
県全体	95.6	4.4	-	100.0
鳥取市	96.4	3.6	0.1 10	100.0
岩美町	94.6	5.4	-0.9 17	100.0
若桜町	94.5	5.5	-1.0 18	100.0
智頭町	95.8	4.2	0.3 7	100.0
八頭町	94.8	5.2	-0.7 16	100.0
倉吉市	96.2	3.8	0.7 3	100.0
湯梨浜町	95.4	4.6	-0.1 9	100.0
三朝町	96.0	4.0	0.5 5	100.0
琴浦町	95.0	5.0	-0.5 15	100.0
北栄町	96.1	3.9	0.6 4	100.0
米子市	95.2	4.8	-0.3 13	100.0
境港市	96.8	3.2	1.3 2	100.0
日吉津村	95.6	4.4	-0.1 8	100.0
大山町	95.1	4.9	-0.4 14	100.0
南部町	93.5	6.5	-2.0 19	100.0
伯耆町	95.9	4.1	0.4 6	100.0
日南町	95.3	4.7	-0.2 11	100.0
日野町	97.2	2.8	1.7 1	100.0
江南町	95.2	4.8	-0.3 12	100.0

『服薬あり』で塗り分け

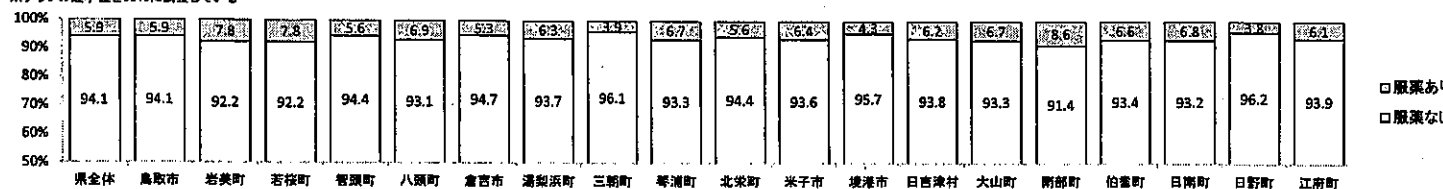


# 血糖服薬/有無別該当率(協会+国保、男性)

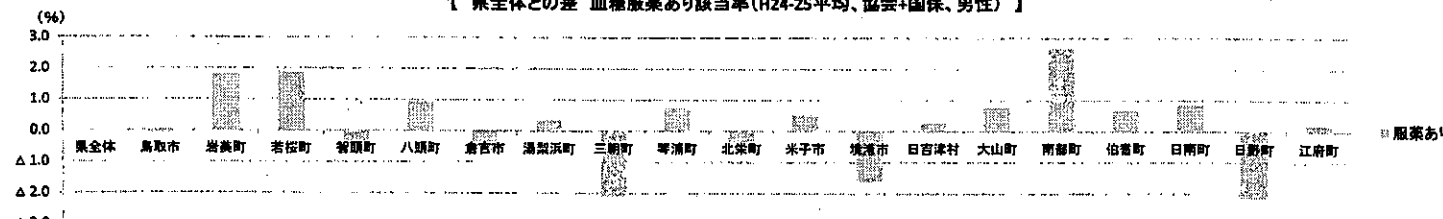
■平成24-25年度

【 血糖服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している

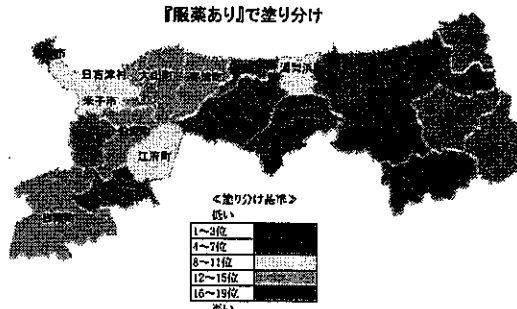


【 県全体との差 血糖服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性) 】



有無別地域	服薬なし	服薬あり	県全体との差(順位)	合計
県全体	94.1	5.9	-	100.0
鳥取市	94.1	5.9	Δ 0.1 7	100.0
岩美町	92.2	7.8	-1.9 17	100.0
若桜町	92.2	7.8	-1.9 18	100.0
智頭町	94.4	5.6	0.3 4	100.0
八頭町	93.1	6.9	-1.0 16	100.0
倉吉市	94.7	5.3	0.6 3	100.0
湯梨浜町	93.7	6.3	-0.4 10	100.0
三朝町	96.1	3.9	2.0 1	100.0
琴浦町	93.3	6.7	-0.8 13	100.0
北栄町	94.4	5.6	-0.3 9	100.0
米子市	93.6	6.4	-0.5 11	100.0
境港市	95.7	4.3	1.6 3	100.0
日吉津村	93.8	6.2	-0.3 8	100.0
大山町	93.3	6.7	-0.8 14	100.0
南部町	91.4	8.6	-2.7 19	100.0
伯耆町	93.4	6.6	-0.7 12	100.0
日南町	93.2	6.8	-0.9 15	100.0
日野町	96.2	3.8	2.1 1	100.0
江南町	93.9	6.1	-0.2 6	100.0

『服薬あり』で塗り分け



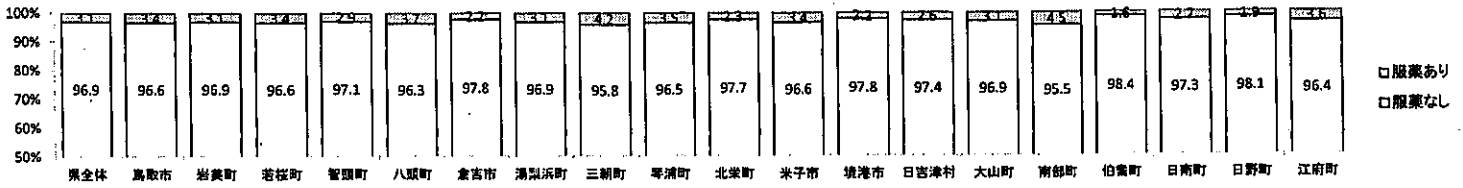
○糖尿病治療薬の服薬状況(特定健診で把握)については、男性では南部町、岩美町、若桜町などで、県平均を上回っています。

# 血糖服薬/有無別該当率(協会+国保、女性)

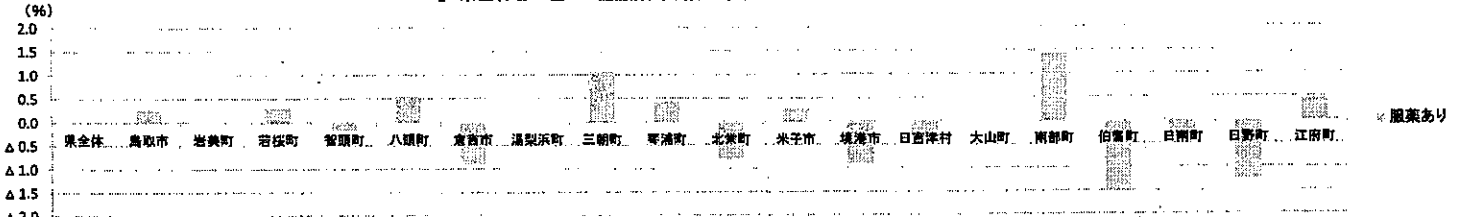
平成24-25年度

【 血糖服薬/有無別該当割合 (H24-25平均、協会+国保、女性) 】

※グラフの最小値を50%に調整している



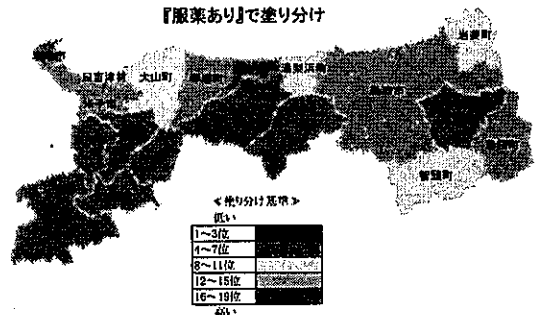
【 県全体との差 血糖服薬あり該当率 (H24-25平均、協会+国保、女性) 】



●血糖服薬/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 単位:%

有無	該当なし	服薬あり	割合	合計
県全体	96.9	3.1	-	100.0
鳥取市	96.6	3.4	0.3	100.0
岩美町	96.9	3.1	△0.0	100.0
若桜町	96.6	3.4	0.3	100.0
智頭町	97.1	2.9	△0.2	100.0
八頭町	96.3	3.7	0.8	100.0
倉吉市	97.8	2.2	△0.9	100.0
湯梨浜町	96.9	3.1	0.0	100.0
三朝町	95.8	4.2	1.1	100.0
琴浦町	96.5	3.5	0.1	100.0
北栄町	97.7	2.3	△0.8	100.0
米子市	96.6	3.4	0.3	100.0
境港市	97.8	2.2	△0.9	100.0
日吉津村	97.4	2.6	△0.5	100.0
大山町	96.9	3.1	△0.0	100.0
南部町	95.5	4.5	1.4	100.0
伯耆町	98.4	1.6	△1.5	100.0
日南町	97.3	2.7	△0.4	100.0
日野町	98.1	1.9	△1.2	100.0
江府町	96.4	3.6	0.5	100.0

○糖尿病治療薬の服薬状況(特定健診で把握)については、女性では南部町、三朝町、八頭町などで、県平均を上回っています。



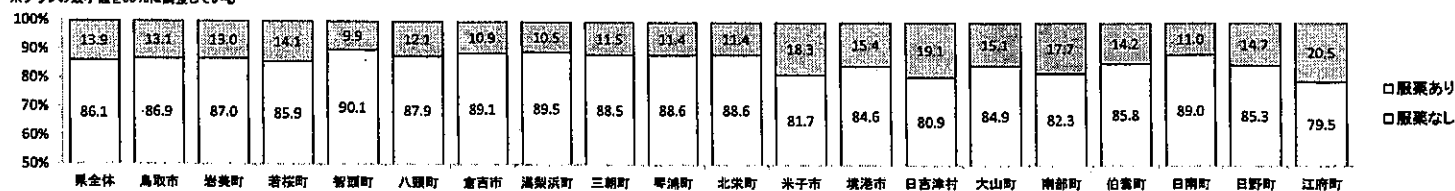


# 脂質服薬/有無別該当率(協会+国保、男性+女性)

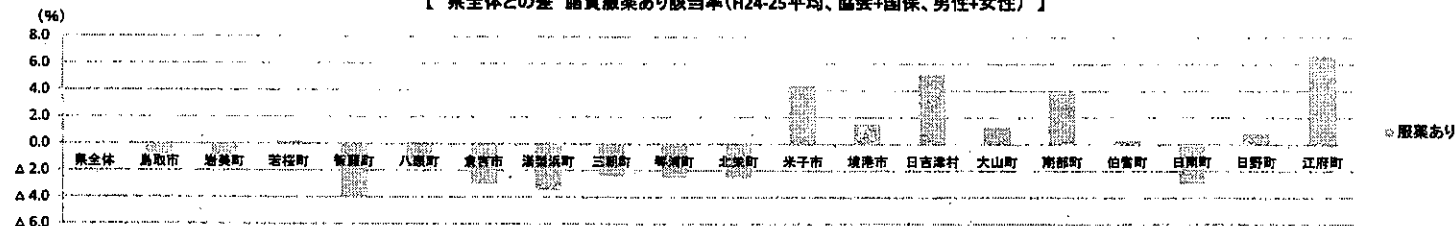
■平成24-25年度

【脂質服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性+女性)】

※グラフの最小値を60%に調整している

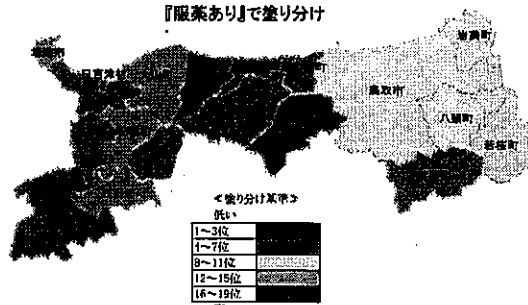


【県全体との差 脂質服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性+女性)】



有無別地域	脂質服薬あり (%)	脂質服薬なし (%)	差 (%)	順位	合計 (%)
県全体	86.1	13.9	-	-	100.0
鳥取市	86.9	13.1	△ 0.8	10	100.0
岩美町	87.0	13.0	△ 0.8	9	100.0
若桜町	85.9	14.1	△ 0.2	11	100.0
智頭町	90.1	9.9	△ 3.9	1	100.0
八頭町	87.9	12.1	△ 1.7	8	100.0
倉吉市	89.1	10.9	△ 2.9	3	100.0
湯梨浜町	89.5	10.5	△ 2.4	2	100.0
三朝町	88.5	11.5	△ 2.4	7	100.0
琴浦町	88.6	11.4	△ 2.4	6	100.0
北栄町	88.6	11.4	△ 2.5	5	100.0
米子市	81.7	18.3	- 6.6	17	100.0
境港市	84.6	15.4	- 1.3	15	100.0
日吉津村	80.9	19.1	- 5.3	18	100.0
大山町	84.9	15.1	- 1.3	14	100.0
南部町	82.3	17.7	- 3.9	16	100.0
伯耆町	85.8	14.2	0.3	12	100.0
日南町	89.0	11.0	△ 2.9	4	100.0
日野町	85.3	14.7	0.9	13	100.0
江府町	79.5	20.5	- 6.6	19	100.0

『服薬あり』で塗り分け

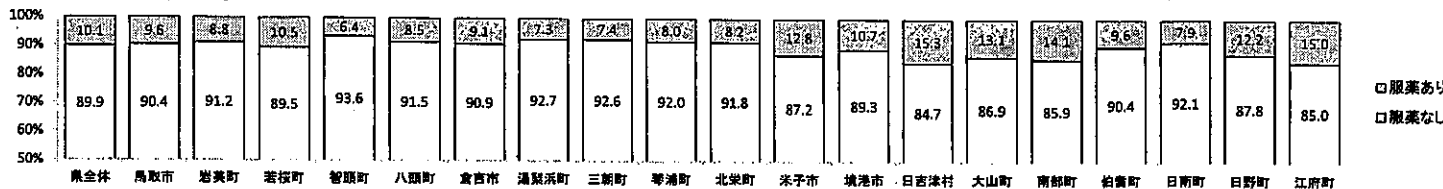


# 脂質服薬/有無別該当率(協会+国保、男性)

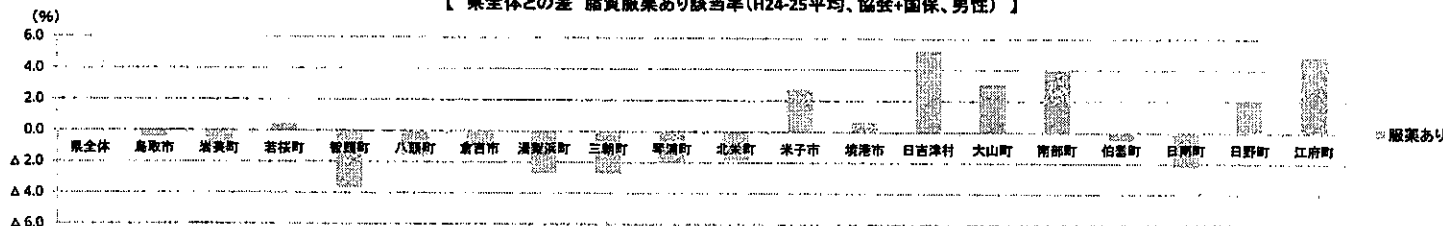
■平成24-25年度

【脂質服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、男性)】

※グラフの最小値を60%に調整している



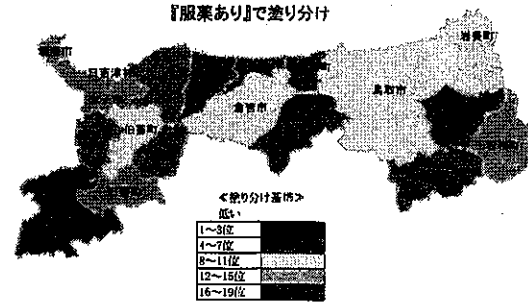
【県全体との差 脂質服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、男性)】



有無別地域	脂質服薬あり (%)	脂質服薬なし (%)	差 (%)	順位	合計 (%)
県全体	89.9	10.1	-	-	100.0
鳥取市	90.4	9.6	△ 0.4	11	100.0
岩美町	91.2	8.8	△ 1.3	9	100.0
若桜町	89.5	10.5	△ 0.4	12	100.0
智頭町	93.6	6.4	△ 3.6	1	100.0
八頭町	91.5	8.5	△ 1.6	7	100.0
倉吉市	90.9	9.1	△ 1.0	9	100.0
湯梨浜町	92.7	7.3	△ 2.7	2	100.0
三朝町	92.6	7.4	△ 2.7	3	100.0
琴浦町	92.0	8.0	△ 2.1	5	100.0
北栄町	91.8	8.2	△ 1.9	6	100.0
米子市	87.2	12.8	- 2.7	18	100.0
境港市	89.3	10.7	0.5	13	100.0
日吉津村	84.7	15.3	- 5.3	19	100.0
大山町	86.9	13.1	- 3.1	16	100.0
南部町	85.9	14.1	- 4.0	17	100.0
伯耆町	90.4	9.6	△ 0.5	10	100.0
日南町	92.1	7.9	△ 2.2	4	100.0
日野町	87.8	12.2	- 2.1	14	100.0
江府町	85.0	15.0	- 4.9	18	100.0

○コレステロールを下げる薬の服薬状況(特定健診で把握)については、男性では、日吉津村、江府町、南部町など西部の市町村で、県平均を上回っています。

『服薬あり』で塗り分け

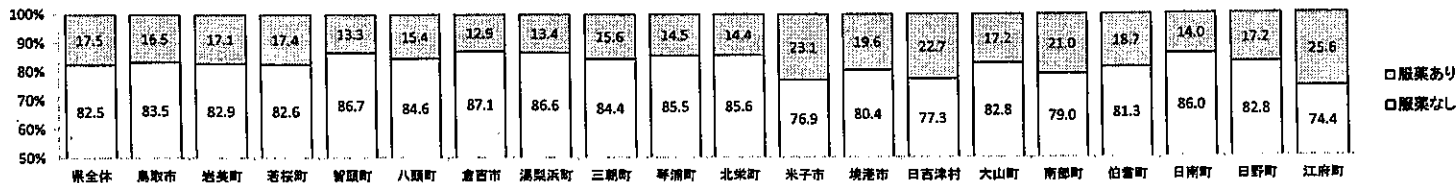


# 脂質服薬/有無別該当率(協会+国保、女性)

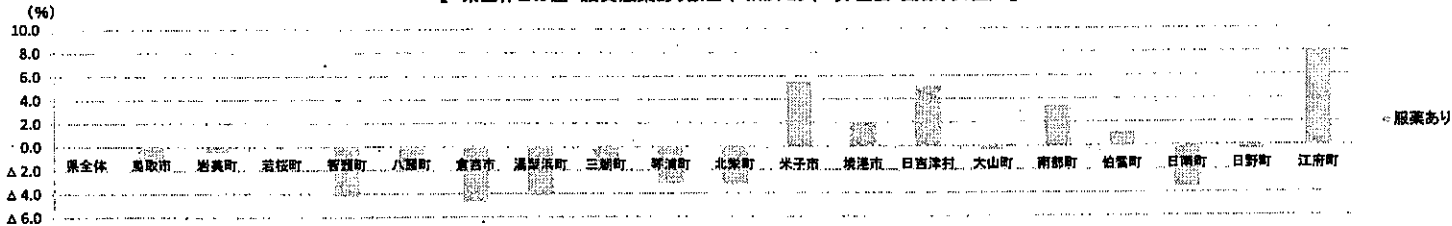
■平成24-25年度

【脂質服薬/有無別該当割合(H24-25平均、協会+国保、女性)】

※グラフの最小値を60%に調整している



【県全体との差 脂質服薬あり該当率(H24-25平均、協会+国保、女性)】

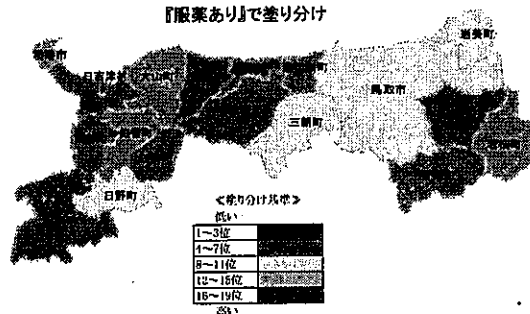


●脂質服薬/有無別該当率(H24-25平均、協会+国保、女性) 単位: %

有無別 地域	脂質服薬 率	脂質服薬あり 率	脂質服薬ありの差 率	順位	合計
県全体	82.5	17.5	-	-	100.0
鳥取市	83.5	16.5	△ 1.1	9	100.0
岩美町	82.9	17.1	△ 0.4	10	100.0
若桜町	82.6	17.4	△ 0.1	13	100.0
智頭町	86.7	13.3	△ 4.2	2	100.0
八頭町	84.6	15.4	△ 2.1	7	100.0
倉吉市	87.1	12.9	△ 4.6	1	100.0
湯梨浜町	86.6	13.4	△ 4.1	3	100.0
三朝町	84.4	15.6	△ 1.9	8	100.0
琴浦町	85.5	14.5	△ 3.0	6	100.0
北栄町	85.6	14.4	△ 3.1	5	100.0
米子市	76.9	23.1	△ 6.6	18	100.0
境港市	80.4	19.6	△ 2.1	15	100.0
日吉津村	77.3	22.7	△ 5.2	17	100.0
大山町	82.8	17.2	△ 0.3	12	100.0
南部町	79.0	21.0	△ 3.5	16	100.0
伯耆町	81.3	18.7	△ 2.8	14	100.0
日南町	86.0	14.0	△ 3.5	4	100.0
日野町	82.8	17.2	△ 0.3	11	100.0
江府町	74.4	25.6	△ 8.1	19	100.0

○コレステロールを下げる薬の服薬状況(特定健診で把握)については、女性では、江府町、米子市、日吉津村など西部の市町村で、県平均を上回っています。

『服薬あり』で塗り分け



### 3. 結果としての住民の健康状態等を評価する指標

○市町村別分析結果(協会けんぽ作成)	P. 42
○1人当たり医療費(入院+入院外)	P. 52
○平均寿命	P. 54
○健康寿命	P. 56
○都道府県別 がん75歳未満年齢調整死亡率の推移	P. 57
○全がん 標準化死亡比	P. 60
○心疾患 標準化死亡比	P. 61
○脳血管疾患 標準化死亡比率	P. 63
○肺炎 標準化死亡比	P. 64

# 市町村別分析結果(協会けんぽ鳥取支部作成「地域の健康課題を考える基礎資料」)

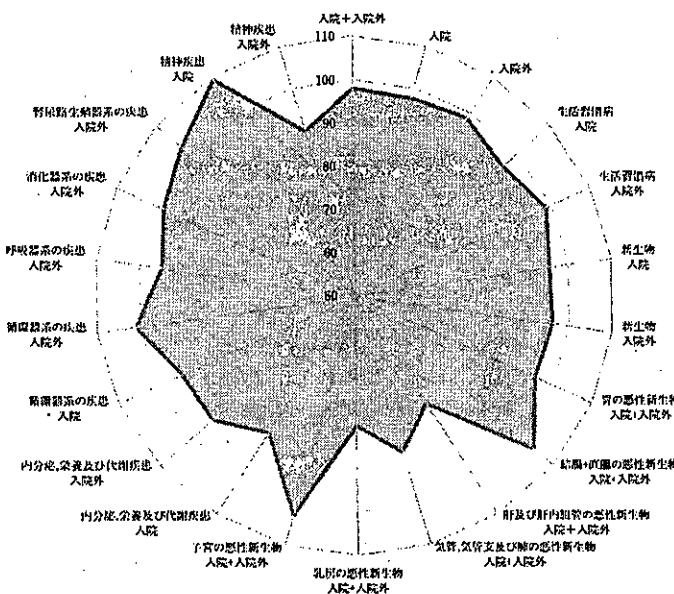
協会けんぽ加入者及び各市町村の国保加入者について、1人当たり医療費及び特定健診結果について、鳥取県平均を100として、各市町村の状況をレーダーチャートで示したものです。  
 各項目のバラツキが大きい市町村では、目盛が異なっていますので、比較する際にはその点にご留意ください。  
 各項目の概要は、次のとおりです。

<1人あたりの医療費>		<健診結果>	
入院	入院に係る1人当たりの医療費	メタボリックシンドローム予備群以上	メタボリックシンドロームの危険性が高い人と兆候が現れはじめた人をあわせた割合
入院外	入院以外の1人当たりの医療費	eGFR	血清クレアチニン値から推算する腎臓の機能をあらわす値
生活習慣病	食事や運動、ストレス、喫煙、飲酒などの生活習慣がその発症・進行に深く関与する病気	空腹時血糖	血液中のぶどう糖濃度を表す血糖値のうち、食事前の空腹時に測定したものの
新生物	いわゆる癌、悪性腫瘍のこと	HbA1c	約1~2か月前の血糖コントロール状態を反映する指標
内分泌、栄養及び代謝疾患	糖尿病や高脂血症などの病気	BMI	BMI 指数=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))で計算し、肥満度をあらわす指標
循環器系	主に心臓病や血管などの病気		
呼吸器系	気管、気管支、肺などの病気		
消化器系	食道、胃、小腸、大腸、直腸などの病気		
腎尿路生殖器系	腎臓の機能が損なわれたり、尿路などの病気		

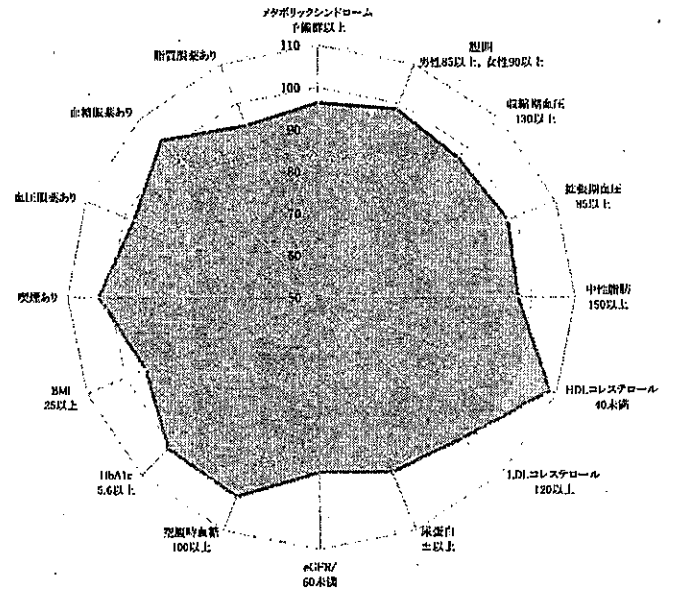
## 鳥取市

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



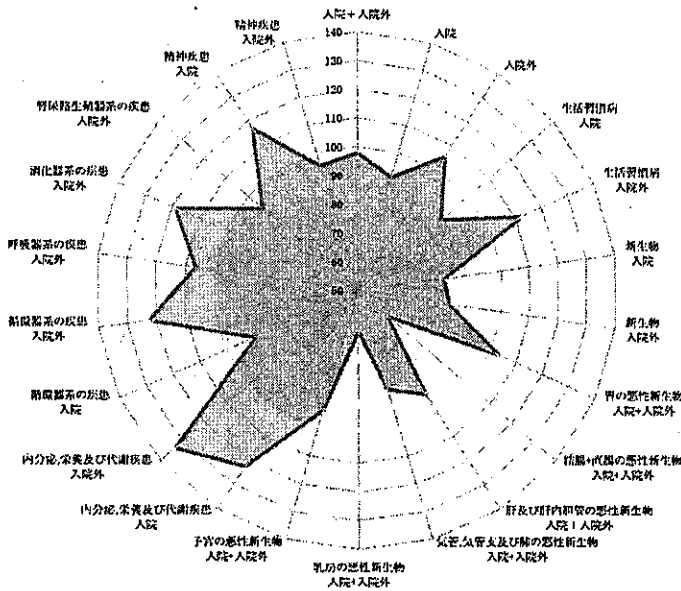
健診結果の比較



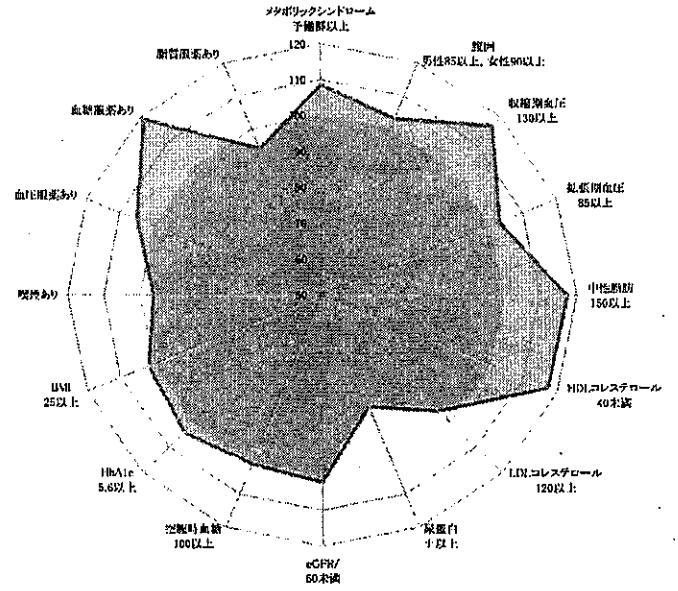
# 岩美町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



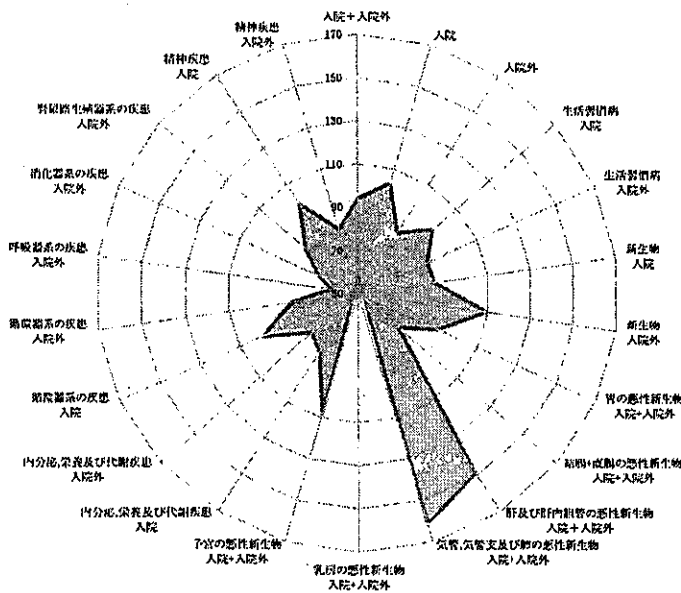
健診結果の比較



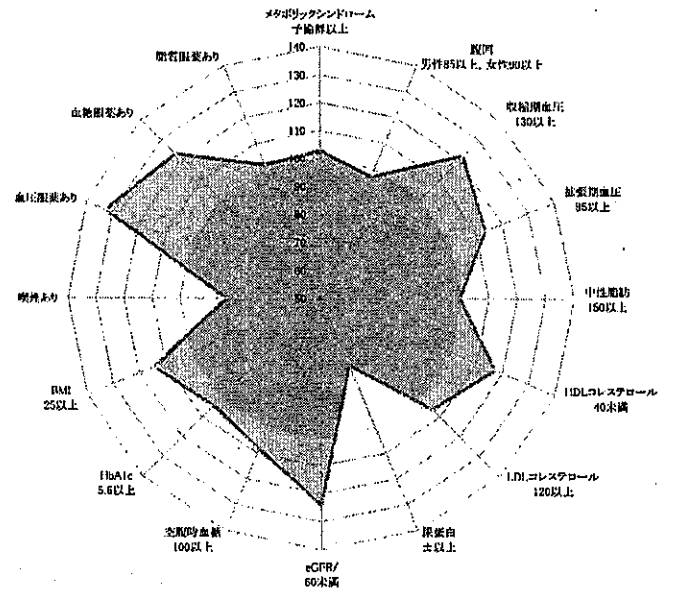
# 若桜町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



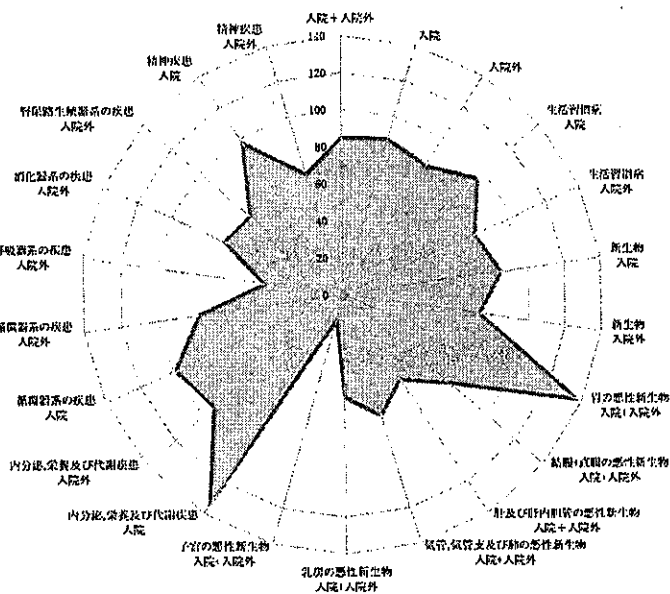
健診結果の比較



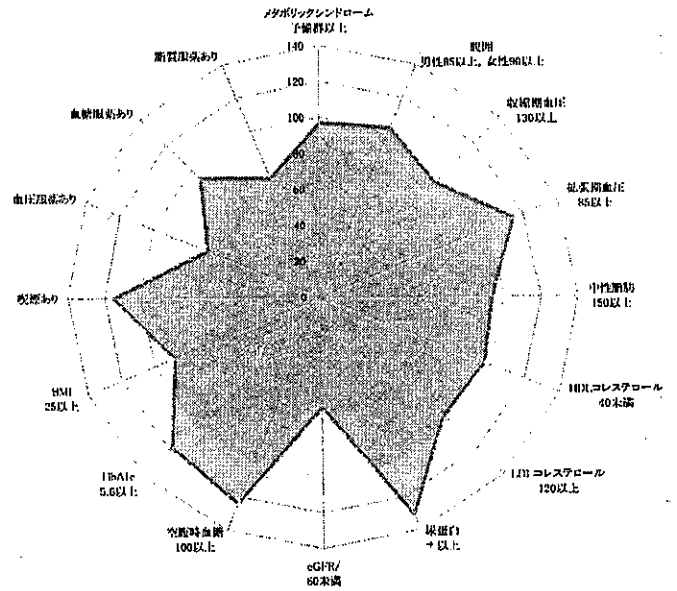
# 智頭町

- 1人当たり医療費:H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果:H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



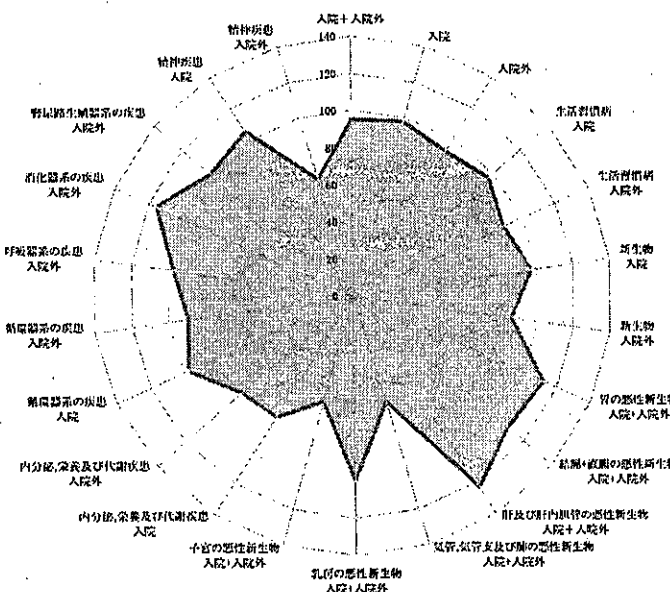
健診結果の比較



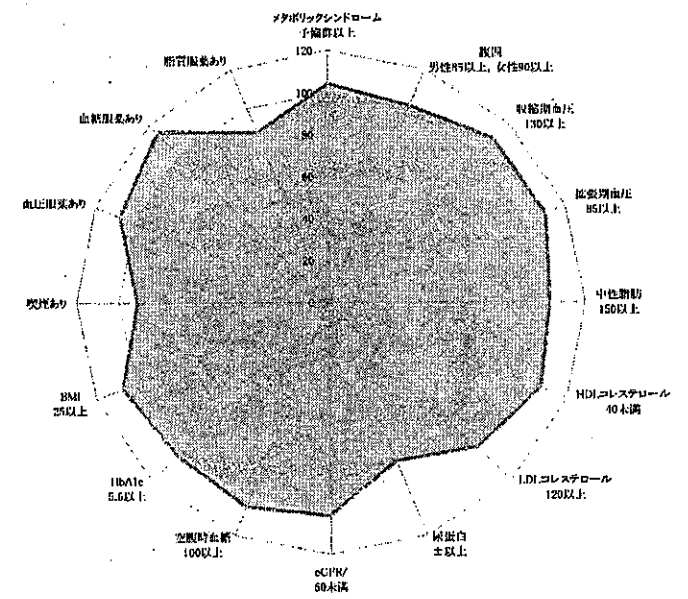
# 八頭町

- 1人当たり医療費:H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果:H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



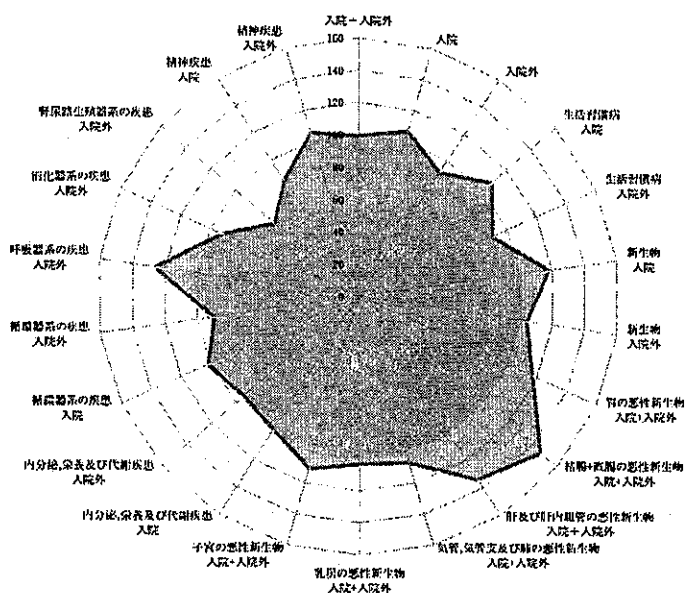
健診結果の比較



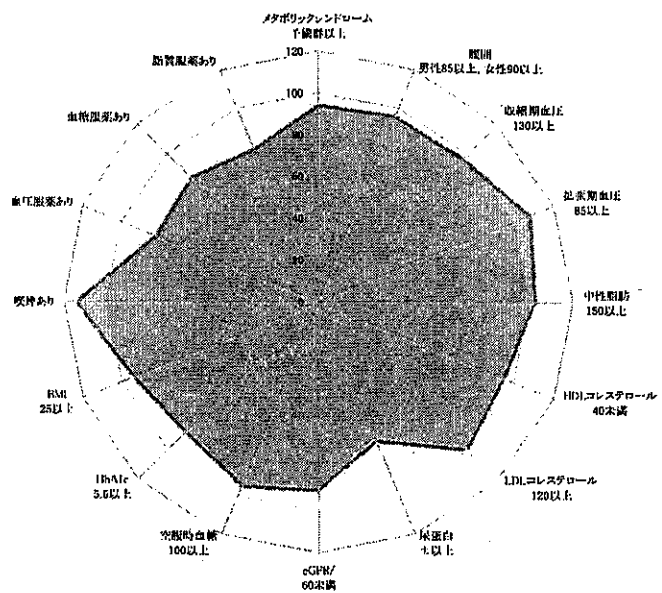
# 倉吉市

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

### 1人当たり医療費の比較



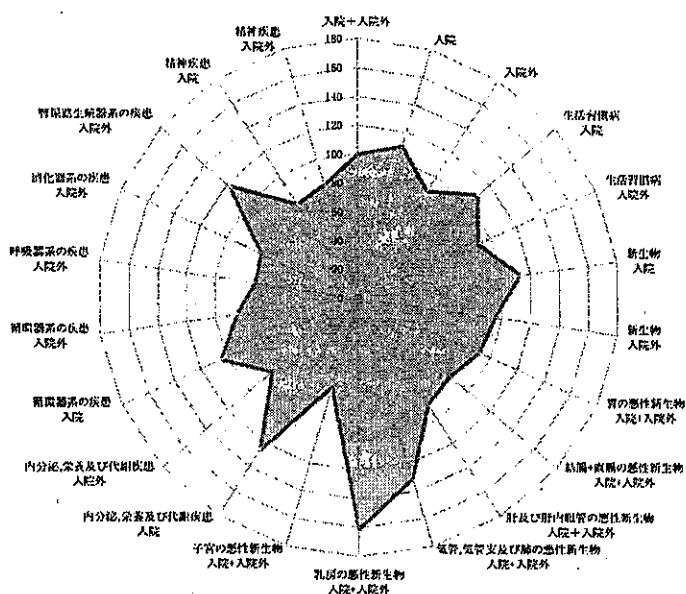
### 健診結果の比較



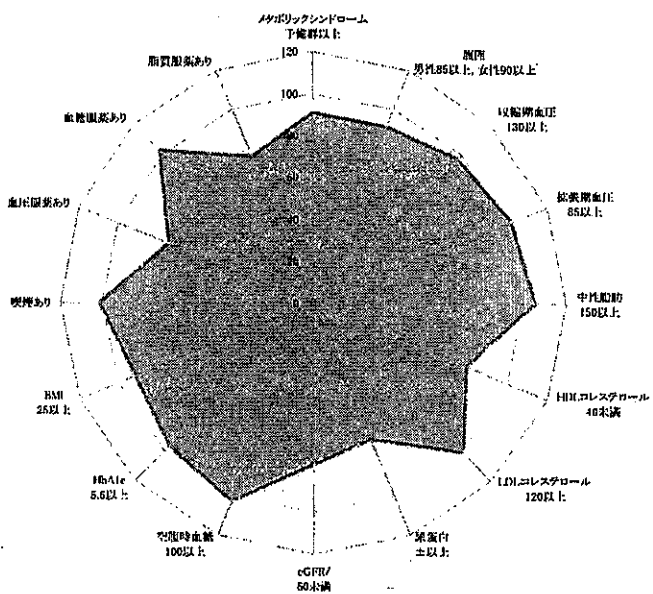
# 湯梨浜町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

### 1人当たり医療費の比較



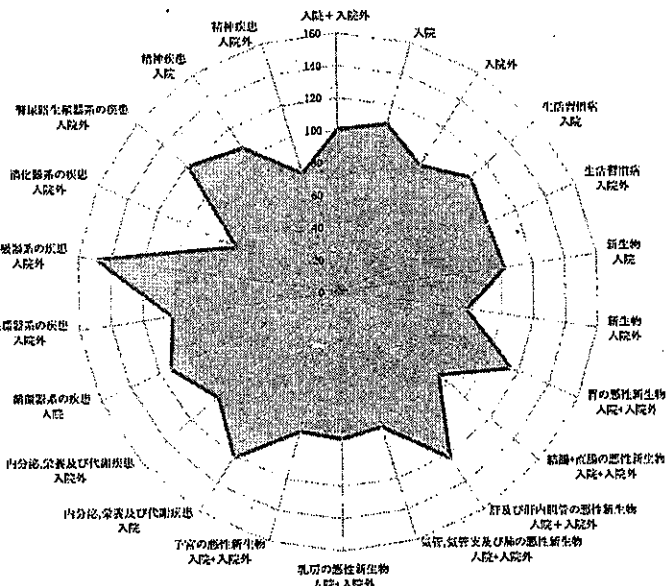
### 健診結果の比較



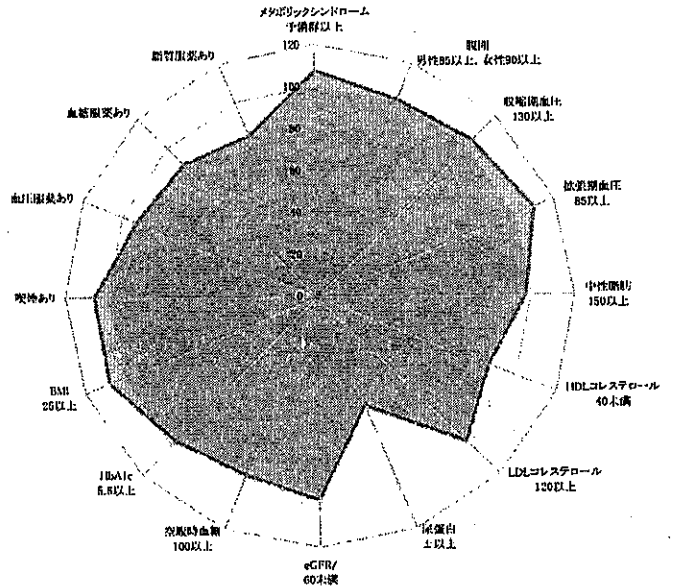
# 三朝町

- 1人当たり医療費：H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果：H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



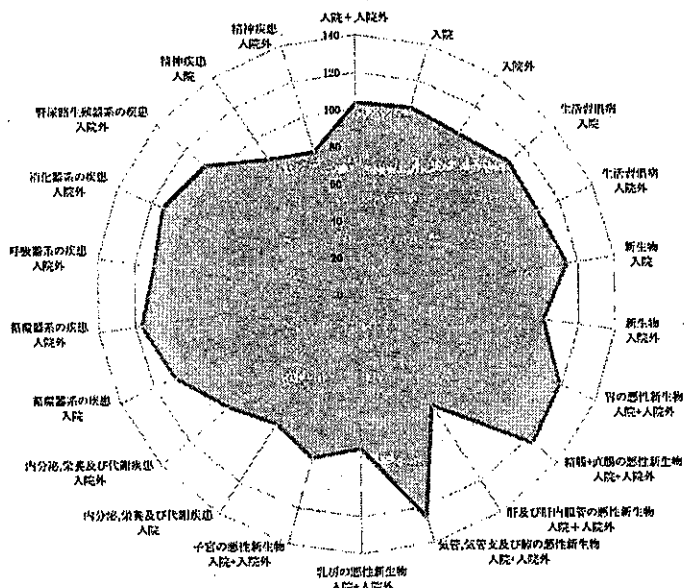
健診結果の比較



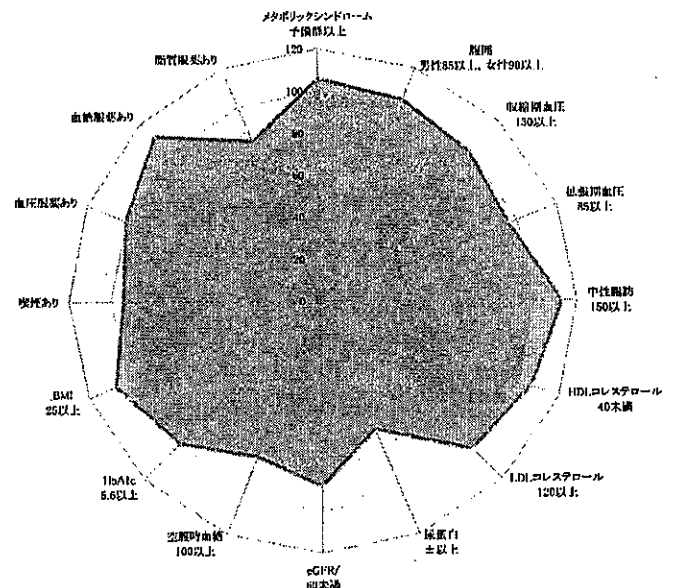
# 琴浦町

- 1人当たり医療費：H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果：H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



健診結果の比較

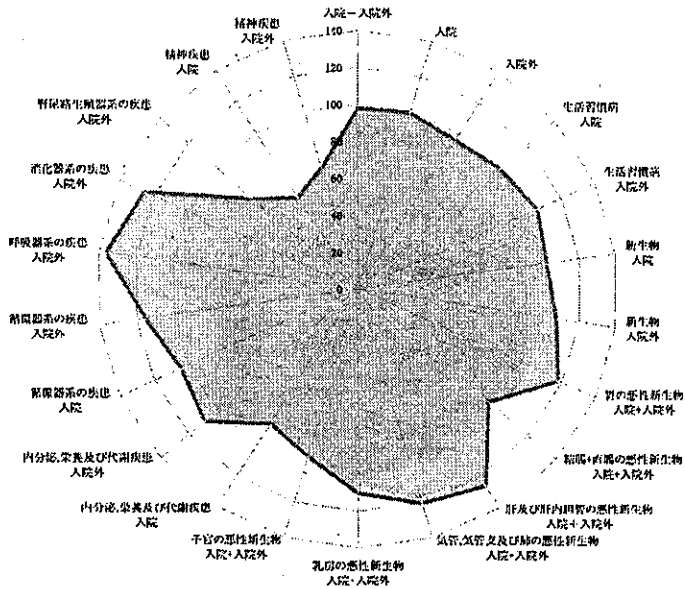




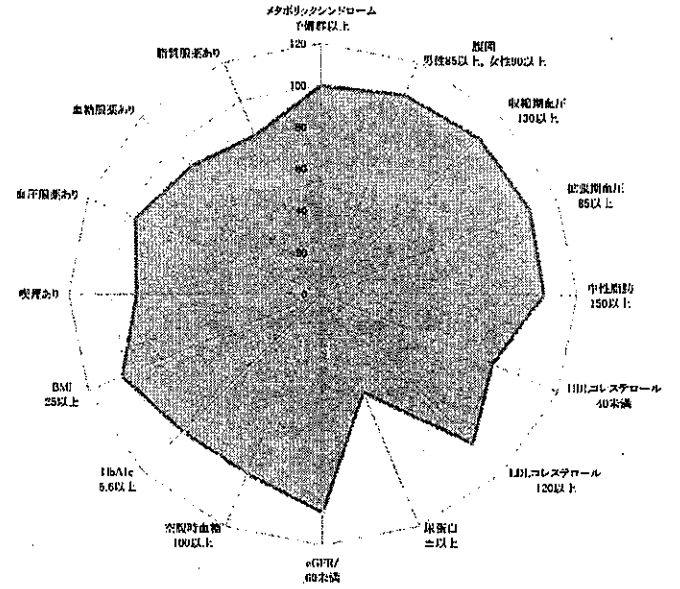
# 北栄町

- 1人当たり医療費：H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果：H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



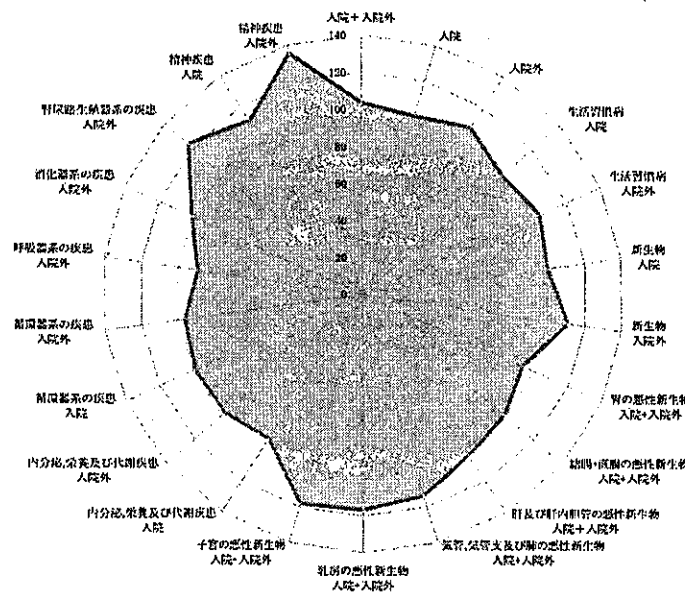
健診結果の比較



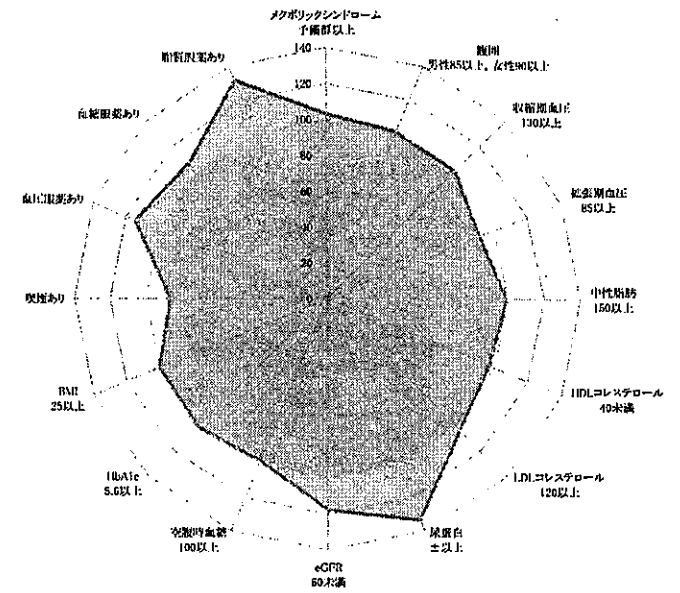
# 米子市

- 1人当たり医療費：H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果：H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



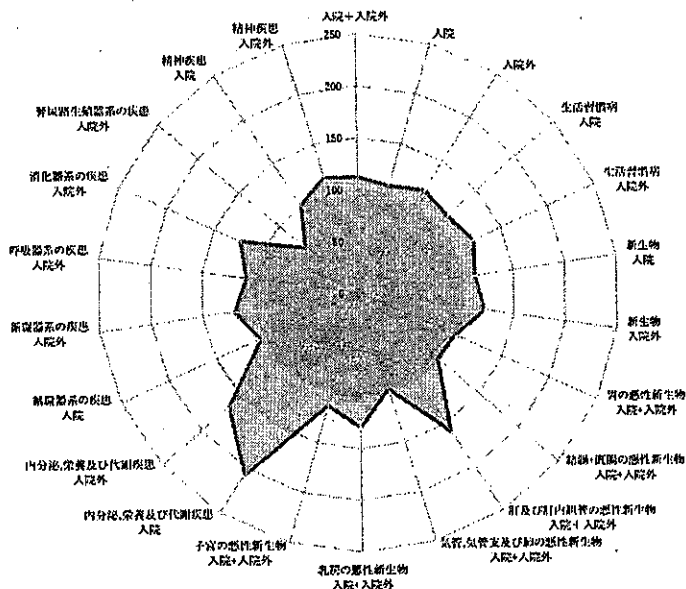
健診結果の比較



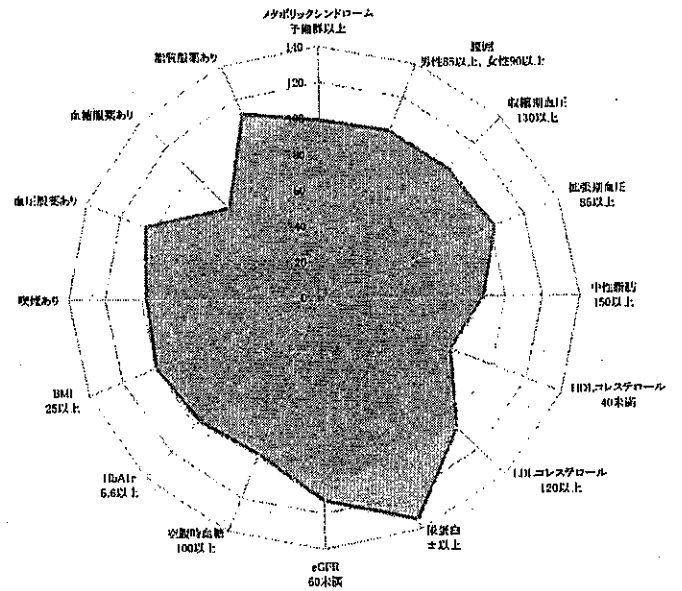
# 境港市

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



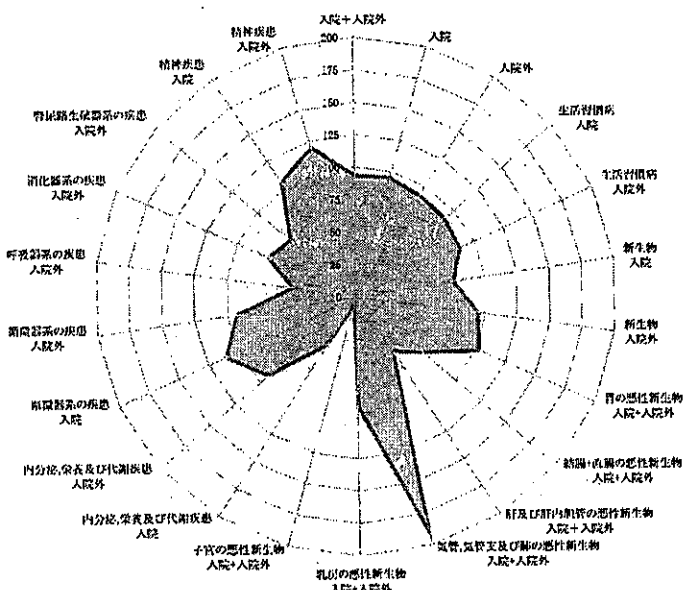
健診結果の比較



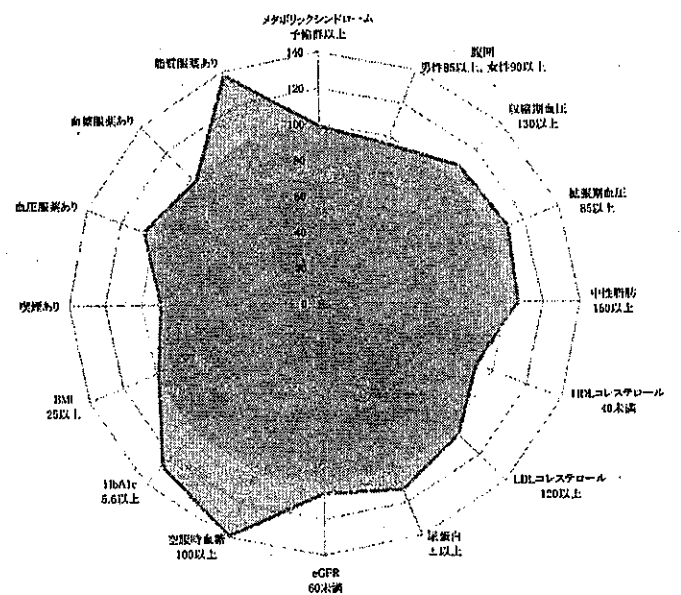
# 日吉津村

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



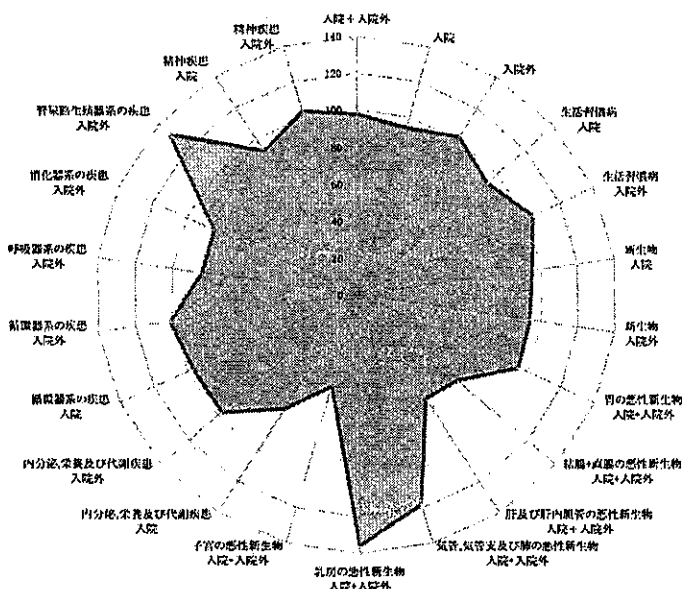
健診結果の比較



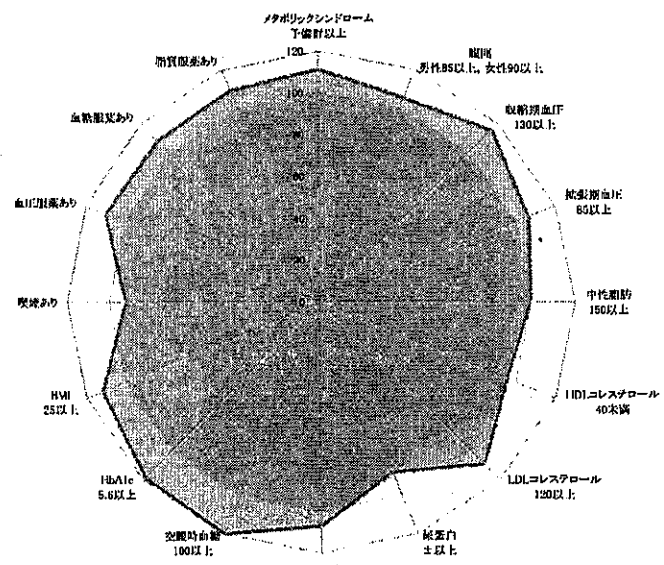
# 大山町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



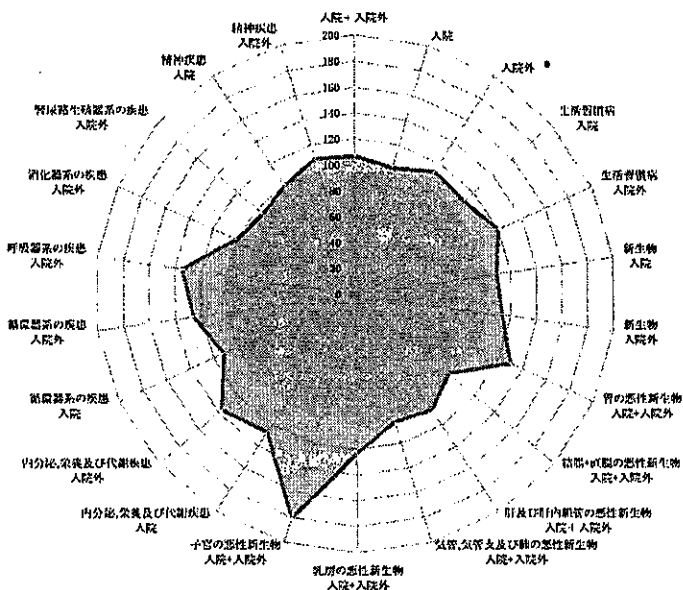
健診結果の比較



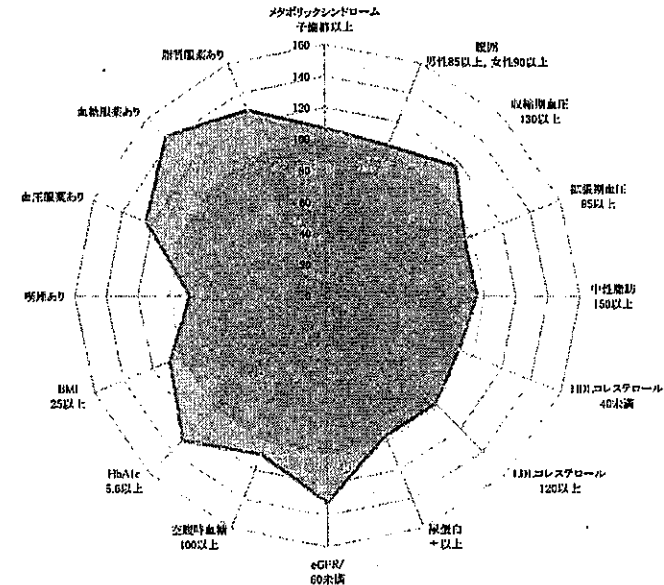
# 南部町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



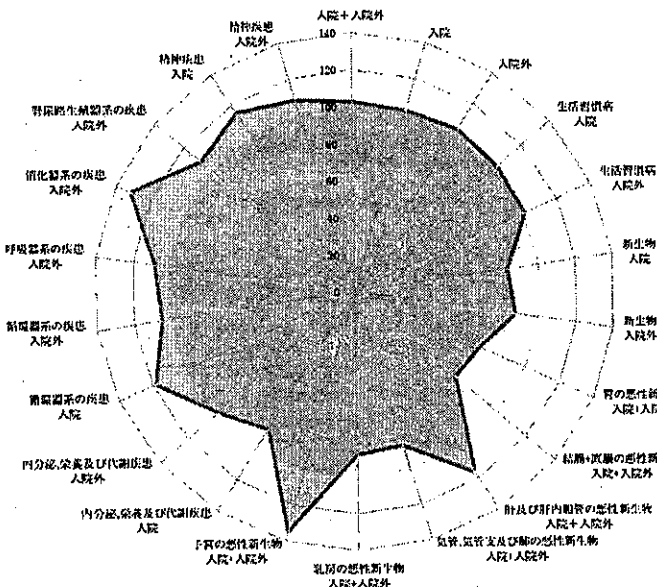
健診結果の比較



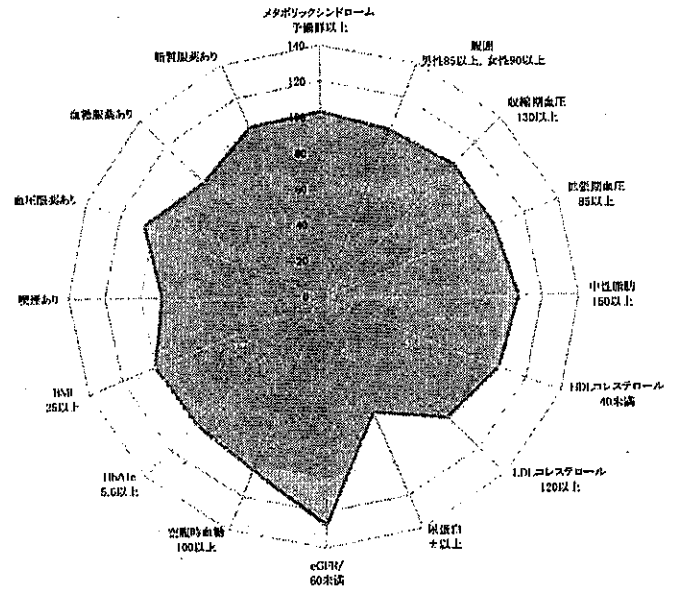
# 伯耆町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



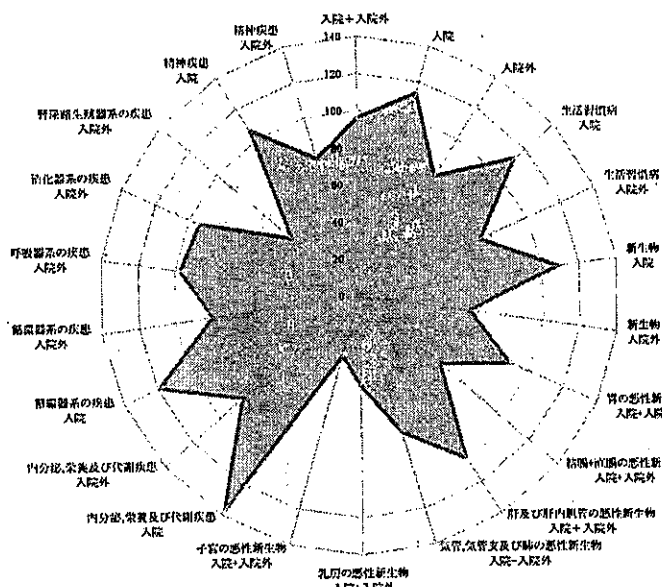
健診結果の比較



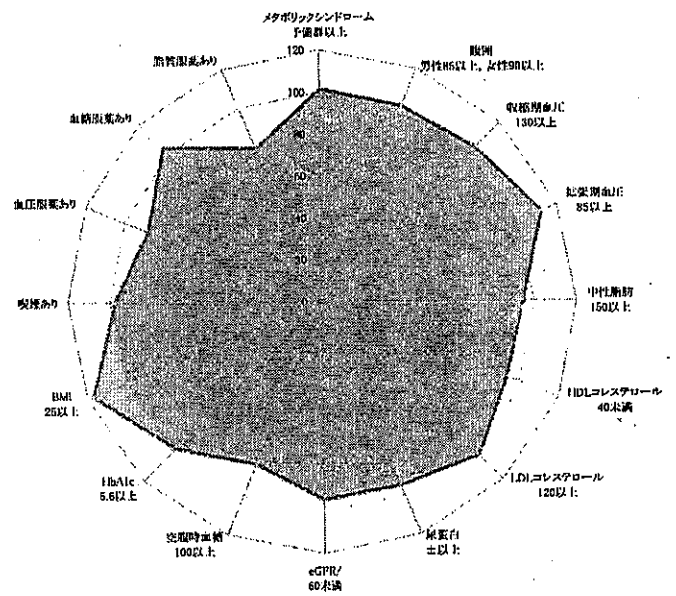
# 日南町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



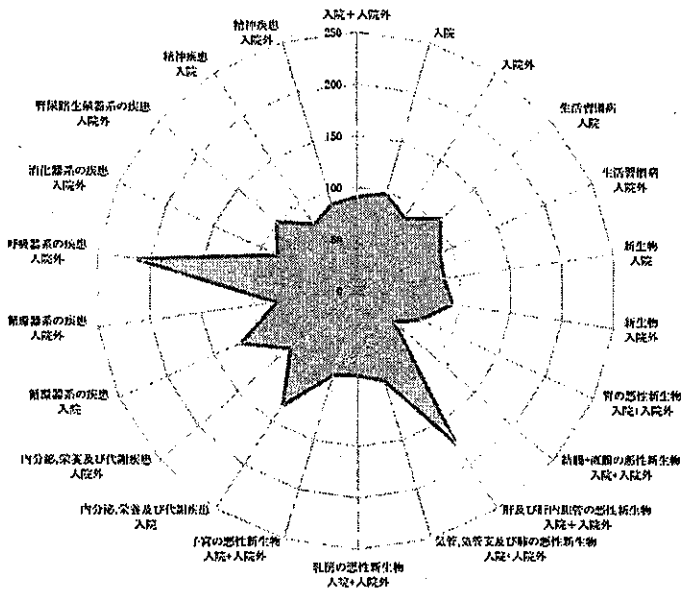
健診結果の比較



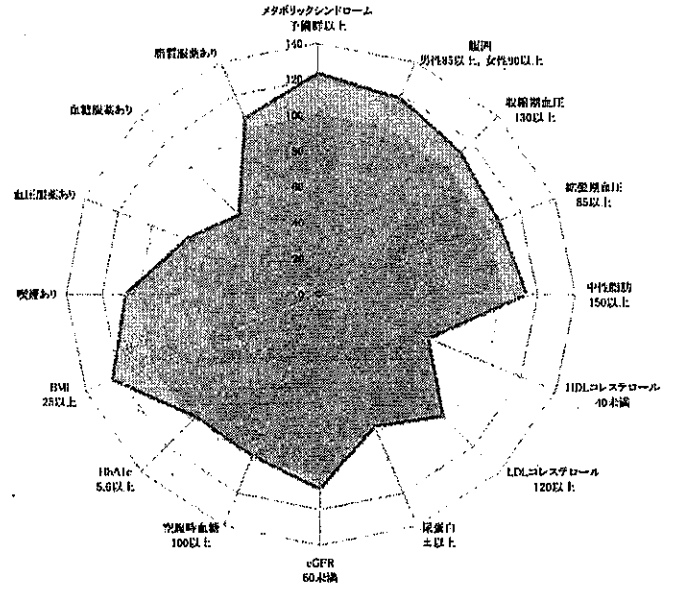
# 日野町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



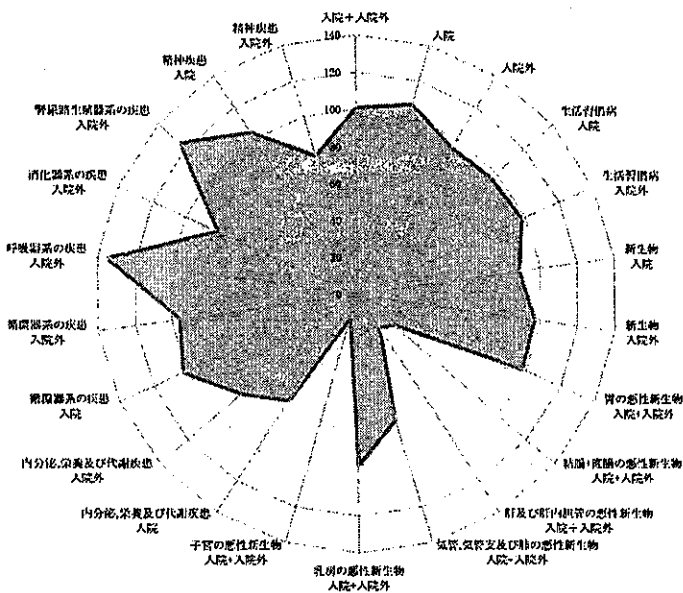
健診結果の比較



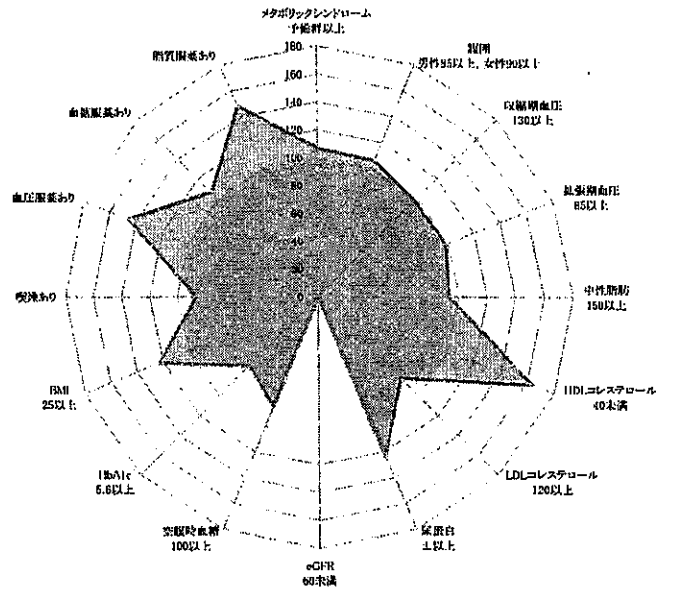
# 江府町

- 1人当たり医療費: H24-25平均、保険者計、男女計(乳癌の悪性新生物、子宮の悪性新生物は女性のみ)
- 健診結果: H24-25平均、協会+国保、男女計
- 鳥取県平均=100

1人当たり医療費の比較



健診結果の比較

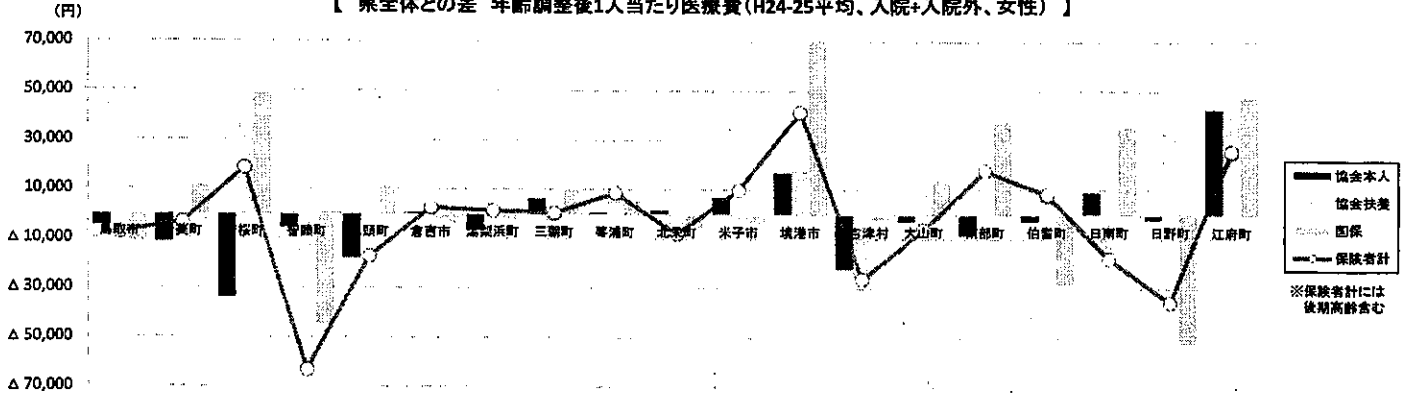




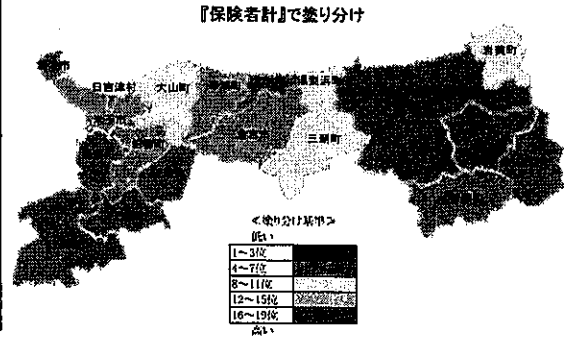
# 1人当たり医療費(入院+入院外、女性)

■平成24～25年度  
 ■保険区分別に地域の年齢構成を県全体の年齢構成に標準化(年齢調整)している  
 ■年度別に年齢調整を行ったうえで平均をとっている (H24+H25)÷2

【 県全体との差 年齢調整後1人当たり医療費(H24-25平均、入院+入院外、女性) 】



市町村	協会けんぽ		協会扶養		国保		保険者計	
	1人当たり医療費	県全体との差	1人当たり医療費	県全体との差	1人当たり医療費	県全体との差	1人当たり医療費	県全体との差
境港市	280,635	-	110,775	-	141,943	-	241,554	-
若桜町	274,149	△ 7,486	105,850	△ 4,920	141,059	△ 886	230,376	△ 11,179
日吉津村	277,402	△ 3,233	99,342	△ 11,433	133,486	△ 8,459	233,298	11,744
日野町	299,417	18,782	70,814	△ 33,962	160,071	46,126	290,307	48,675
琴浦町	217,652	△ 62,983	105,259	△ 5,617	118,245	△ 23,700	196,680	△ 44,875
八雲町	283,439	△ 17,196	92,748	△ 18,029	148,246	6,301	252,696	11,142
倉吉市	283,417	2,782	111,512	736	136,730	△ 5,215	238,098	△ 3,156
湯梨原町	282,180	1,545	104,373	△ 6,402	143,738	1,793	239,916	△ 1,630
三朝町	281,264	628	116,944	6,169	122,403	△ 19,542	241,918	10,363
米子市	289,413	8,808	111,573	798	147,381	5,535	247,673	6,119
境港市	272,943	△ 7,692	112,424	1,649	136,260	△ 5,685	236,281	△ 5,273
米子市	290,612	10,007	117,830	7,063	136,940	△ 3,005	238,181	△ 3,374
境港市	322,186	41,552	127,749	16,973	159,769	17,824	311,266	69,711
日吉津村	254,854	△ 25,981	88,690	△ 22,076	116,894	△ 25,051	239,659	△ 1,995
大山町	274,054	△ 5,981	108,053	△ 2,722	150,143	8,199	255,729	14,174
南部町	258,615	11,964	102,524	△ 9,252	142,434	499	279,543	37,988
若桜町	288,680	8,245	107,977	△ 3,788	150,355	8,416	213,519	△ 28,036
日野町	382,939	△ 17,696	119,970	9,594	122,357	△ 19,598	276,679	35,324
日野町	245,106	△ 35,530	106,710	△ 2,064	176,078	34,133	189,528	△ 52,026
江府町	300,553	25,920	153,606	42,830	185,000	43,033	289,339	47,785

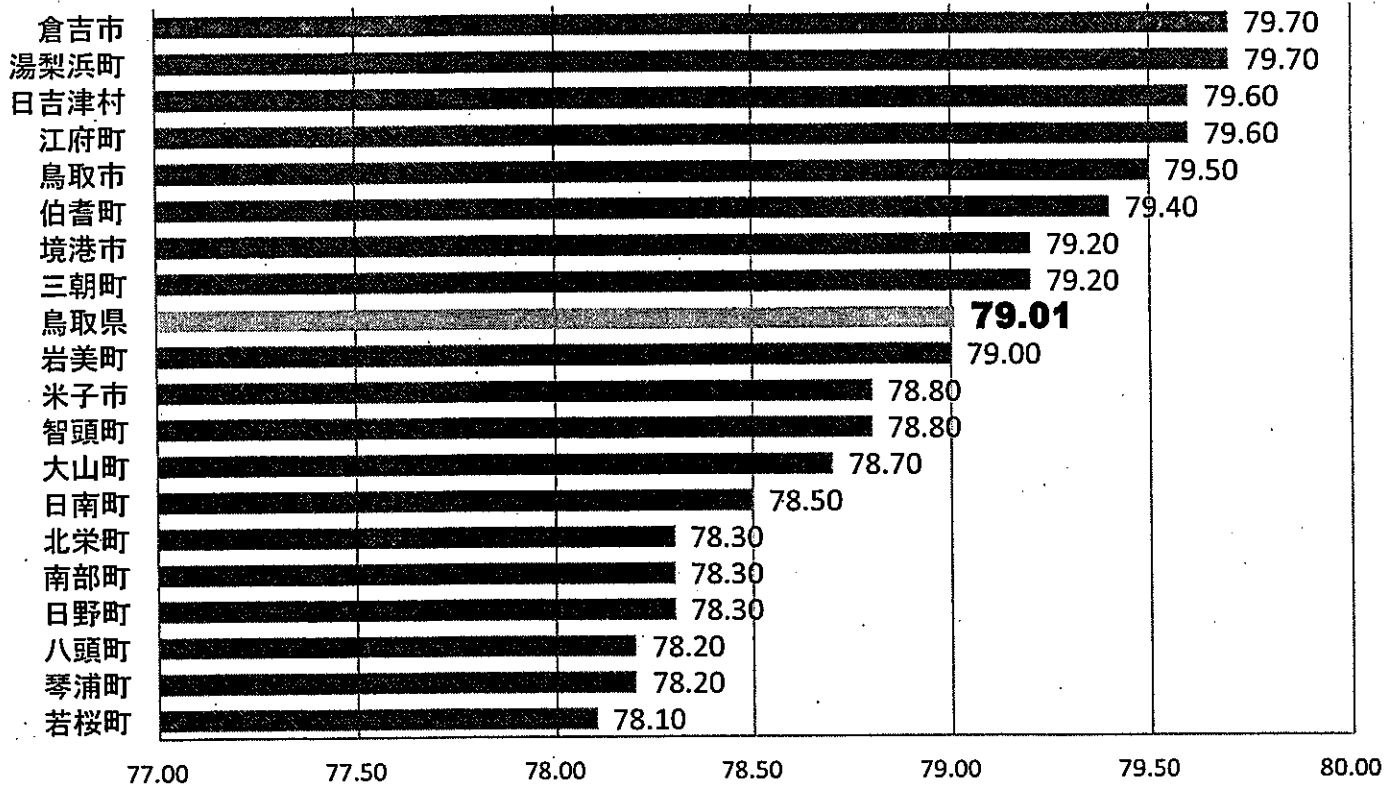


年齢調整後(協会けんぽ+国保)の1人当たり医療費は、男性では境港市、南部町、琴浦町、米子市で、女性では境港市、江府町、若桜町、南部町で高く、日野町、日吉津村では、男女とも県平均を下回っている。

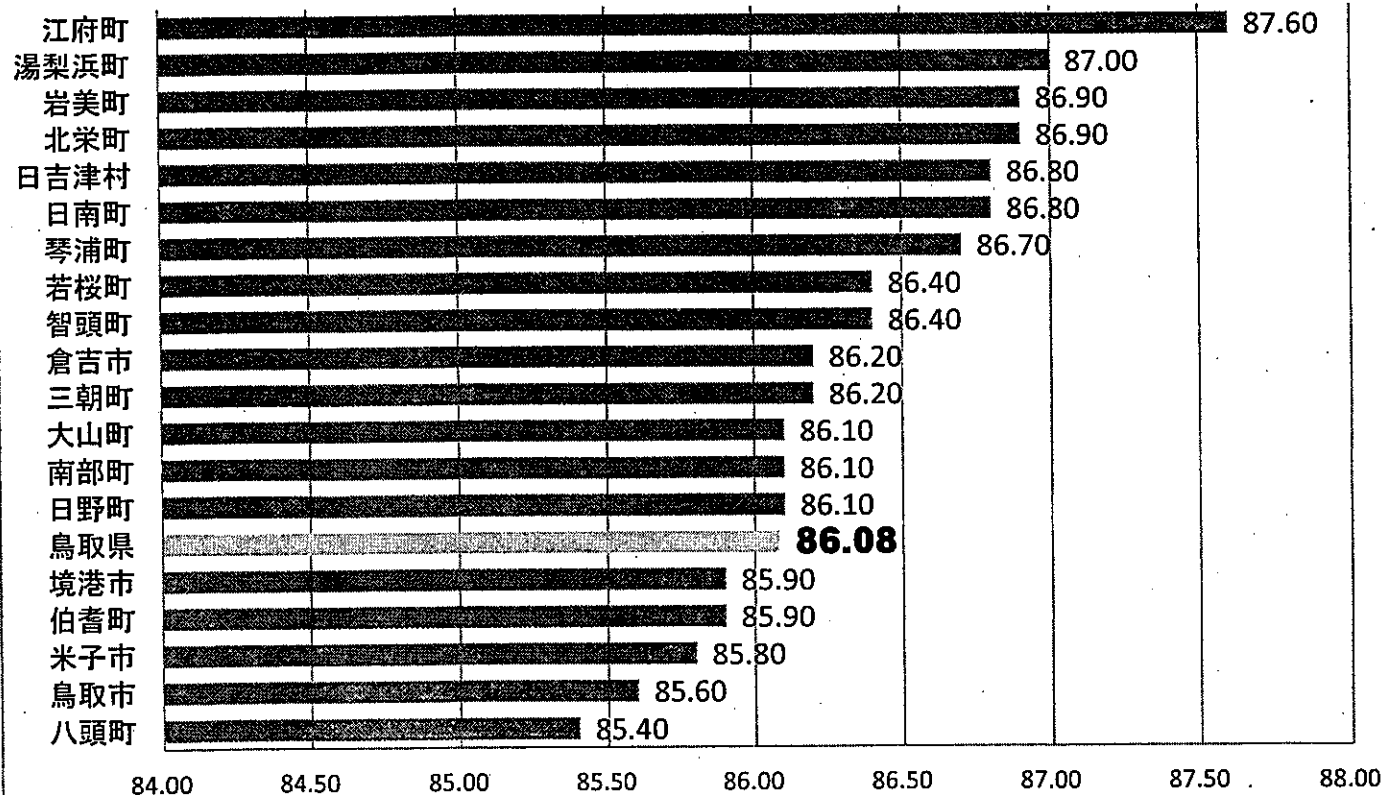
# 鳥取県の平均寿命【平成22年 市町村別生命表（厚生労働省）】

※平均寿命とは、0歳児が平均して何年生きるかを示したもの

## 平均寿命【平成22年 男性】



## 平均寿命【平成22年 女性】



出典：厚生労働省  
 ・H22都道府県別生命表  
 ・H22市町村別生命表

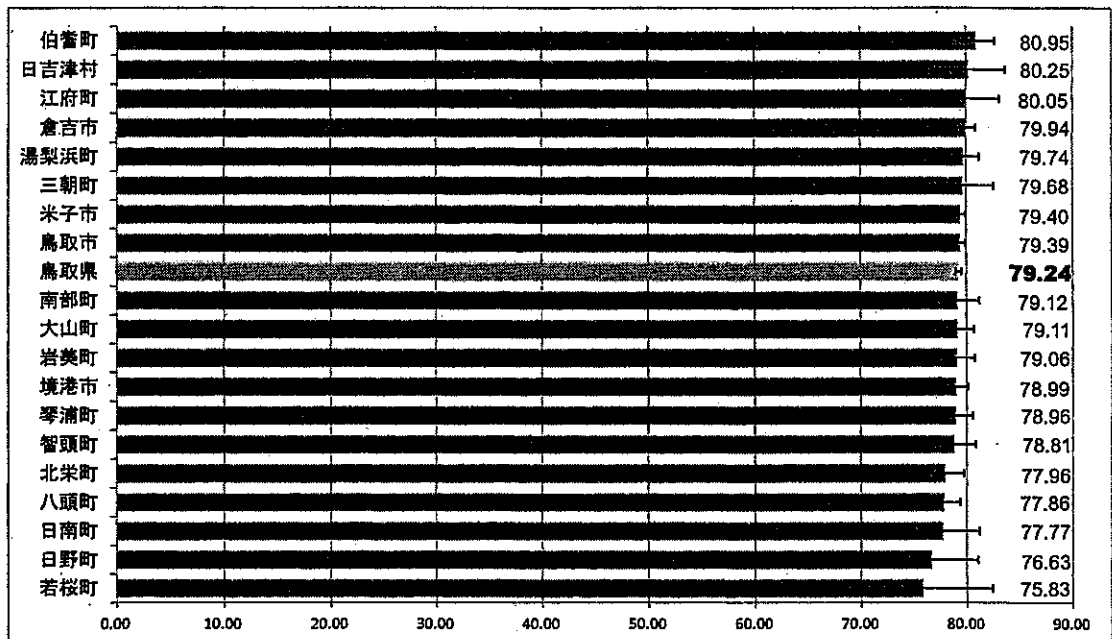


## 鳥取県の平均寿命

下記のような方法で鳥取県独自で算出したものであり、鳥取県全体及び4市とも、厚生労働省の算出値との差は1歳未満となっていますが、町村では2～3歳異なっている場合もありますので、参考値として取り扱ってください。

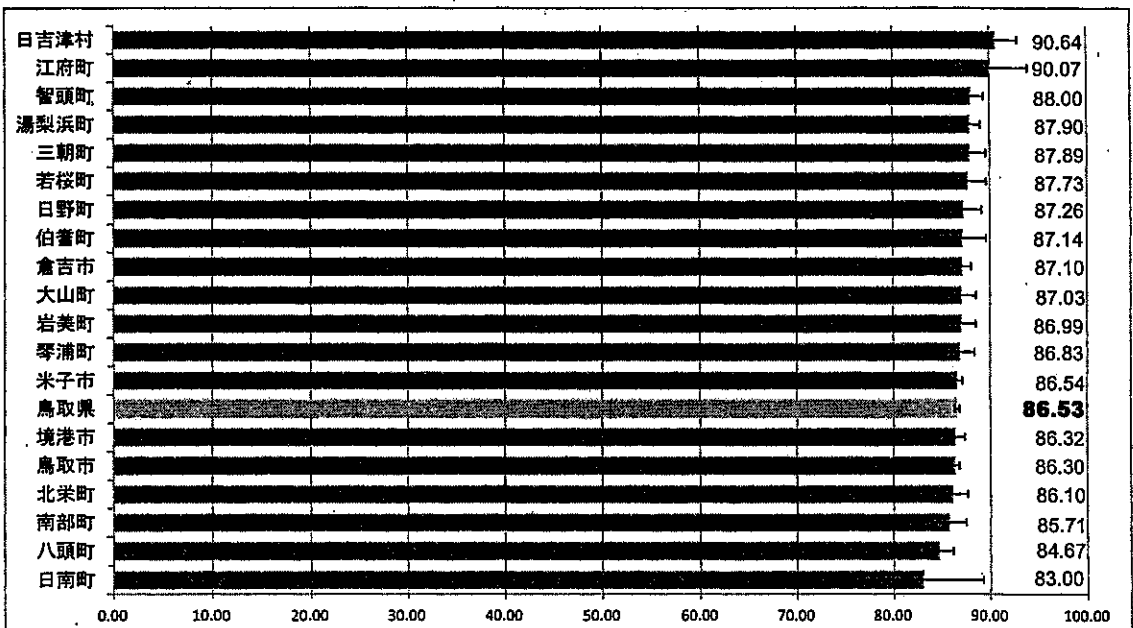
### 鳥取県の平均寿命【平成22年 男性】（鳥取県が独自に算出）

※平成24年度厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班算定式により算出。  
 ※市町村人口、死亡者数は平成21年～23年の計を用いて、平成22年の平均寿命を算出したもの。  
 ※必要な精度として95%信頼区間の片側幅は0.5年以下～1.0年以下が望ましいとされているが、本県でその要件を満たすのは、鳥取市、米子市、倉吉市のみであることに注意が必要である。



### 鳥取県の平均寿命【平成22年 女性】（鳥取県が独自に算出）

※平成24年度厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班算定式により算出。  
 ※市町村人口、死亡者数は平成21年～23年の計を用いて、平成22年の平均寿命を算出したもの。  
 ※必要な精度として95%信頼区間の片側幅は0.5年以下～1.0年以下が望ましいとされているが、本県でその要件を満たすのは、鳥取市、米子市、倉吉市、境港市のみであることに注意が必要である。

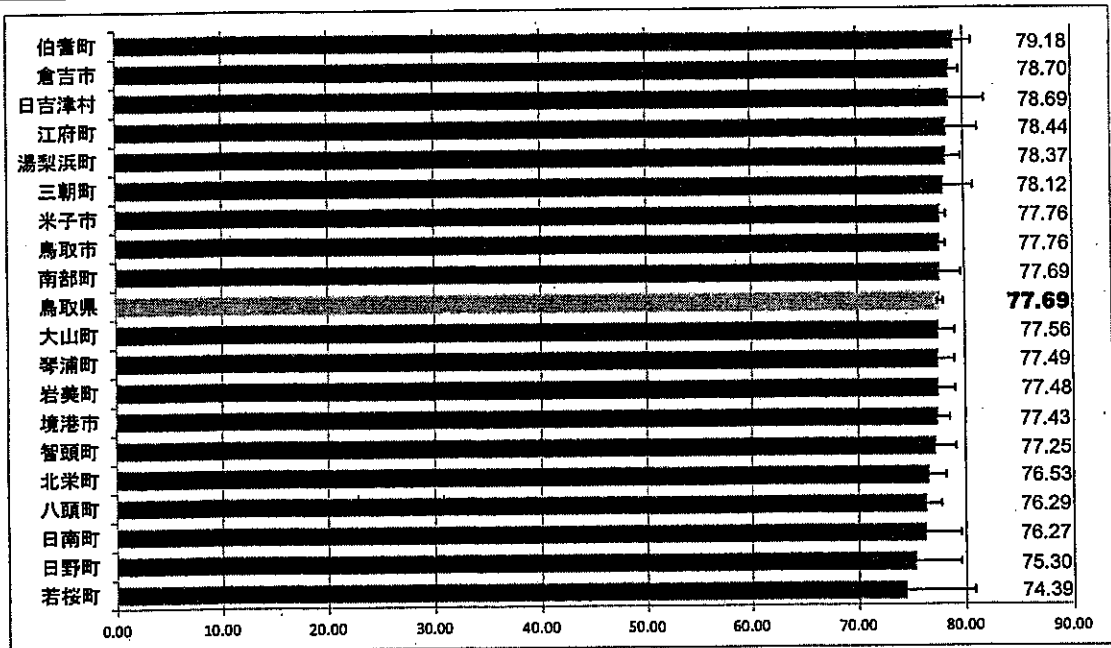


## 鳥取県の健康寿命

要介護2以上を健康でないと定義して、下記の算式で鳥取県独自に算出したもの。  
鳥取県独自に算出した平均寿命 (P. 53) との差が、介護が必要な平均的期間と捉えることができます。

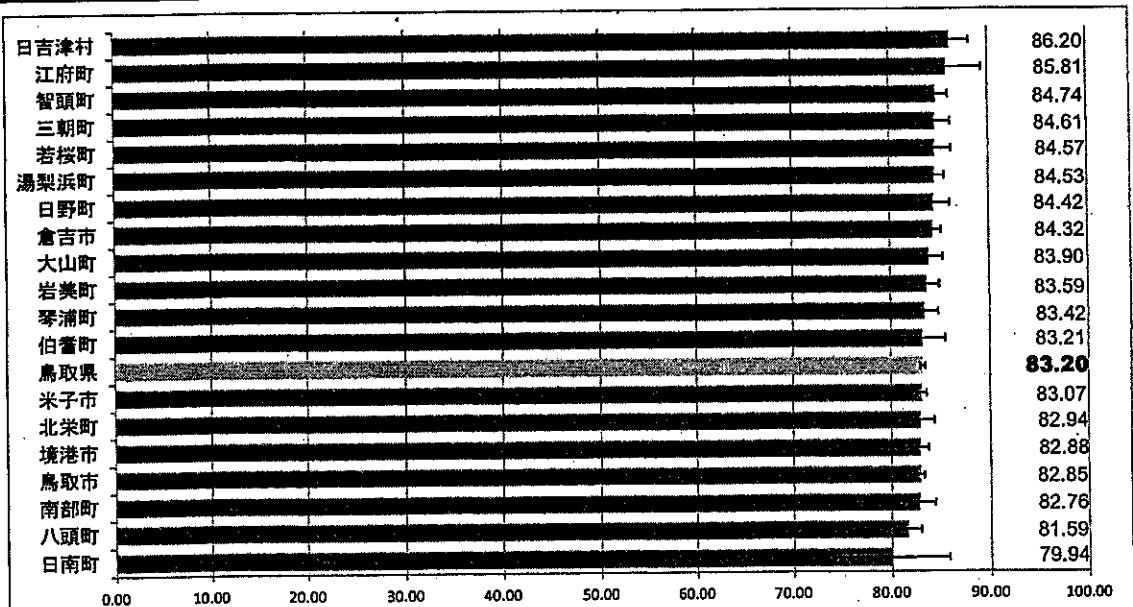
### 鳥取県の健康寿命【平成22年 男性（鳥取県が独自に算出）】「日常動作が自立している期間の平均」

※平成24年度厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班算定式により算出。  
※市町村人口、死亡者数は平成21年～23年の計を用いて、平成22年の健康寿命を算出したもの。  
※必要な精度として95%信頼区間の片側幅は0.5年以下～1.0年以下が望ましいとされているが、本県でその要件を満たすのは、鳥取市、米子市、倉吉市のみであることに注意が必要である。



### 鳥取県の健康寿命【平成22年 女性（鳥取県が独自に算出）】「日常動作が自立している期間の平均」

※平成24年度厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班算定式により算出。  
※市町村人口、死亡者数は平成21年～23年の計を用いて、平成22年の健康寿命を算出したもの。  
※必要な精度として95%信頼区間の片側幅は0.5年以下～1.0年以下が望ましいとされているが、本県でその要件を満たすのは、鳥取市、米子市、倉吉市、境港市のみであることに注意が必要である。



※平成24年度厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班算定式による。

# 都道府県別 がん75歳未満年齢調整死亡率

がん75歳未満年齢調整死亡率は、国全体のがん対策の指標とされているもので、国及び鳥取県とも死亡率の減少を目標に掲げています。  
鳥取県の死亡率は近年、多くの年で男女ともワースト10に入っており、がん対策は鳥取県における健康政策上の大きな課題となっています。

## ■男女計

部位	順位	H22年 (2010)		H23年 (2011)		H24年 (2012)		H25年 (2013)		H26年 (2014)	
		都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値
全部位	1	長野県	67.3	長野県	69.4	長野県	68.6	長野県	66.1	長野県	68.3
全部位	2	滋賀県	75.0	岡山県	73.5	滋賀県	69.2	滋賀県	70.6	三重県	70.8
全部位	3	福井県	77.0	香川県	73.5	福井県	69.6	福井県	71.0	滋賀県	71.9
全部位	4	沖縄県	77.3	福井県	74.3	徳島県	73.3	熊本県	71.5	福井県	72.1
全部位	5	三重県	77.4	滋賀県	74.7	三重県	73.5	山梨県	72.3	宮崎県	73.1
全部位	6	大分県	77.4	熊本県	74.8	山梨県	73.8	大分県	72.4	熊本県	73.6
全部位	7	山梨県	78.2	大分県	77.2	香川県	74.2	石川県	74.6	富山県	74.1
全部位	8	熊本県	79.3	岐阜県	78.2	熊本県	74.6	岡山県	74.8	広島県	74.4
全部位	9	岡山県	79.4	三重県	78.5	奈良県	75.8	三重県	75.2	山梨県	74.4
全部位	10	香川県	79.5	鳥根県	78.6	石川県	76.1	富山県	75.3	香川県	75.0
全部位	11	富山県	79.7	沖縄県	78.7	岡山県	76.9	広島県	75.3	大分県	75.3
全部位	12	岐阜県	79.8	山梨県	78.7	岐阜県	76.9	岐阜県	76.0	岐阜県	75.6
全部位	13	広島県	79.9	新潟県	78.8	千葉県	77.3	香川県	76.5	石川県	75.8
全部位	14	鳥根県	80.1	宮崎県	79.4	静岡県	77.9	静岡県	76.5	奈良県	75.8
全部位	15	山形県	80.6	静岡県	79.6	広島県	78.0	徳島県	76.6	静岡県	76.5
全部位	16	静岡県	81.0	千葉県	79.6	沖縄県	78.3	宮城県	76.9	徳島県	76.5
全部位	17	石川県	81.6	石川県	79.7	高知県	78.3	愛媛県	77.7	沖縄県	76.5
全部位	18	新潟県	81.6	徳島県	79.8	群馬県	78.7	群馬県	77.8	宮城県	76.5
全部位	19	宮城県	81.7	奈良県	80.0	富山県	78.8	沖縄県	78.0	岡山県	76.6
全部位	20	千葉県	81.8	広島県	80.5	大分県	79.2	奈良県	78.2	千葉県	76.6
全部位	21	宮崎県	82.0	愛媛県	80.7	山形県	80.0	千葉県	78.4	愛知県	76.9
全部位	22	神奈川県	82.5	群馬県	81.4	宮崎県	80.1	宮崎県	78.4	山口県	77.4
全部位	23	徳島県	82.7	愛知県	81.4	神奈川県	80.6	神奈川県	78.8	福島県	77.9
全部位	24	群馬県	83.2	富山県	81.5	宮城県	80.7	京都府	78.8	神奈川県	78.1
全部位	25	奈良県	83.3	京都府	81.8	愛知県	80.9	埼玉県	78.8	群馬県	78.3
全部位	26	愛知県	83.6	福島県	81.9	東京都	81.4	愛知県	78.9	高知県	78.4
全部位	27	鹿児島県	83.7	山形県	82.0	新潟県	81.4	鳥根県	79.6	東京都	78.4
全部位	28	福島県	84.0	宮城県	82.1	茨城県	81.5	福島県	79.8	山形県	78.4
全部位	29	茨城県	84.5	東京都	82.4	京都府	81.8	栃木県	80.2	新潟県	78.5
全部位	30	京都府	84.8	埼玉県	82.9	岩手県	82.1	山形県	80.4	愛媛県	78.6
全部位	31	埼玉県	84.9	茨城県	83.0	埼玉県	82.2	東京都	80.6	京都府	78.9
全部位	32	栃木県	85.1	鹿児島県	83.6	鹿児島県	82.4	山口県	80.7	鹿児島県	79.0
全部位	33	東京都	85.4	栃木県	83.9	栃木県	82.6	岩手県	80.8	兵庫県	79.0
全部位	34	愛媛県	86.1	兵庫県	84.0	兵庫県	82.7	茨城県	80.9	埼玉県	79.1
全部位	35	兵庫県	86.5	神奈川県	84.5	鳥根県	82.9	鹿児島県	81.1	岩手県	79.5
全部位	36	山口県	87.4	岩手県	85.7	福島県	83.1	新潟県	81.6	栃木県	80.5
全部位	37	福岡県	87.6	高知県	86.5	山口県	83.1	和歌山県	81.8	茨城県	81.1
全部位	38	佐賀県	87.9	山口県	86.5	愛媛県	84.2	兵庫県	82.0	鳥根県	81.1
全部位	39	長崎県	88.3	長崎県	87.8	鳥取県	84.7	福岡県	84.6	和歌山県	82.2
全部位	40	高知県	88.4	福岡県	88.9	長崎県	85.2	高知県	85.1	大阪府	83.8
全部位	41	岩手県	88.4	秋田県	90.7	福岡県	86.0	佐賀県	85.9	福岡県	83.9
全部位	42	大阪府	90.3	大阪府	91.0	佐賀県	86.9	大阪府	86.3	長崎県	85.3
全部位	43	北海道	91.4	北海道	91.5	大阪府	87.2	長崎県	88.0	佐賀県	85.9
全部位	44	和歌山県	91.8	鳥取県	91.7	和歌山県	87.7	秋田県	88.2	秋田県	86.5
全部位	45	秋田県	94.1	佐賀県	92.0	秋田県	89.0	鳥取県	88.4	鳥取県	87.5
全部位	46	鳥取県	96.2	和歌山県	94.0	北海道	89.6	北海道	88.5	北海道	88.2
全部位	47	青森県	101.1	青森県	97.7	青森県	96.5	青森県	99.6	青森県	98.0

# ■男性

部位	順位	H22年 (2010)		H23年 (2011)		H24年 (2012)		H25年 (2013)		H26年 (2014)	
		都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値	都道府県	値
全部位	1	長野県	83.9	長野県	83.2	滋賀県	84.8	長野県	83.6	長野県	80.4
全部位	2	沖縄県	96.5	滋賀県	93.5	長野県	86.2	福井県	86.9	滋賀県	90.4
全部位	3	滋賀県	96.8	香川県	95.2	福井県	86.7	山梨県	87.0	福井県	90.6
全部位	4	福井県	97.3	熊本県	95.4	三重県	94.3	熊本県	91.0	三重県	92.3
全部位	5	熊本県	100.3	岐阜県	98.3	岐阜県	95.1	滋賀県	92.7	静岡県	92.6
全部位	6	静岡県	101.0	奈良県	98.4	山梨県	96.0	岐阜県	94.5	富山県	93.1
全部位	7	三重県	101.3	富山県	98.9	石川県	97.4	静岡県	94.8	岐阜県	93.6
全部位	8	岐阜県	101.5	静岡県	99.1	熊本県	97.4	石川県	95.1	熊本県	93.7
全部位	9	香川県	102.0	福井県	99.1	千葉県	97.7	大分県	95.6	千葉県	93.9
全部位	10	千葉県	102.3	岡山県	99.2	香川県	97.7	三重県	96.3	石川県	94.3
全部位	11	島根県	104.2	千葉県	100.0	奈良県	98.2	群馬県	96.4	沖縄県	94.4
全部位	12	神奈川県	104.4	群馬県	101.5	静岡県	98.6	香川県	97.0	福島県	95.3
全部位	13	富山県	104.7	沖縄県	102.7	岡山県	99.8	沖縄県	97.0	大分県	96.1
全部位	14	大分県	105.2	石川県	103.0	群馬県	99.8	岡山県	97.2	山梨県	96.1
全部位	15	岡山県	105.4	三重県	103.1	茨城県	99.8	埼玉県	97.9	愛知県	96.2
全部位	16	山梨県	105.4	大分県	103.1	沖縄県	100.2	広島県	98.4	広島県	96.3
全部位	17	宮崎県	105.5	埼玉県	103.9	神奈川県	101.3	神奈川県	98.7	宮崎県	96.4
全部位	18	群馬県	106.0	徳島県	104.0	宮城県	101.7	千葉県	99.1	宮城県	96.6
全部位	19	石川県	106.1	東京都	104.0	愛知県	102.7	宮城県	99.9	高知県	96.7
全部位	20	山形県	106.2	愛知県	104.3	埼玉県	102.7	愛知県	100.2	徳島県	97.8
全部位	21	宮城県	106.5	山梨県	105.0	広島県	102.7	徳島県	100.3	奈良県	98.0
全部位	22	広島県	106.7	山形県	105.2	徳島県	102.8	栃木県	100.3	東京都	98.2
全部位	23	鹿児島県	106.9	新潟県	105.6	東京都	103.0	富山県	100.7	神奈川県	98.5
全部位	24	愛知県	107.1	宮城県	105.6	大分県	103.1	福島県	100.9	埼玉県	98.7
全部位	25	茨城県	107.2	広島県	106.6	山形県	103.2	茨城県	101.1	群馬県	99.0
全部位	26	徳島県	107.2	栃木県	106.9	富山県	103.5	奈良県	101.2	山形県	99.6
全部位	27	栃木県	107.3	茨城県	107.0	高知県	103.6	京都府	101.4	鹿児島県	100.1
全部位	28	埼玉県	107.6	福島県	107.0	京都府	103.7	宮崎県	101.6	岡山県	100.4
全部位	29	奈良県	107.8	島根県	107.1	島根県	105.2	新潟県	101.6	岩手県	100.5
全部位	30	京都府	108.0	愛媛県	107.4	栃木県	106.6	東京都	102.4	栃木県	100.9
全部位	31	福島県	109.4	京都府	107.6	宮崎県	107.5	山形県	102.6	茨城県	101.5
全部位	32	東京都	109.6	宮崎県	107.8	岩手県	108.8	島根県	102.7	京都府	101.5
全部位	33	新潟県	110.1	神奈川県	107.8	山口県	108.9	愛媛県	102.9	愛媛県	102.2
全部位	34	長崎県	113.1	鹿児島県	107.9	鳥取県	108.9	兵庫県	106.5	山口県	102.6
全部位	35	山口県	114.3	兵庫県	109.7	福島県	109.2	鹿児島県	106.8	兵庫県	103.1
全部位	36	兵庫県	114.7	山口県	112.5	兵庫県	109.3	岩手県	106.8	新潟県	104.0
全部位	37	福岡県	116.2	高知県	115.1	新潟県	109.5	山口県	107.9	香川県	104.3
全部位	38	岩手県	116.3	佐賀県	115.3	鹿児島県	109.7	和歌山県	108.0	佐賀県	106.4
全部位	39	佐賀県	116.7	長崎県	116.1	愛媛県	111.1	高知県	108.9	福岡県	106.7
全部位	40	愛媛県	116.7	岩手県	116.3	福岡県	112.5	福岡県	111.1	島根県	107.1
全部位	41	大阪府	117.9	福岡県	117.7	大阪府	113.6	佐賀県	112.0	大阪府	108.8
全部位	42	北海道	120.4	大阪府	118.3	長崎県	113.7	秋田県	112.2	長崎県	109.5
全部位	43	和歌山県	121.0	北海道	118.8	佐賀県	116.1	長崎県	112.6	北海道	110.2
全部位	44	高知県	121.6	秋田県	121.0	北海道	117.5	北海道	113.0	和歌山県	110.9
全部位	45	鳥取県	128.5	和歌山県	122.5	和歌山県	117.5	大阪府	113.2	鳥取県	115.6
全部位	46	秋田県	128.7	鳥取県	122.9	秋田県	117.9	鳥取県	118.7	秋田県	116.6
全部位	47	青森県	135.2	青森県	135.1	青森県	127.6	青森県	131.2	青森県	131.4

# ■女性

		H22年 (2010)	H23年 (2011)	H24年 (2012)	H25年 (2013)	H26年 (2014)				
全部位 4	滋賀県	54.3	香川県	53.4	福井県	53.6	大分県	52.1	山梨県	54.3
全部位 5	新潟県	55.5	新潟県	53.8	山梨県	54.3	徳島県	53.7	新潟県	54.5
全部位 6	三重県	55.5	大分県	54.5	熊本県	54.3	広島県	54.0	広島県	54.5
全部位 7	広島県	55.7	宮崎県	54.6	滋賀県	54.6	熊本県	54.2	滋賀県	54.8
全部位 8	岡山県	55.8	三重県	55.0	三重県	54.6	岡山県	54.4	岡山県	54.9
全部位 9	山形県	56.9	山梨県	55.2	宮崎県	55.3	三重県	55.3	山口県	55.1
全部位 10	富山県	57.4	徳島県	56.1	広島県	55.3	愛媛県	55.6	熊本県	55.4
全部位 11	沖縄県	58.7	滋賀県	56.3	新潟県	55.3	石川県	55.6	福井県	55.6
全部位 12	島根県	58.7	沖縄県	56.5	富山県	55.5	宮城県	55.8	奈良県	55.8
全部位 13	福井県	58.8	長野県	56.8	奈良県	55.5	福井県	55.9	富山県	56.3
全部位 14	宮城県	59.0	広島県	56.9	岡山県	56.4	山口県	56.4	大分県	56.9
全部位 15	香川県	59.1	熊本県	57.5	石川県	56.6	香川県	57.2	長野県	57.1
全部位 16	高知県	59.2	愛媛県	57.7	沖縄県	56.9	岩手県	57.4	兵庫県	57.3
全部位 17	石川県	59.5	福島県	57.9	高知県	57.5	鹿児島県	57.7	宮城県	57.4
全部位 18	愛媛県	59.5	石川県	58.3	鹿児島県	57.7	宮崎県	57.9	愛媛県	57.5
全部位 19	岐阜県	59.8	京都府	58.7	千葉県	57.8	奈良県	58.2	和歌山県	57.8
全部位 20	徳島県	60.4	岩手県	59.0	大分県	58.1	島根県	58.3	徳島県	58.0
全部位 21	福島県	60.6	茨城県	59.5	岩手県	58.5	山梨県	58.5	島根県	58.0
全部位 22	奈良県	60.9	愛知県	59.5	山形県	58.5	京都府	58.5	群馬県	58.7
全部位 23	兵庫県	61.1	岐阜県	59.6	福島県	58.5	愛知県	58.7	山形県	58.9
全部位 24	熊本県	61.2	宮城県	60.1	静岡県	58.5	千葉県	58.8	愛知県	58.9
全部位 25	愛知県	61.3	千葉県	60.2	群馬県	58.6	沖縄県	59.1	京都府	59.0
全部位 26	宮崎県	61.5	山形県	60.8	兵庫県	58.6	岐阜県	59.2	沖縄県	59.0
全部位 27	群馬県	61.7	兵庫県	60.9	栃木県	59.5	和歌山県	59.2	石川県	59.1
全部位 28	神奈川県	61.8	高知県	61.2	長崎県	60.1	山形県	59.4	神奈川県	59.3
全部位 29	千葉県	62.1	静岡県	61.8	愛媛県	60.3	静岡県	59.5	岐阜県	59.4
全部位 30	茨城県	62.2	栃木県	62.0	愛知県	60.4	兵庫県	59.9	秋田県	59.5
全部位 31	静岡県	62.4	鹿児島県	62.1	岐阜県	60.6	福島県	59.9	鹿児島県	59.8
全部位 32	埼玉県	62.9	埼玉県	62.6	山口県	60.7	神奈川県	60.3	東京都	60.4
全部位 33	鹿児島県	63.0	神奈川県	62.6	宮城県	61.2	群馬県	60.4	埼玉県	60.5
全部位 34	福岡県	63.3	東京都	63.1	和歌山県	61.4	東京都	60.7	千葉県	60.6
全部位 35	佐賀県	63.5	群馬県	63.2	神奈川県	61.4	埼玉県	60.8	鳥取県	60.6
全部位 36	東京都	63.7	奈良県	63.2	東京都	61.8	茨城県	61.1	岩手県	60.8
全部位 37	京都府	64.1	長崎県	63.5	島根県	61.8	栃木県	61.3	福島県	61.1
全部位 38	栃木県	64.1	鳥取県	63.9	鳥取県	62.2	福岡県	61.6	栃木県	61.1
全部位 39	岩手県	64.4	山口県	64.2	京都府	62.3	鳥取県	61.8	大阪府	61.4
全部位 40	秋田県	64.5	福岡県	64.4	埼玉県	62.6	大阪府	61.9	茨城県	61.5
全部位 41	山口県	64.5	秋田県	64.6	福岡県	63.0	高知県	63.2	高知県	61.6
全部位 42	大阪府	65.2	富山県	65.5	佐賀県	63.1	新潟県	63.2	静岡県	61.7
全部位 43	和歌山県	66.3	青森県	66.3	大阪府	63.2	佐賀県	63.4	長崎県	63.7
全部位 44	北海道	67.0	大阪府	66.3	秋田県	63.3	長崎県	66.7	福岡県	63.9
全部位 45	長崎県	67.4	北海道	68.6	茨城県	63.7	秋田県	67.1	佐賀県	68.6
全部位 46	鳥取県	68.0	和歌山県	69.1	北海道	66.4	北海道	68.0	北海道	69.7
全部位 47	青森県	72.7	佐賀県	73.0	青森県	71.3	青森県	72.8	青森県	69.8

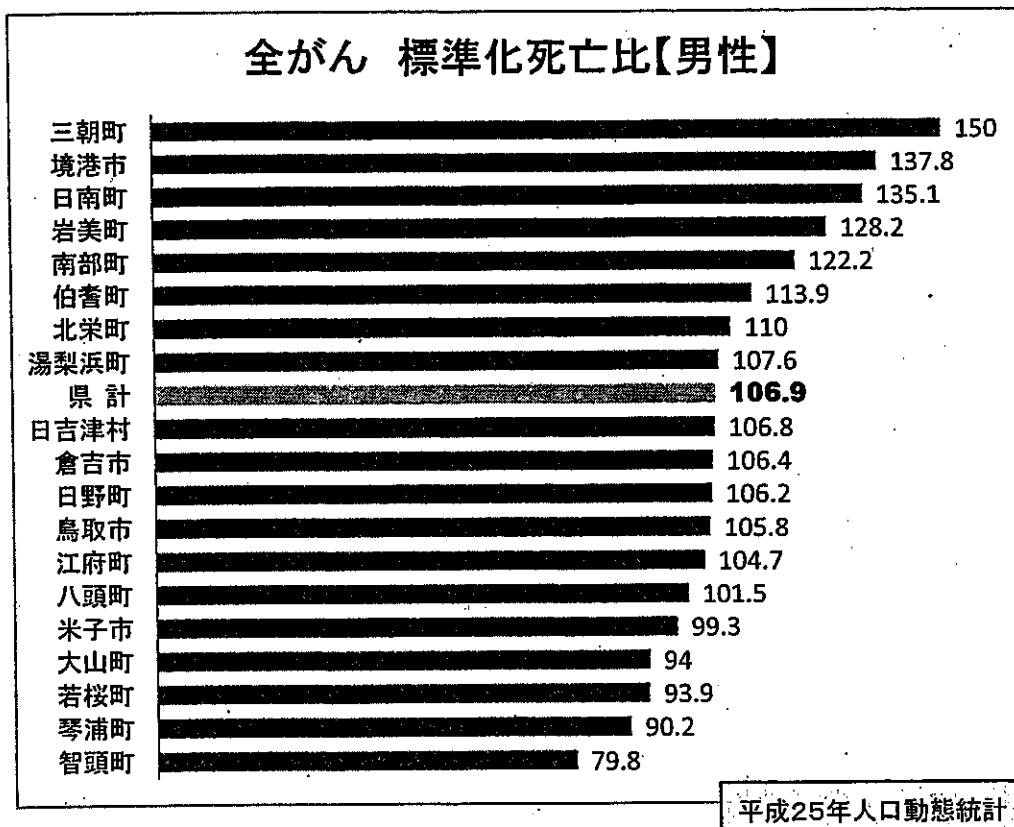
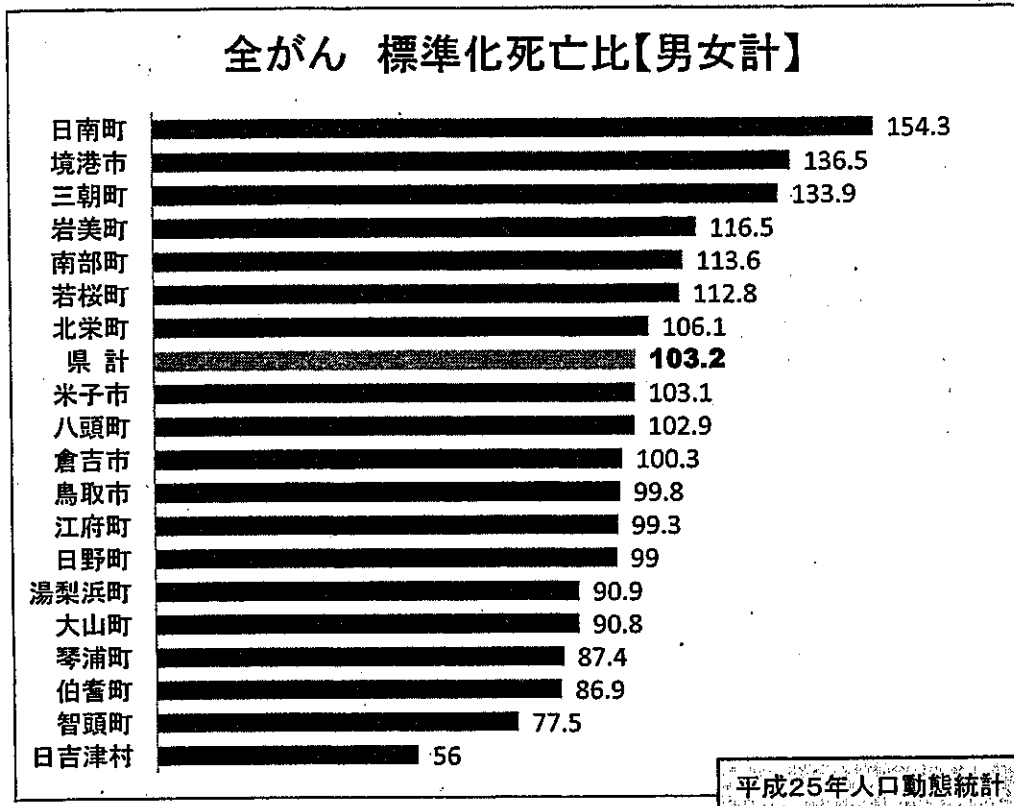
## がん標準化死亡比

標準化死亡比は、全国平均を100としたときの各自治体の死亡の状況を示したものです。具体的には、当該疾患による全国の年齢階級別・男女別死亡率を当該自治体の年齢階級別男女別人口に掛けて、足し合わせたものを期待死亡数として、次の式で算出されます。

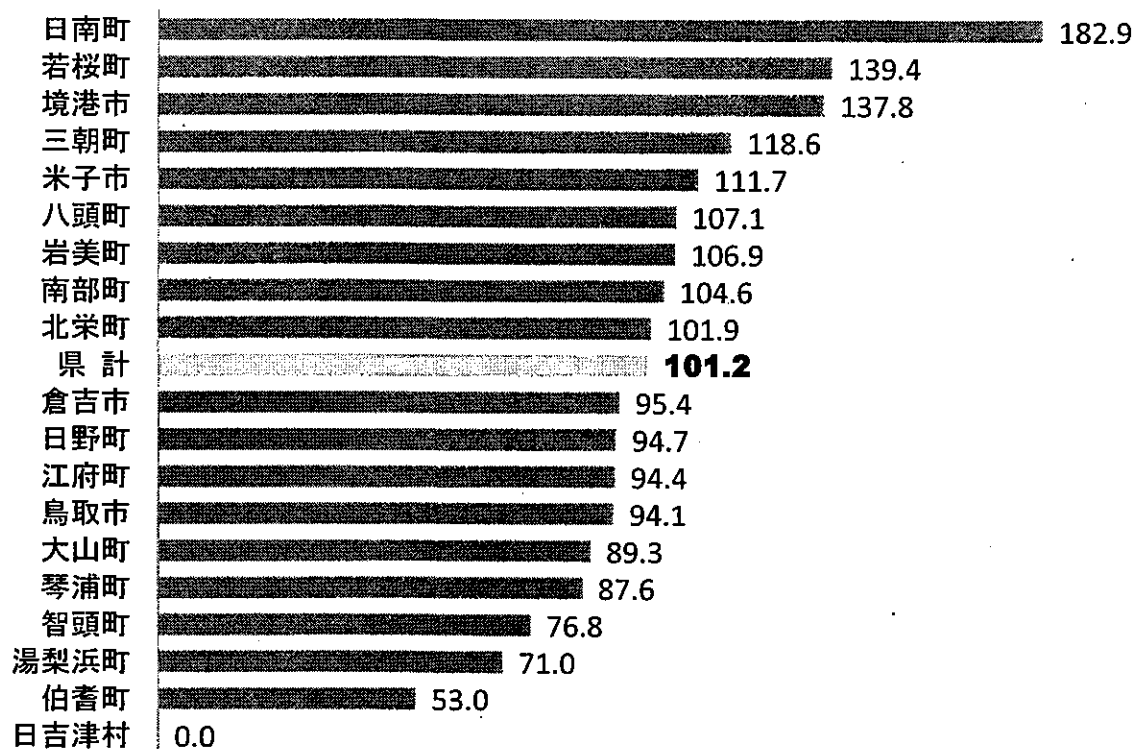
$$\text{標準化死亡比} = \text{実死亡数} \div \text{期待死亡数} \times 100$$

鳥取県では、がん、脳血管疾患の死亡率が全国平均より高い傾向にあります。

なお、今回は平成25年単年の統計資料で算出していることから、小規模町村ではバラツキが大きくなっていますので、今後は5年以上の複数年のデータを基に算出していくことが、より望ましいと考えられます。

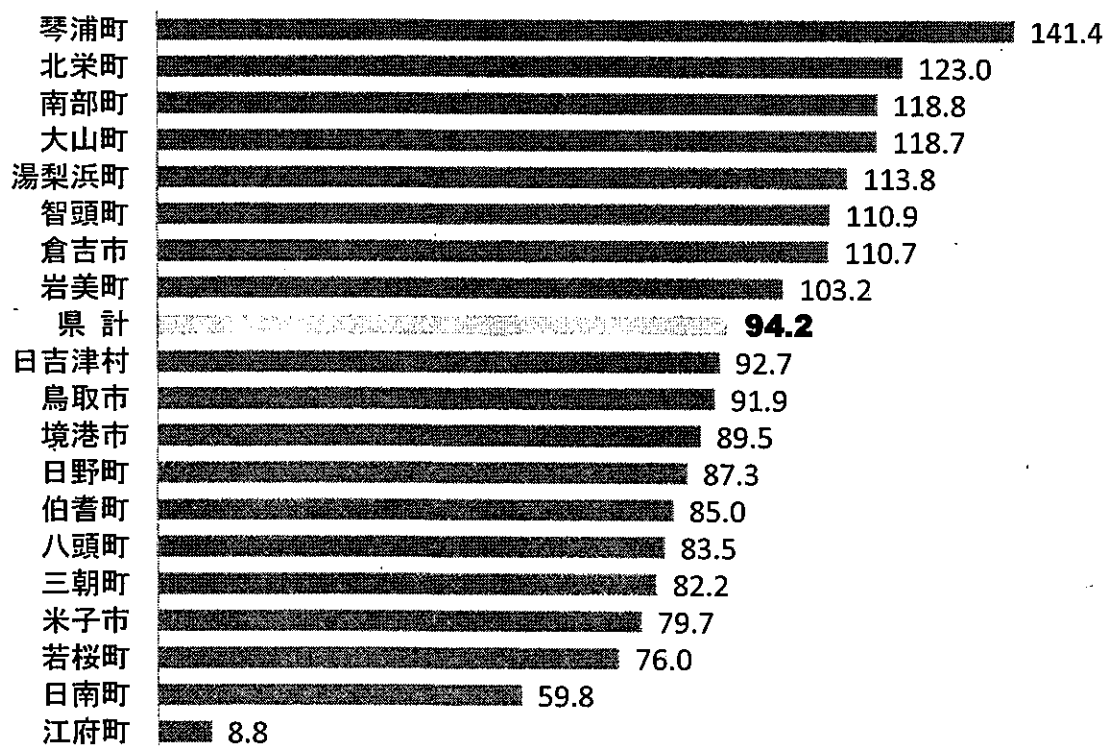


## 全がん 標準化死亡比【女性】



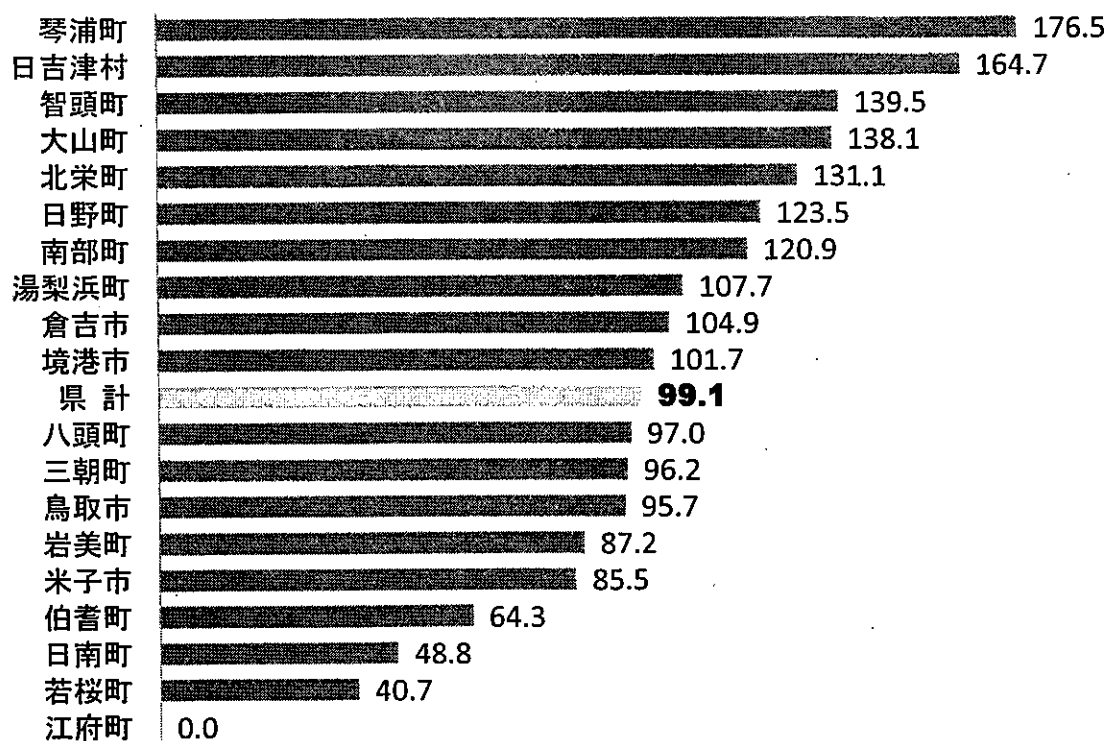
平成25年人口動態統計

## 心疾患 標準化死亡比【男女計】



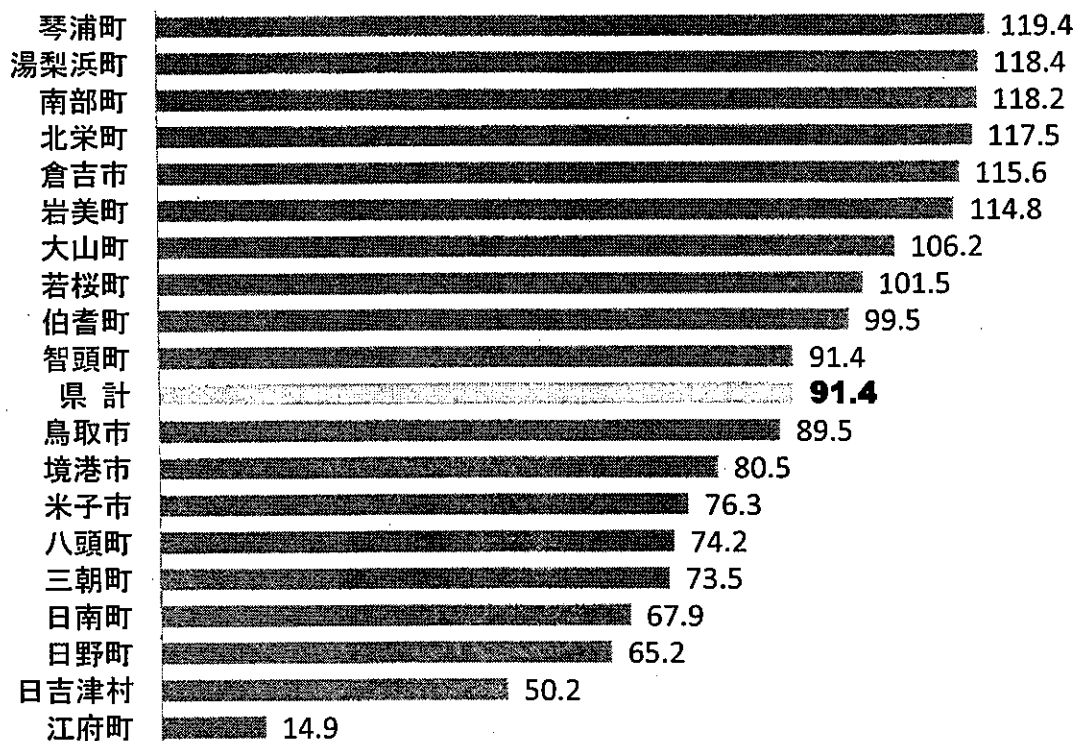
平成25年人口動態統計

## 心疾患 標準化死亡比【男性】



平成25年人口動態統計

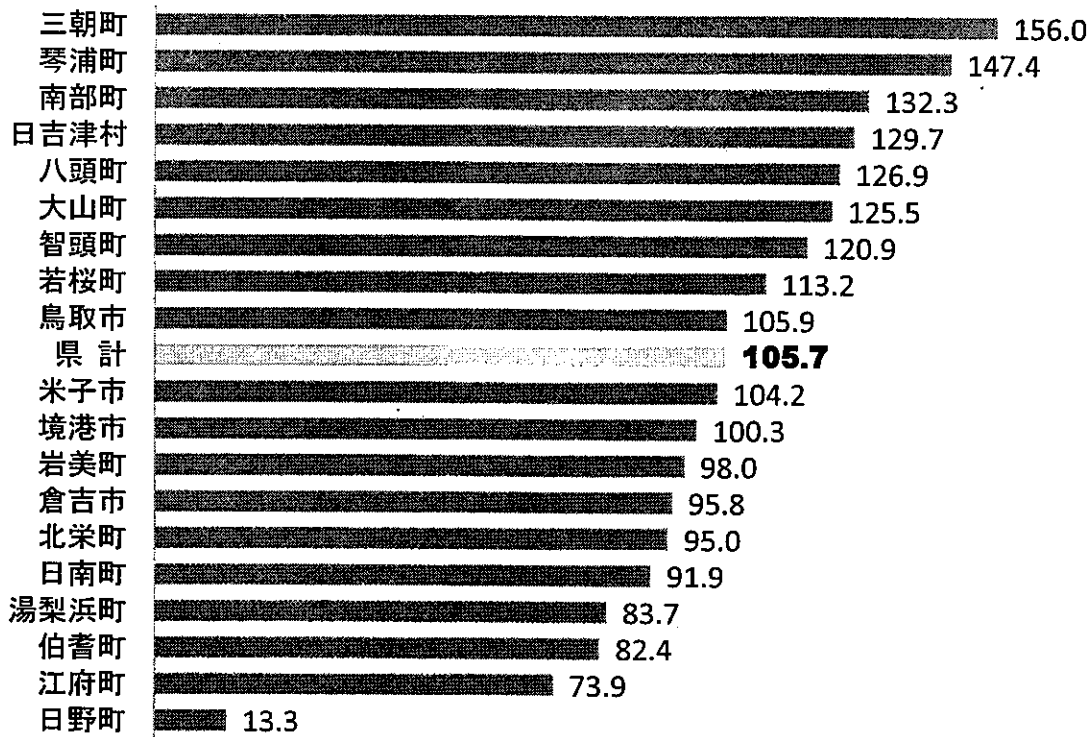
## 心疾患 標準化死亡比【女性】



平成25年人口動態統計

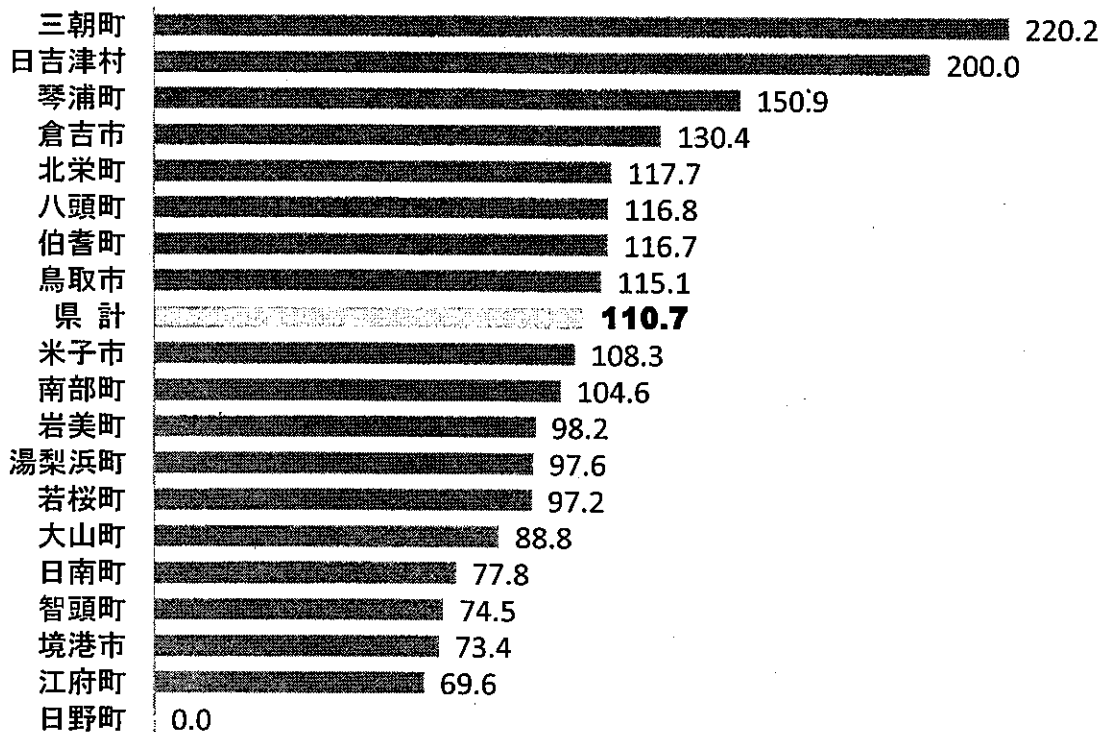


## 脳血管疾患 標準化死亡比【男女計】



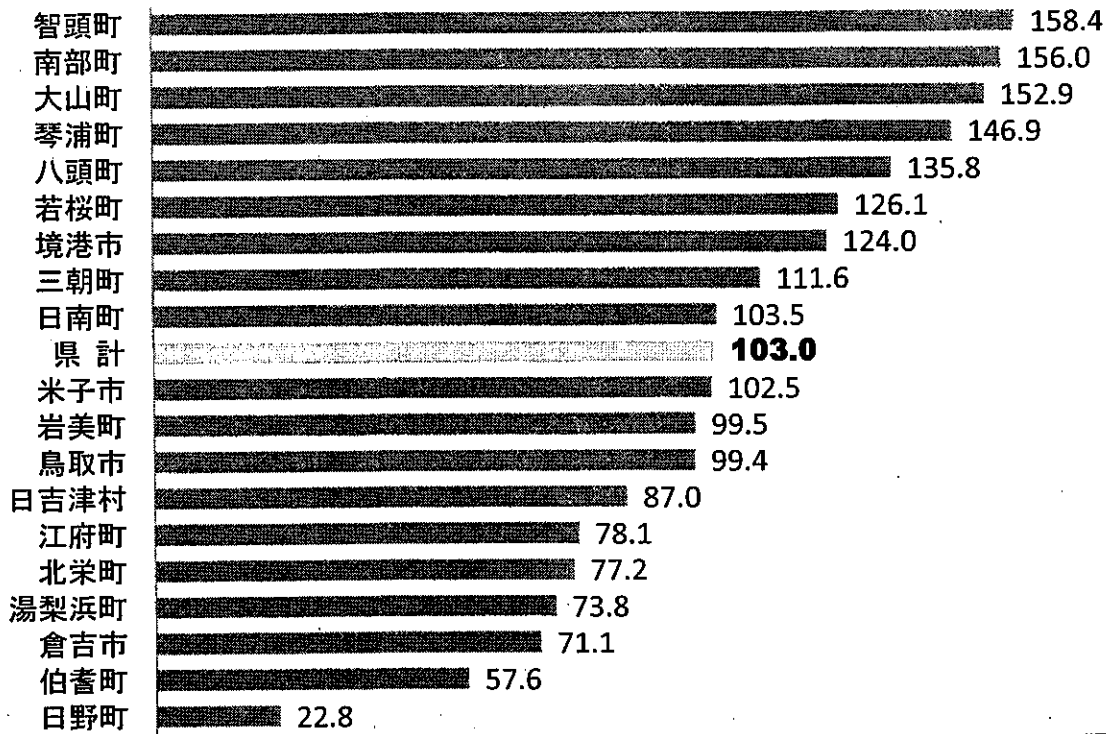
平成25年人口動態統計

## 脳血管疾患 標準化死亡比【男性】



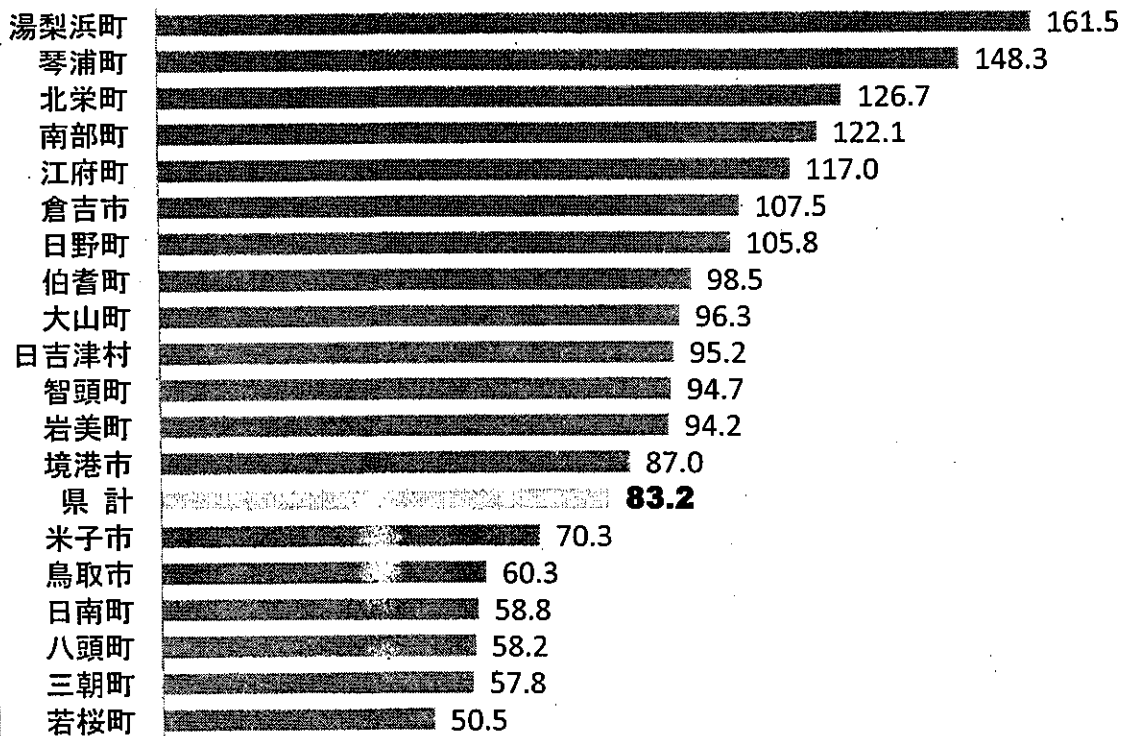
平成25年人口動態統計

## 脳血管疾患 標準化死亡比【女性】



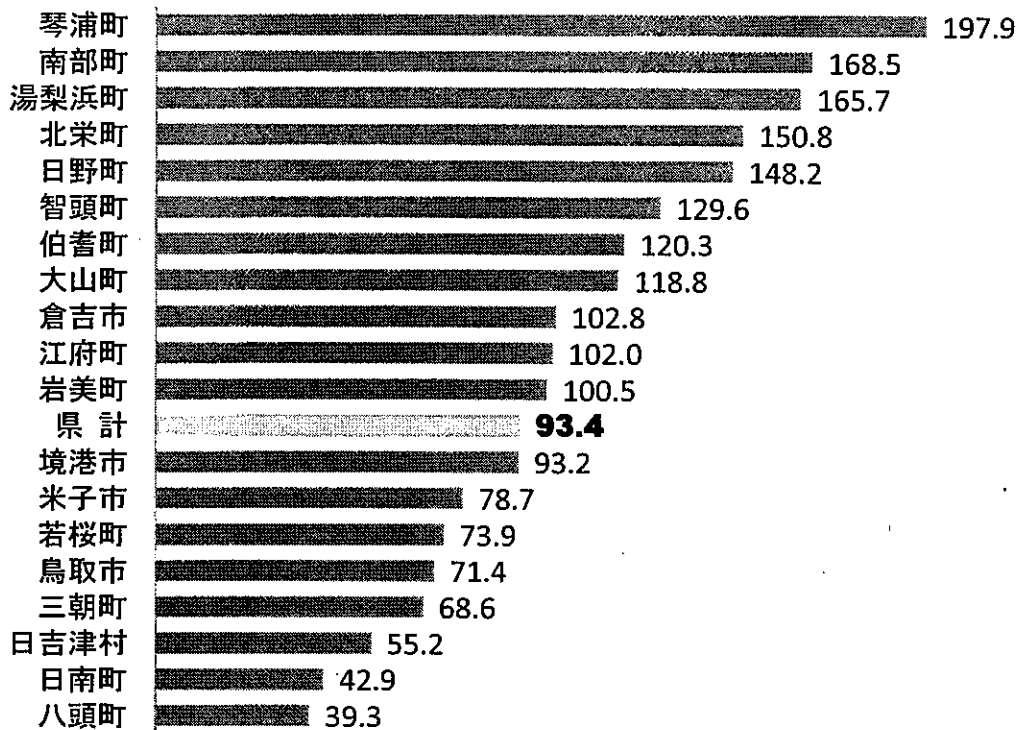
平成25年人口動態統計

## 肺炎 標準化死亡比【男女計】



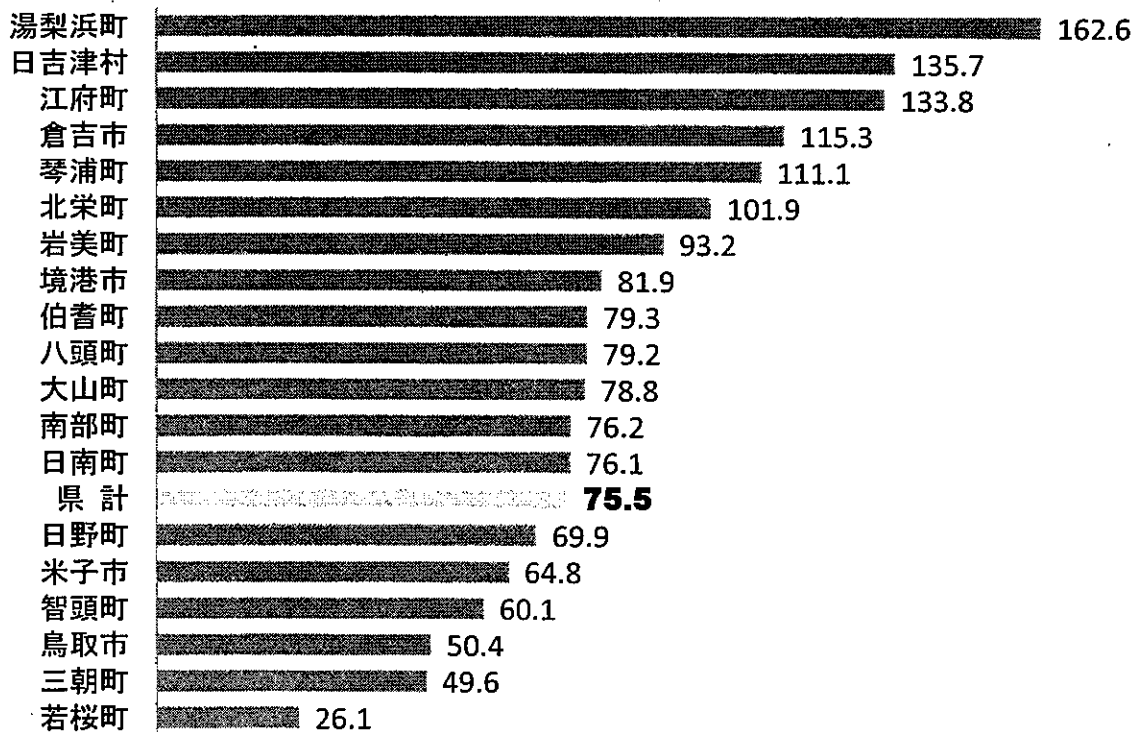
平成25年人口動態統計

## 肺炎 標準化死亡比【男性】



平成25年人口動態統計

## 肺炎 標準化死亡比【女性】



平成25年人口動態統計

